

「男女共同参画の視点からの 令和6年能登半島地震対応状況調査」結果

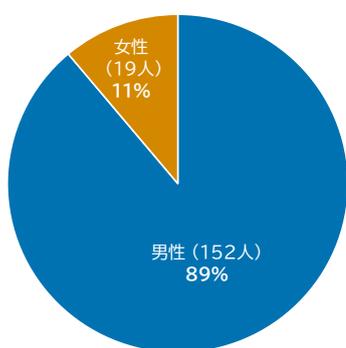
(1) 被災自治体

配布方法:	メールにより県及び政令指定都市に調査票を配布した。市町へは県を通じて調査票をメール配布した。
回収方法:	メールにより各団体より回収を行った。
回収数:	45 団体(うち県:4 団体、市町:41 団体)
回収率:	88.2%(うち県:100%、市町:87.2%)
調査期間:	第一弾:令和6年11月1日~令和6年12月6日 第二弾:令和7年1月14日~令和7年2月3日 ※ (※令和6年9月に発生した低気圧と前線による大雨に伴う災害において、災害救助法の適用を受けた七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町を対象に実施)

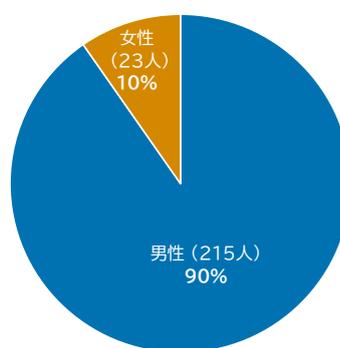
問1 令和5年12月31日時点の防災・危機管理担当部署の職員体制について教えてください。(石川県輪島市、穴水町、能登町のみ回答)

※「地方公共団体における男女共同参画の視点からの防災・復興に係る取組状況について」フォローアップ調査結果より被災市町のデータを抜粋し合算して集計

	全体		県		市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	45	—	4	—	41	—
有効回答数	44	—	4	—	40	—
無効回答数	1	—	0	—	1	—
総数	409人	100.0%	171人	100.0%	238人	100.0%
1 男性	367人	89.7%	152人	88.9%	215人	90.3%
2 女性	42人	10.3%	19人	11.1%	23人	9.7%



【県】 n=4

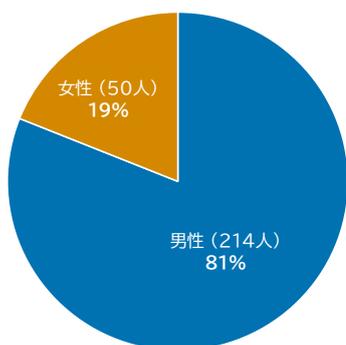


【市町】 n=40

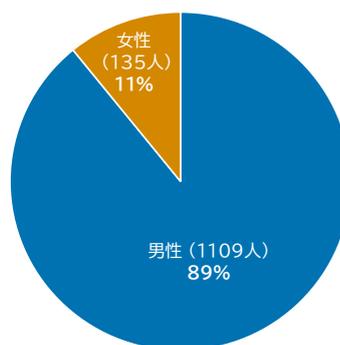
問2 令和5年12月31日時点の地方防災会議の状況について教えてください。(石川県輪島市、穴水町、能登町のみ回答)

※「地方公共団体における男女共同参画の視点からの防災・復興に係る取組状況について」フォローアップ調査結果より被災市町のデータを抜粋し合算して集計

	全体		県		市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	45	—	4	—	41	—
有効回答数	44	—	4	—	40	—
無効回答数	1	—	0	—	1	—
総数	1508人	100.0%	264人	100.0%	1244人	100.0%
1 男性	1323人	87.7%	214人	81.1%	1109人	89.1%
2 女性	185人	12.3%	50人	18.9%	135人	10.9%



【県】 n=4



【市町】 n=40

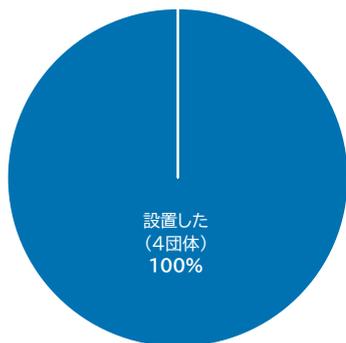
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

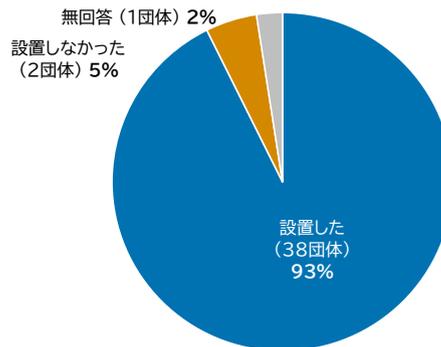
問3 災害対策本部会議の状況について教えてください。

① 令和6年能登半島地震の際に災害対策本部会議を設置しましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1 設置した	42団体	93.3%	4団体	100.0%	38団体	92.7%	6団体	85.7%	32団体	94.1%
2 設置しなかった	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	0団体	0.0%	2団体	5.9%
無回答	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%



【県】 N=4



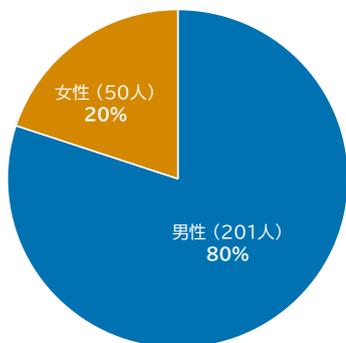
【市町】 N=41

問3② (①で「1. 設置した」を選択した場合に回答)

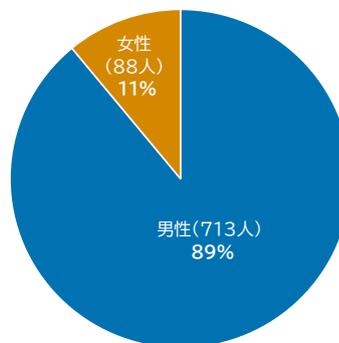
会議の構成員の数(最大時)【常勤】※本部長も含む

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	45	—	4	—	41	—	7	—	34	—
有効回答数	42	—	4	—	38	—	6	—	32	—
無効回答数	3	—	0	—	3	—	1	—	2	—
総数	1052人	100.0%	251人	100.0%	801人	100.0%	129人	100.0%	672人	100.0%
1 男性	914人	86.9%	201人	80.1%	713人	89.0%	113人	87.6%	600人	89.3%
2 女性	138人	13.1%	50人	19.9%	88人	11.0%	16人	12.4%	72人	10.7%



【県】 n=4



【市町】 n=38

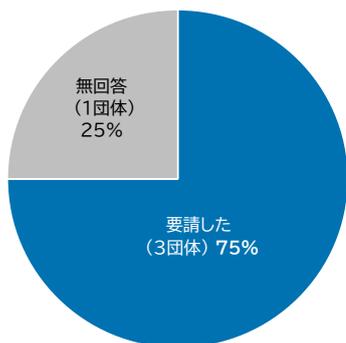
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

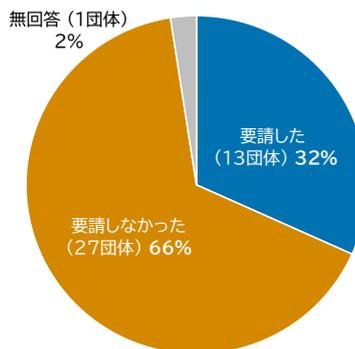
問4 男女共同参画担当部局の活動状況について教えてください。(該当する番号1つを選択)

①-1 男女共同参画の視点から災害対応を行うよう、全庁や関係機関等に要請しましたか。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 要請した	16団体	35.6%	3団体	75.0%	13団体	31.7%	1団体	14.3%	12団体	35.3%
2 要請しなかった	27団体	60.0%	0団体	0.0%	27団体	65.9%	5団体	71.4%	22団体	64.7%
無回答	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%



【県】 N=4

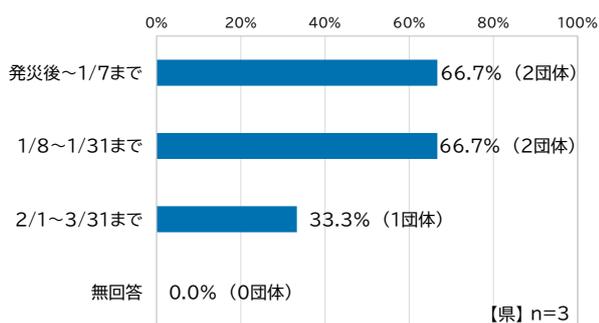


【市町】 N=41

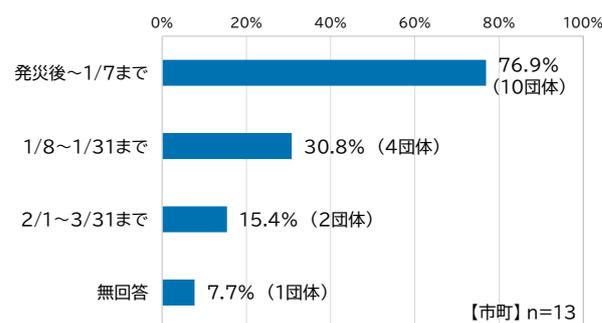
問4①-2 (①-1で「1. 要請した」を選択した場合に回答)

要請を行った時期はいつですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		16団体	—	3団体	—	13団体	—	1団体	—	12団体
1 発災後～1/7まで	12団体	75.0%	2団体	66.7%	10団体	76.9%	1団体	100.0%	9団体	75.0%
2 1/8～1/31まで	6団体	37.5%	2団体	66.7%	4団体	30.8%	0団体	0.0%	4団体	33.3%
3 2/1～3/31まで	3団体	18.8%	1団体	33.3%	2団体	15.4%	0団体	0.0%	2団体	16.7%
無回答	1団体	6.3%	0団体	0.0%	1団体	7.7%	0団体	0.0%	1団体	8.3%



【県】 n=3



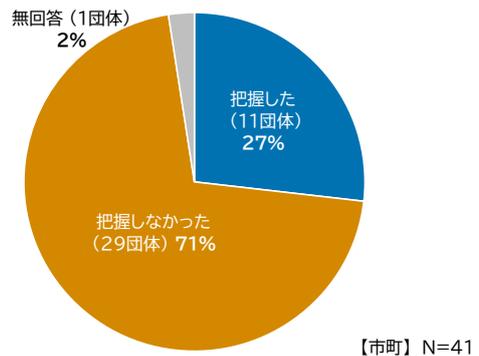
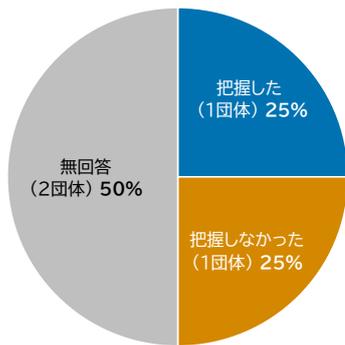
【市町】 n=13

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

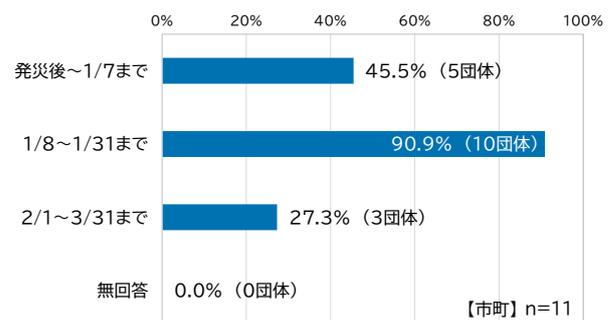
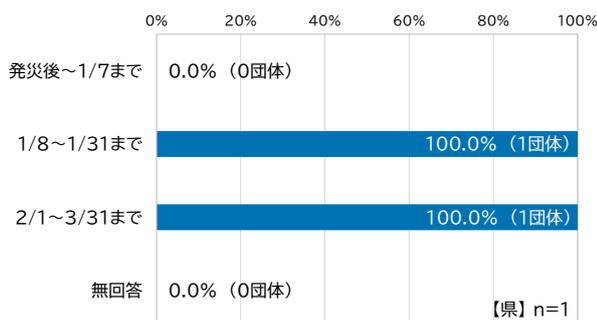
問4②-1 避難所等において、男女共同参画の視点から災害対応が行なわれているか、その実態を把握しましたか。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 把握した	12団体	26.7%	1団体	25.0%	11団体	26.8%	4団体	57.1%	7団体	20.6%
2 把握しなかった	30団体	66.7%	1団体	25.0%	29団体	70.7%	2団体	28.6%	27団体	79.4%
無回答	3団体	6.7%	2団体	50.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%



問4②-2 (②-1で「1. 把握した」を選択した場合に回答)
把握を行った時期はいつですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		12団体	—	1団体	—	11団体	—	4団体	—	7団体
1 発災後～1/7まで	5団体	41.7%	0団体	0.0%	5団体	45.5%	1団体	25.0%	4団体	57.1%
2 1/8～1/31まで	11団体	91.7%	1団体	100.0%	10団体	90.9%	4団体	100.0%	6団体	85.7%
3 2/1～3/31まで	4団体	33.3%	1団体	100.0%	3団体	27.3%	2団体	50.0%	1団体	14.3%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



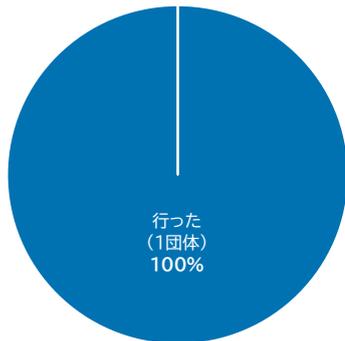
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

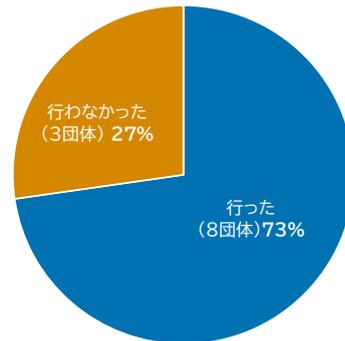
問4③-1 (②-1 で「把握した」を選択した場合に回答)

②-1 で把握した男女共同参画の視点からの問題について、改善するための取組を行いましたか。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		12団体	100.0%	1団体	100.0%	11団体	100.0%	4団体	100.0%	7団体
1 行った	9団体	75.0%	1団体	100.0%	8団体	72.7%	3団体	75.0%	5団体	71.4%
2 行わなかった	3団体	25.0%	0団体	0.0%	3団体	27.3%	1団体	25.0%	2団体	28.6%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



【県】 n=1

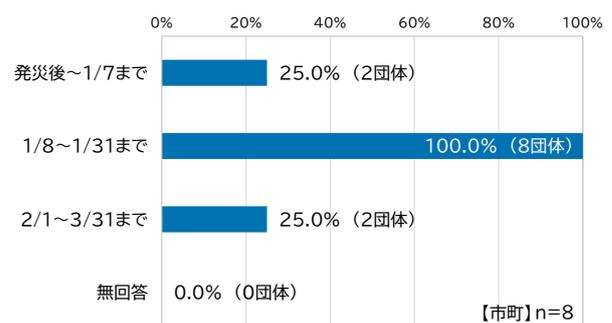
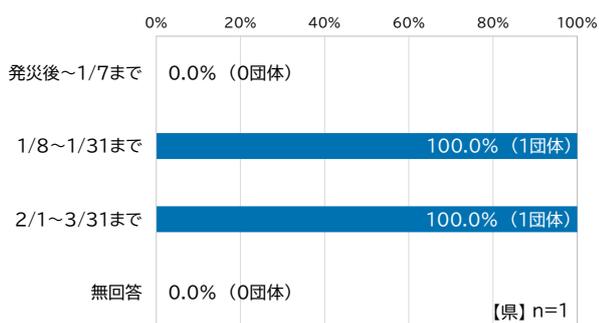


【市町】 n=11

問4③-2 (③-1 で「1. 行った」を選択した場合に回答)

改善を行った時期はいつですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		9団体	—	1団体	—	8団体	—	3団体	—	5団体
1 発災後～1/7まで	2団体	22.2%	0団体	0.0%	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	40.0%
2 1/8～1/31まで	9団体	100.0%	1団体	100.0%	8団体	100.0%	3団体	100.0%	5団体	100.0%
3 2/1～3/31まで	3団体	33.3%	1団体	100.0%	2団体	25.0%	1団体	33.3%	1団体	20.0%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



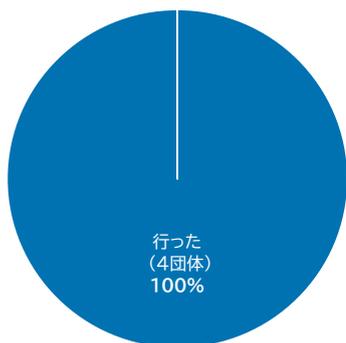
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

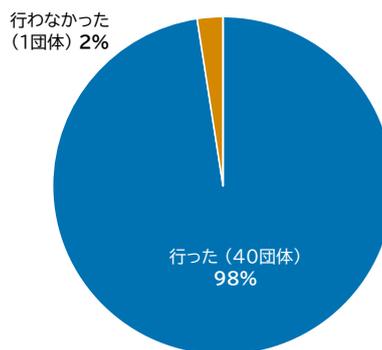
問5 災害対応に携わる貴自治体職員の状況について、把握している範囲で記入してください。

① 子育てや介護に携わっている職員(男女共に)は、災害対応業務を行いましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 行った	44団体	97.8%	4団体	100.0%	40団体	97.6%	7団体	100.0%	33団体	97.1%
2 行かなかった	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



【県】N=4

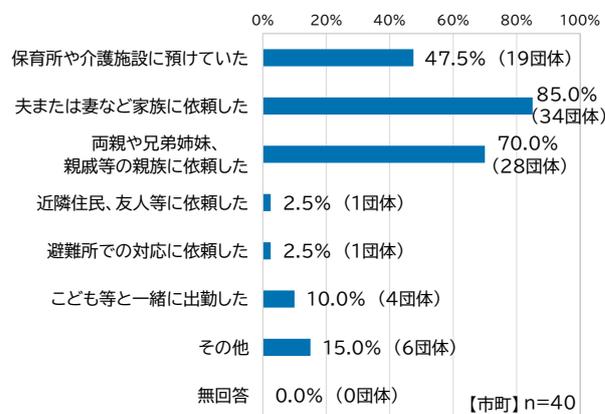
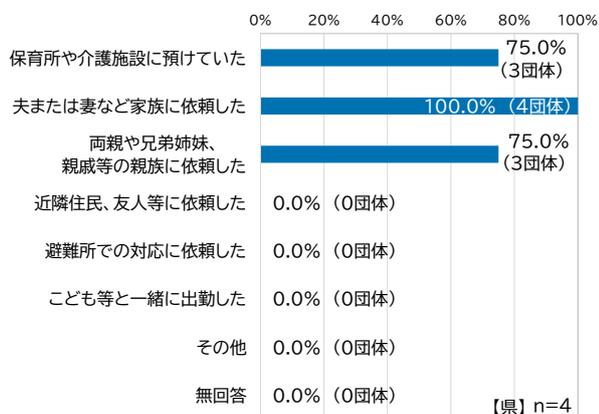


【市町】N=41

問5② (①で「1. 行った」を選択した場合に回答)

災害対応にあたった職員は、どのようにして育児や介護を行っていましたか。把握している範囲でお答えください。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		44団体	—	4団体	—	40団体	—	7団体	—	33団体
1 保育所や介護施設に預けていた	22団体	50.0%	3団体	75.0%	19団体	47.5%	6団体	85.7%	13団体	39.4%
2 夫または妻など家族に依頼した	38団体	86.4%	4団体	100.0%	34団体	85.0%	7団体	100.0%	27団体	81.8%
3 両親や兄弟姉妹、親戚等の親族に依頼した	31団体	70.5%	3団体	75.0%	28団体	70.0%	5団体	71.4%	23団体	69.7%
4 近隣住民、友人等に依頼した	1団体	2.3%	0団体	0.0%	1団体	2.5%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 避難所での対応に依頼した	1団体	2.3%	0団体	0.0%	1団体	2.5%	0団体	0.0%	1団体	3.0%
6 こども等と一緒に出勤した	4団体	9.1%	0団体	0.0%	4団体	10.0%	2団体	28.6%	2団体	6.1%
7 その他 (具体的に記入してください)	6団体	13.6%	0団体	0.0%	6団体	15.0%	0団体	0.0%	6団体	18.2%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

<その他>

【県】

- ・ 回答なし

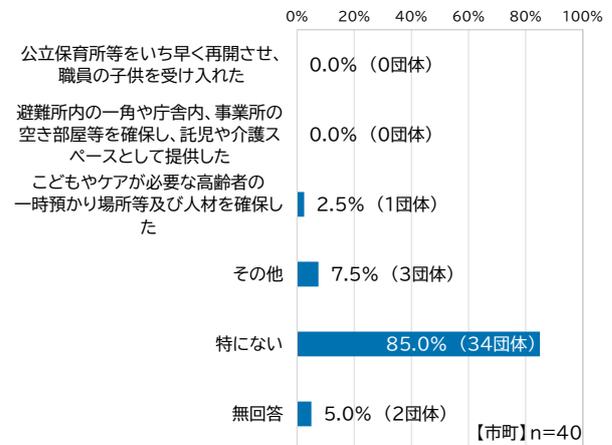
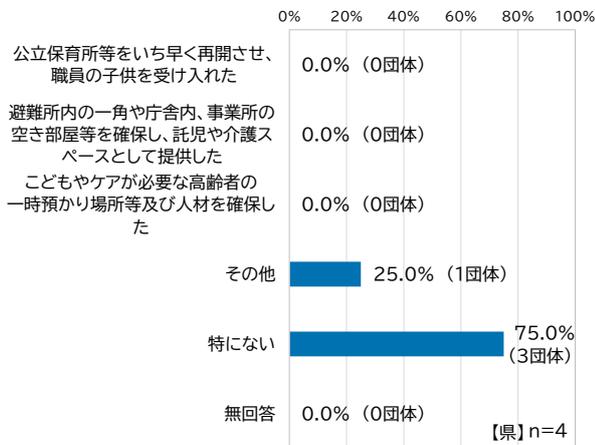
【市町】

- ・ 把握していない
- ・ 学校等は閉鎖しなかったため、平常どおりだった
- ・ 職員はほぼ総動員であったが、個々の職員の事情は把握していない

問5③ (①で「1. 行った」を選択した場合に回答)

災害対応業務を行う職員に対し、貴自治体はどのような支援を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	44団体	—	4団体	—	40団体	—	7団体	—	33団体	—
1 公立保育所等をいち早く再開させ、職員の子供を受け入れた	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
2 避難所内の一角や庁舎内、事業所の空き部屋等を確保し、託児や介護スペースとして提供した	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 こどもやケアが必要な高齢者の一時預かり場所等及び人材を確保した	1団体	2.3%	0団体	0.0%	1団体	2.5%	0団体	0.0%	1団体	3.0%
4 その他 (具体的に記入してください)	4団体	9.1%	1団体	25.0%	3団体	7.5%	1団体	14.3%	2団体	6.1%
5 特になし	37団体	84.1%	3団体	75.0%	34団体	85.0%	5団体	71.4%	29団体	87.9%
無回答	2団体	4.5%	0団体	0.0%	2団体	5.0%	1団体	14.3%	1団体	3.0%



<その他>

【県】

- ・ 勤務時間の配慮

【市町】

- ・ 避難所担当職員の配置に配慮した
- ・ 職員の状況に配慮した業務体制に努めた
- ・ 学校等の臨時休業による子の世話をを行う場合に災害休暇の取り組みを認めた

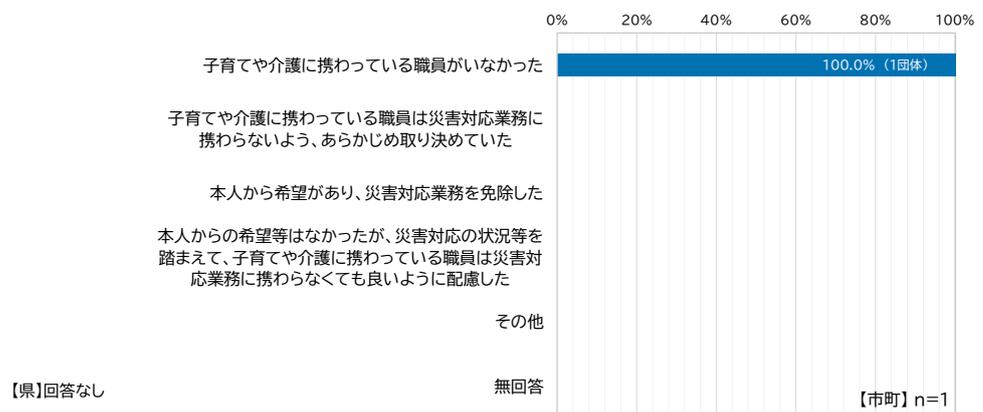
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問5④ (①で「2. 行わなかった」を選択した場合に回答)

子育てや介護に携わっている職員(男女共に)が災害対応業務を行わなかった理由は何ですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	1団体	—	0団体	—	1団体	—	0団体	—	1団体	—
1	子育てや介護に携わっている職員がいなかった	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
2	子育てや介護に携わっている職員は災害対応業務に携わらないよう、あらかじめ取り決めていた	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	本人から希望があり、災害対応業務を免除した	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	本人からの希望等はなかったが、災害対応の状況等を踏まえて、子育てや介護に携わっている職員は災害対応業務に携わらなくても良いように配慮した	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	その他 (具体的に記入してください)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



問5⑤ 子育てや介護に携わっている職員が災害対応業務を行うにあたり、現在検討中の取組等があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 事例研究中
- ・ 庁舎内や町施設の一角を託児や介護スペースとして利用

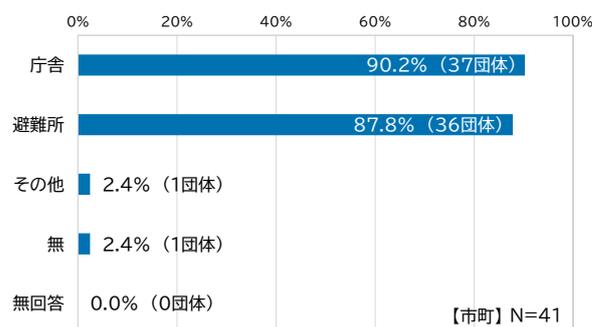
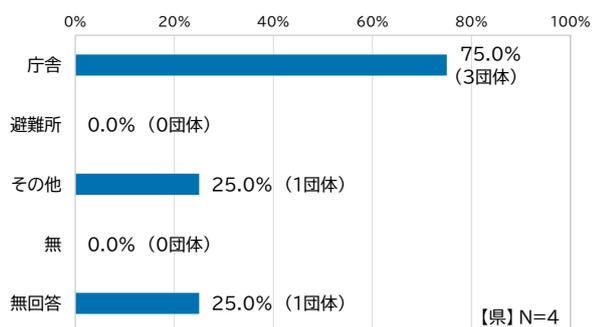
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問6 貴自治体職員が避難所や庁舎に宿直等して災害対応業務を行った際の対応状況について教えてください。

① 職員が宿直しましたか。(該当するものすべてに○)

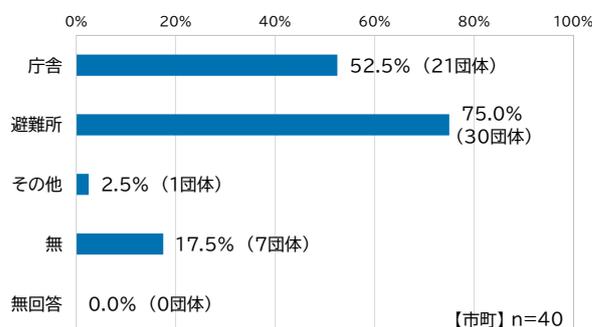
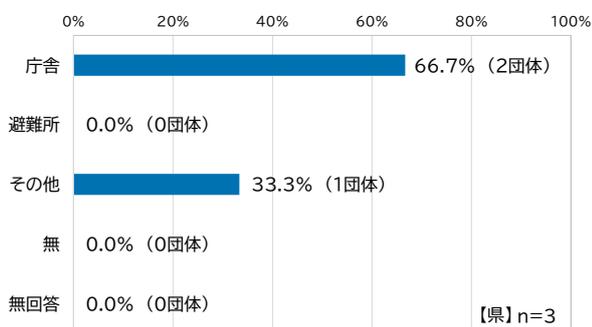
		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体
1	庁舎	40団体	88.9%	3団体	75.0%	37団体	90.2%	6団体	85.7%	31団体	91.2%
2	避難所	36団体	80.0%	0団体	0.0%	36団体	87.8%	6団体	85.7%	30団体	88.2%
3	その他	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4	無	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
	無回答	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



問6② (①で「1~3の1つ以上に○」を選択した場合に回答)

うち女性職員が宿直しましたか。(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			43団体	—	3団体	—	40団体	—	7団体	—	33団体
1	庁舎	23団体	53.5%	2団体	66.7%	21団体	52.5%	5団体	71.4%	16団体	48.5%
2	避難所	30団体	69.8%	0団体	0.0%	30団体	75.0%	6団体	85.7%	24団体	72.7%
3	その他	2団体	4.7%	1団体	33.3%	1団体	2.5%	0団体	0.0%	1団体	3.0%
4	無	7団体	16.3%	0団体	0.0%	7団体	17.5%	0団体	0.0%	7団体	21.2%
	無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



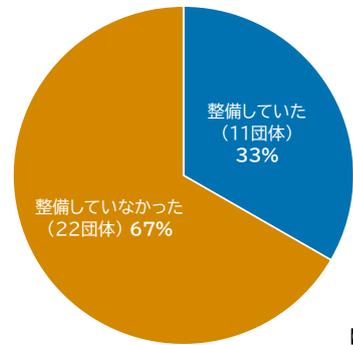
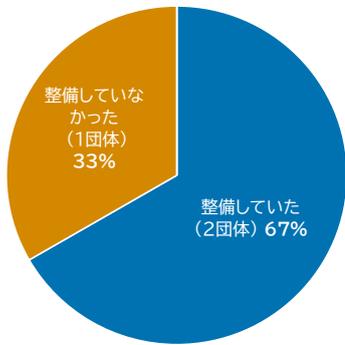
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 回答なし

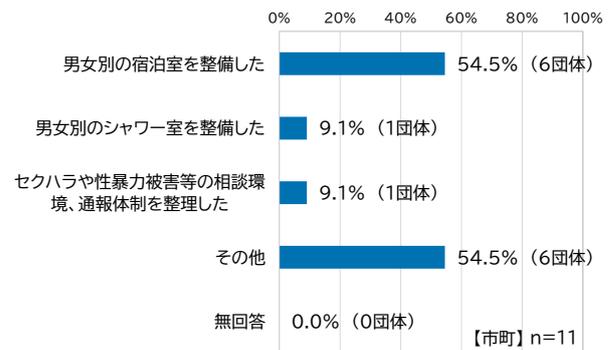
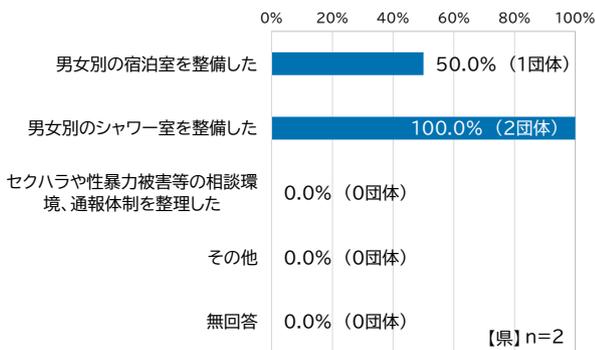
問6③ (②で「1～3の1つ以上に○」を選択した場合に回答)
 女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境を整備していましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
全体	36団体	100.0%	3団体	100.0%	33団体	100.0%	7団体	100.0%	26団体	100.0%
1 整備していた	13団体	36.1%	2団体	66.7%	11団体	33.3%	5団体	71.4%	6団体	23.1%
2 整備していなかった	23団体	63.9%	1団体	33.3%	22団体	66.7%	2団体	28.6%	20団体	76.9%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



問6④ (③で「1. 整備していた」を選択した場合に回答)
 具体的にどのような環境整備を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
全体	13団体	—	2団体	—	11団体	—	5団体	—	6団体	—
1 男女別の宿泊室を整備した	7団体	53.8%	1団体	50.0%	6団体	54.5%	3団体	60.0%	3団体	50.0%
2 男女別のシャワー室を整備した	3団体	23.1%	2団体	100.0%	1団体	9.1%	0団体	0.0%	1団体	16.7%
3 セクハラや性暴力被害等の相談環境、通報体制を整理した	1団体	7.7%	0団体	0.0%	1団体	9.1%	1団体	20.0%	0団体	0.0%
4 その他 (具体的に記入してください)	6団体	46.2%	0団体	0.0%	6団体	54.5%	3団体	60.0%	3団体	50.0%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

<その他>

【県】

- ・ 回答なし

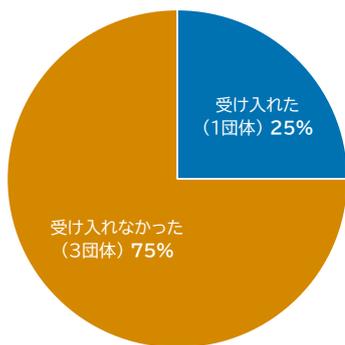
【市町】

- ・ 夜間の避難所には警備員を配備
- ・ 指定避難所となる学校等の教室を分けて利用
- ・ 複数人で業務に従事した
- ・ 庁舎内に男女別の休憩室を設けた
- ・ トイレを男女別、個室着替えスペース
- ・ 男女の区別はないが、個別のテントが各自に与えられた

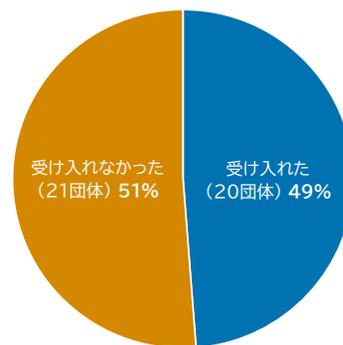
問7 貴自治体における応援職員の受入れ状況について教えてください

① 他自治体から応援職員を受け入れましたか。(発災後から3月末までの間)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 受け入れた	21団体	46.7%	1団体	25.0%	20団体	48.8%	7団体	100.0%	13団体	38.2%
2 受け入れなかった	24団体	53.3%	3団体	75.0%	21団体	51.2%	0団体	0.0%	21団体	61.8%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



【県】 N=4



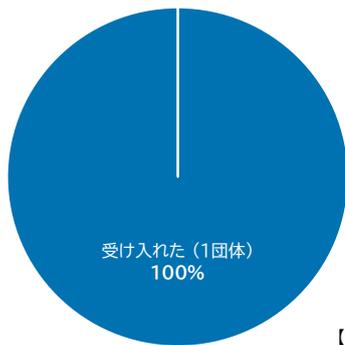
【市町】 N=41

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

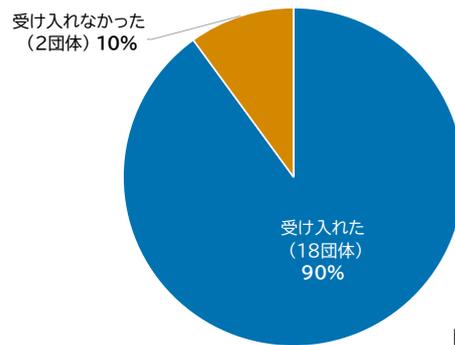
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問7② (①で「1. 受け入れた」を選択した場合に回答)
 そのうち、女性職員を受け入れましたか。(発災後から3月末までの間)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	21団体	100.0%	1団体	100.0%	20団体	100.0%	7団体	100.0%	13団体	100.0%
1 受け入れた	19団体	90.5%	1団体	100.0%	18団体	90.0%	7団体	100.0%	11団体	84.6%
2 受け入れなかった	2団体	9.5%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	0団体	0.0%	2団体	15.4%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



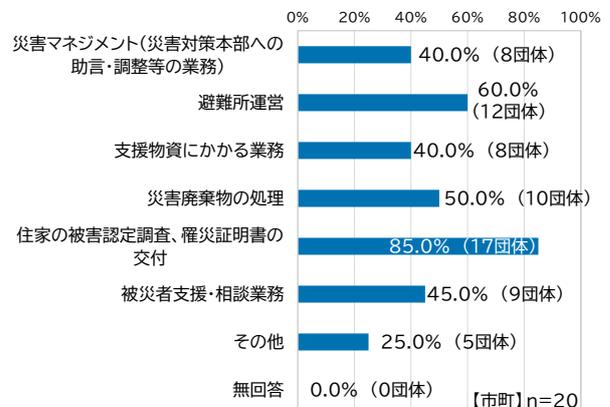
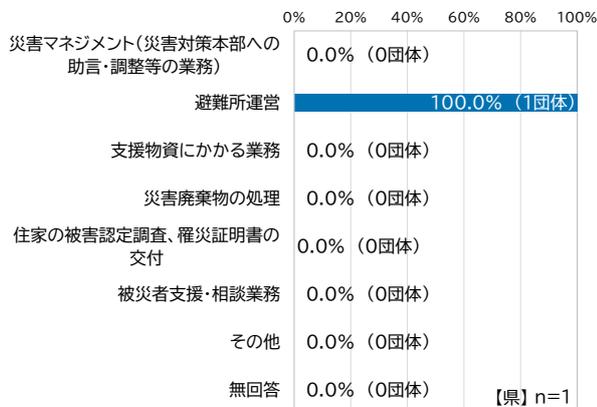
【県】 n=1



【市町】 n=20

問8 (問7①で「1. 受け入れた」を選択した場合に回答)
 どの業務に応援職員を配置しましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	21団体	—	1団体	—	20団体	—	7団体	—	13団体	—
1 災害マネジメント(災害対策本部への助言・調整等の業務)	8団体	38.1%	0団体	0.0%	8団体	40.0%	6団体	85.7%	2団体	15.4%
2 避難所運営	13団体	61.9%	1団体	100.0%	12団体	60.0%	7団体	100.0%	5団体	38.5%
3 支援物資にかかる業務	8団体	38.1%	0団体	0.0%	8団体	40.0%	7団体	100.0%	1団体	7.7%
4 災害廃棄物の処理	10団体	47.6%	0団体	0.0%	10団体	50.0%	6団体	85.7%	4団体	30.8%
5 住家の被害認定調査、罹災証明書の交付	17団体	81.0%	0団体	0.0%	17団体	85.0%	7団体	100.0%	10団体	76.9%
6 被災者支援・相談業務	9団体	42.9%	0団体	0.0%	9団体	45.0%	6団体	85.7%	3団体	23.1%
7 その他(具体的に記入してください)	5団体	23.8%	0団体	0.0%	5団体	25.0%	0団体	0.0%	5団体	38.5%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

<その他>

【県】

- ・ 回答なし

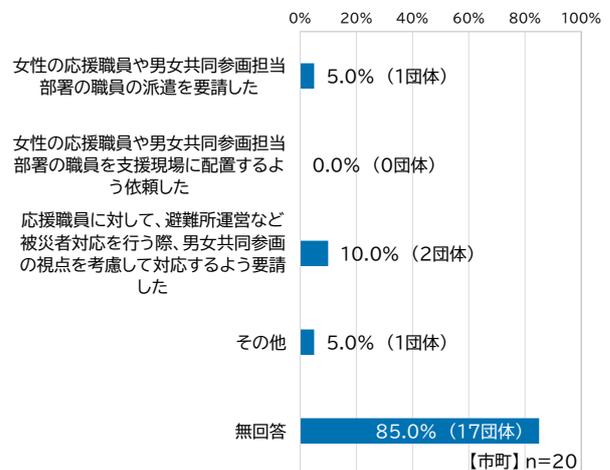
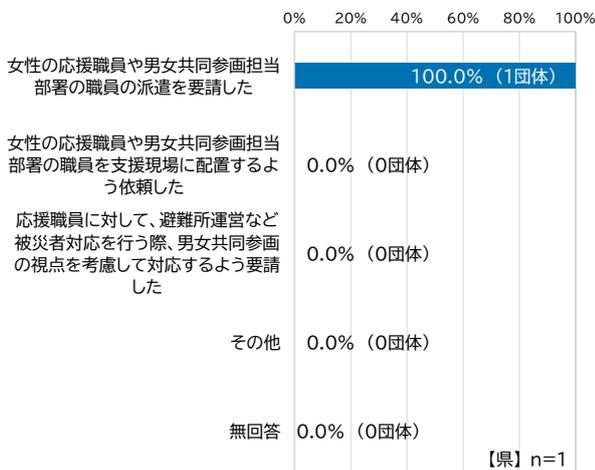
【市町】

- ・ 応急給水等
- ・ 下水道被害調査・災害復旧工事業務
- ・ 給水支援
- ・ 災害応急・本格復旧工事
- ・ 県外避難者を受け入れる2次避難所の運営

問9 (問7①で「1. 受け入れた」を選択した場合に回答)

応援職員の活動において、男女共同参画の視点を反映させるために行った取組はありますか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	21団体	—	1団体	—	20団体	—	7団体	—	13団体	—
1 女性の応援職員や男女共同参画担当部署の職員の派遣を要請した	2団体	9.5%	1団体	100.0%	1団体	5.0%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
2 女性の応援職員や男女共同参画担当部署の職員を支援現場に配置するよう依頼した	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 応援職員に対して、避難所運営など被災者対応を行う際、男女共同参画の視点を考慮して対応するよう要請した	2団体	9.5%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
4 その他(具体的に記入してください)	1団体	4.8%	0団体	0.0%	1団体	5.0%	0団体	0.0%	1団体	7.7%
無回答	17団体	81.0%	0団体	0.0%	17団体	85.0%	5団体	71.4%	12団体	92.3%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 回答なし

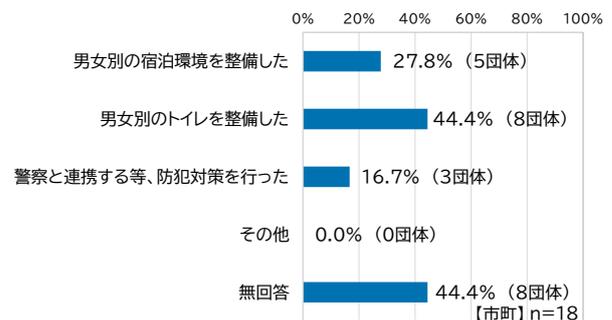
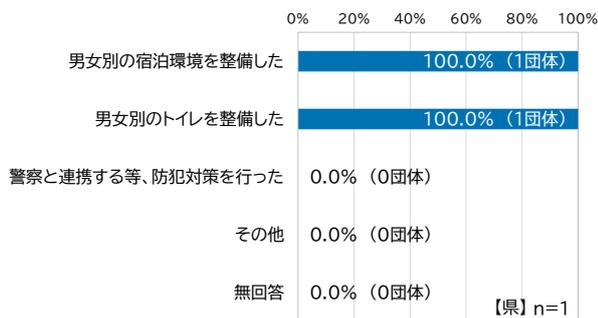
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問10 (問 7②で「1. 受け入れた」を選択した場合に回答)

女性応援職員が安全・安心に活動するための配慮や工夫等を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		19団体	—	1団体	—	18団体	—	7団体	—	11団体
1 男女別の宿泊環境を整備した	6団体	31.6%	1団体	100.0%	5団体	27.8%	3団体	42.9%	2団体	18.2%
2 男女別のトイレを整備した	9団体	47.4%	1団体	100.0%	8団体	44.4%	3団体	42.9%	5団体	45.5%
3 警察と連携する等、防犯対策を行った	3団体	15.8%	0団体	0.0%	3団体	16.7%	2団体	28.6%	1団体	9.1%
4 その他 (具体的に記入してください)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
無回答	8団体	42.1%	0団体	0.0%	8団体	44.4%	2団体	28.6%	6団体	54.5%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 回答なし

問11①-1 令和6年能登半島地震で開設した避難所数(最大時)と実際の運営の担い手について記入してください。

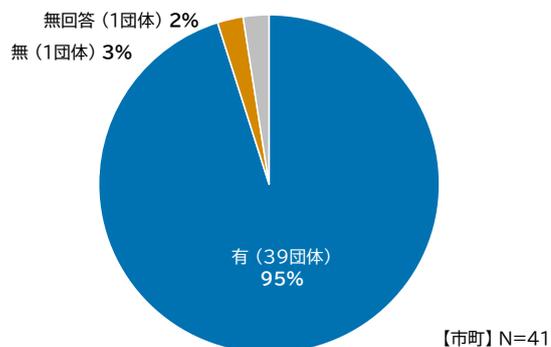
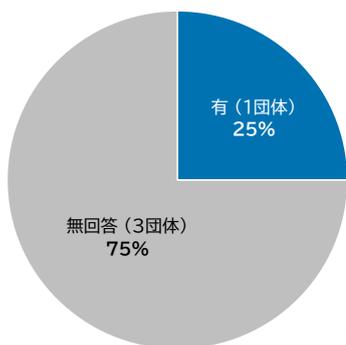
本問は、以降の問に係る情報として把握する目的で問を設定したため、開設した避難所数については集計しないこととする。

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

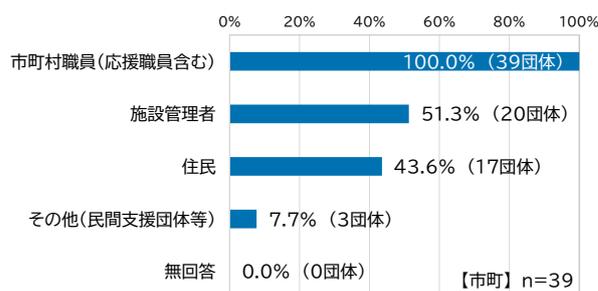
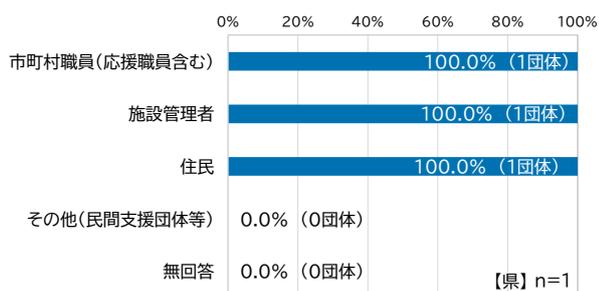
問11①-2 指定一般避難所(一般住民対象)(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 有	40団体	88.9%	1団体	25.0%	39団体	95.1%	6団体	85.7%	33団体	97.1%
2 無	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
無回答	4団体	8.9%	3団体	75.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%



問11①-3 (①-2で「1. 有」を選択した場合に回答)
この避難所の運営の主な担い手(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		40団体	—	1団体	—	39団体	—	6団体	—	33団体
1 市町村職員(応援職員含む)	40団体	100.0%	1団体	100.0%	39団体	100.0%	6団体	100.0%	33団体	100.0%
2 施設管理者	21団体	52.5%	1団体	100.0%	20団体	51.3%	4団体	66.7%	16団体	48.5%
3 住民	18団体	45.0%	1団体	100.0%	17団体	43.6%	5団体	83.3%	12団体	36.4%
4 その他(民間支援団体等)(具体的に記入してください)	3団体	7.5%	0団体	0.0%	3団体	7.7%	1団体	16.7%	2団体	6.1%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%

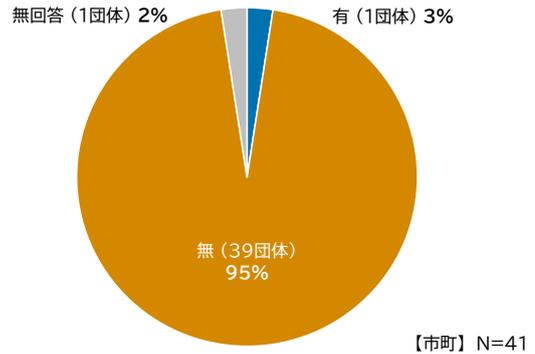
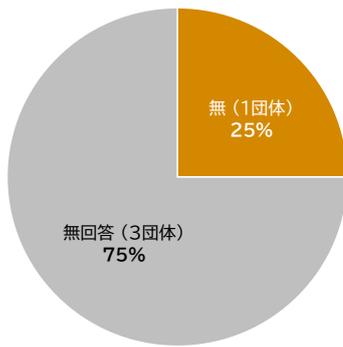


<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 防災士等
 ・ 地域の防災士
 ・ PWJ、HuMA、日本災害看護学会、日本防災士会

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。
 円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

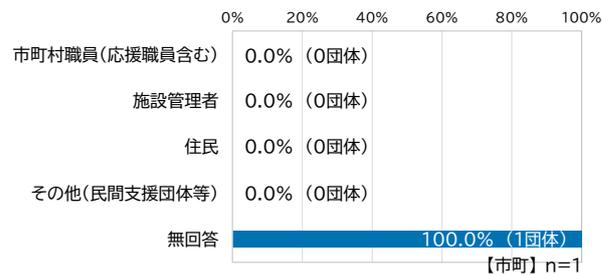
問11②-1 指定母子避難所(母子、妊産婦、新生児、乳幼児対象)、女性専用避難所(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 有	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
2 無	40団体	88.9%	1団体	25.0%	39団体	95.1%	6団体	85.7%	33団体	97.1%
無回答	4団体	8.9%	3団体	75.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%



問11②-2 (②-1で「1. 有」を選択した場合に回答)
この避難所の運営の主な担い手(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		1団体	—	0団体	—	1団体	—	0団体	—	1団体
1 市町村職員(応援職員含む)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
2 施設管理者	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 住民	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 その他(民間支援団体等)(具体的に記入してください)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
無回答	1団体	100.0%	1団体	0.0%	1団体	100.0%	6団体	0.0%	1団体	100.0%

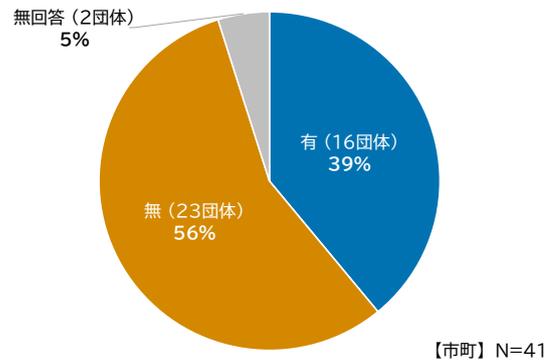
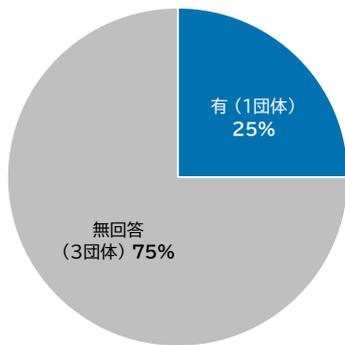


<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 回答なし

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。
 円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問11③-1 指定福祉避難所(要配慮者(高齢者、障害者等)対象)(該当する番号1つを選択)

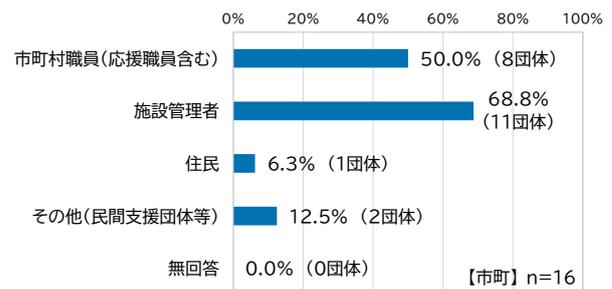
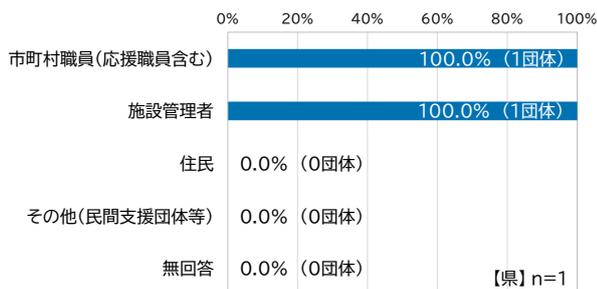
		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	有	17団体	37.8%	1団体	25.0%	16団体	39.0%	6団体	85.7%	10団体	29.4%
2	無	23団体	51.1%	0団体	0.0%	23団体	56.1%	0団体	0.0%	23団体	67.6%
	無回答	5団体	11.1%	3団体	75.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%



問11③-2 (③-1で「1.有」を選択した場合に回答)

この避難所の運営の主な担い手(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			17団体	—	1団体	—	16団体	—	6団体	—	10団体
1	市町村職員(応援職員含む)	9団体	52.9%	1団体	100.0%	8団体	50.0%	2団体	33.3%	6団体	60.0%
2	施設管理者	12団体	70.6%	1団体	100.0%	11団体	68.8%	4団体	66.7%	7団体	70.0%
3	住民	1団体	5.9%	0団体	0.0%	1団体	6.3%	1団体	16.7%	0団体	0.0%
4	その他(民間支援団体等)(具体的に記入してください)	2団体	11.8%	0団体	0.0%	2団体	12.5%	2団体	33.3%	0団体	0.0%
	無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ JOCA
- ・ 福祉避難所管理運営業務受託事業者

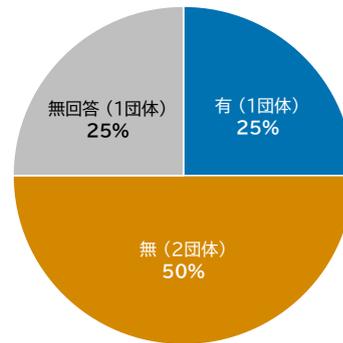
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問11④-1（県のみが回答）

1.5 次避難所を開設しましたか。（2 次避難所に移動する前段階で避難する施設）

	回答数	%
全体	4団体	100.0%
1 有	1団体	25.0%
2 無	2団体	50.0%
無回答	1団体	25.0%

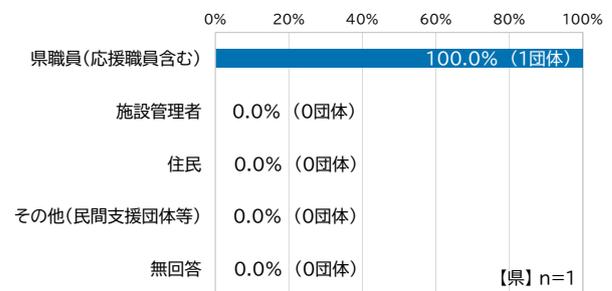


【県】 N=4

問11④-2（④-1で「1. 有」を選択した場合に回答）

この避難所の運営の主な担い手（該当するものすべてに○）

	回答数	%
全体	1団体	—
1 県職員（応援職員含む）	1団体	100.0%
2 施設管理者	0団体	0.0%
3 住民	0団体	0.0%
4 その他（民間支援団体等）（具体的に記入してください）	0団体	0.0%
無回答	0団体	0.0%



【県】 n=1

<その他>

【県】

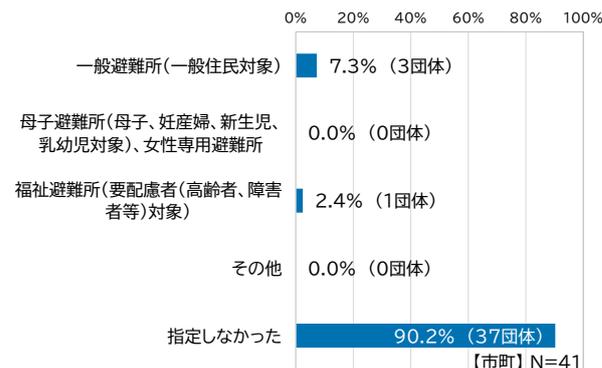
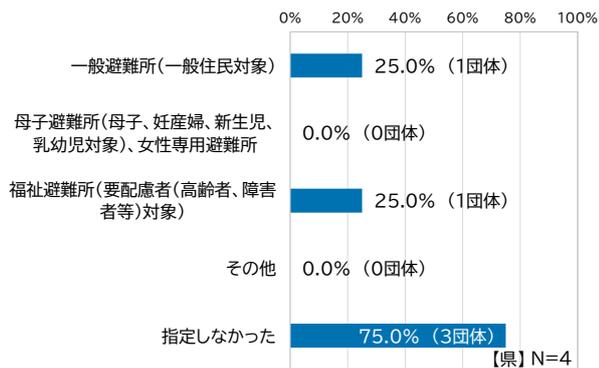
- ・ 回答なし

問11⑤ 上記①～④以外で、地震発生後、新たに指定した避難所がありますか。（該当するものすべてに○）

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 一般避難所（一般住民対象）	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
2 母子避難所（母子、妊産婦、新生児、乳幼児対象）、女性専用避難所	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%
3 福祉避難所（要配慮者（高齢者、障害者等）対象）	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 福祉避難所（要配慮者（高齢者、障害者等）対象）	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
5 その他（具体的に記入してください）	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6 指定しなかった	40団体	88.9%	3団体	75.0%	37団体	90.2%	7団体	100.0%	30団体	88.2%

注）端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

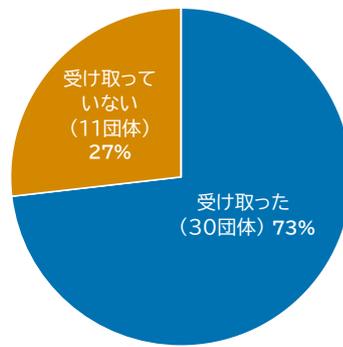
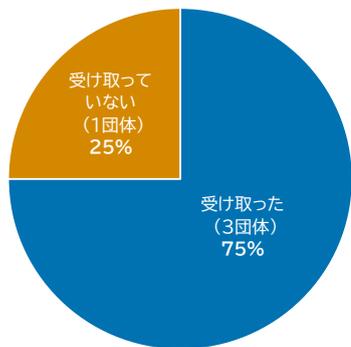
【市町】

- ・ 回答なし

問12 能登半島地震発生後に内閣府男女共同参画局が発出した通知(男女共同参画の視点からのガイドライン及び避難所チェックシートの活用依頼)への対応状況を教えてください。

① 通知を受け取りましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 受け取った	33団体	73.3%	3団体	75.0%	30団体	73.2%	2団体	28.6%	28団体	82.4%
2 受け取っていない	12団体	26.7%	1団体	25.0%	11団体	26.8%	5団体	71.4%	6団体	17.6%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



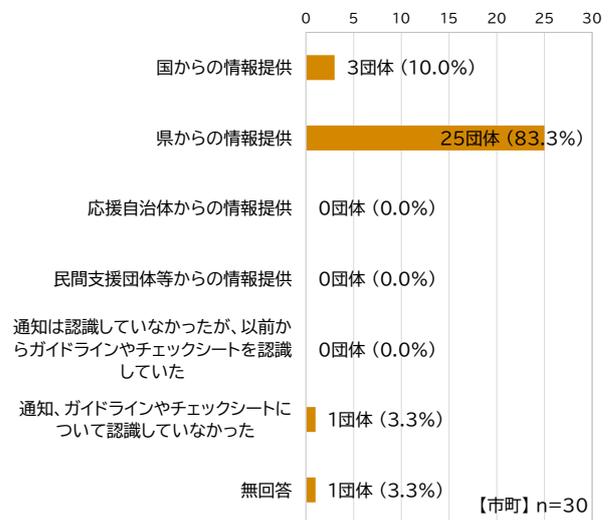
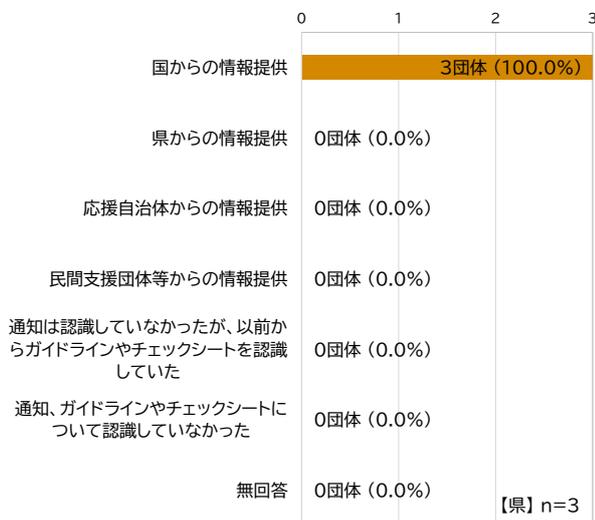
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問12② (①で「1. 受け取った」を選択した場合に回答)

どのように通知を受け取り、ガイドライン等について認識しましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	33団体	100.0%	3団体	100.0%	30団体	100.0%	2団体	100.0%	28団体	100.0%
1 国からの情報提供	6団体	18.2%	3団体	100.0%	3団体	10.0%	0団体	0.0%	3団体	10.7%
2 県からの情報提供	25団体	75.8%	0団体	0.0%	25団体	83.3%	2団体	100.0%	23団体	82.1%
3 応援自治体からの情報提供	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 民間支援団体等からの情報提供	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5 通知は認識していなかったが、以前からガイドラインやチェックシートを認識していた	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6 通知、ガイドラインやチェックシートについて認識していなかった	1団体	3.0%	0団体	0.0%	1団体	3.3%	0団体	0.0%	1団体	3.6%
無回答	1団体	3.0%	0団体	0.0%	1団体	3.3%	0団体	0.0%	1団体	3.6%



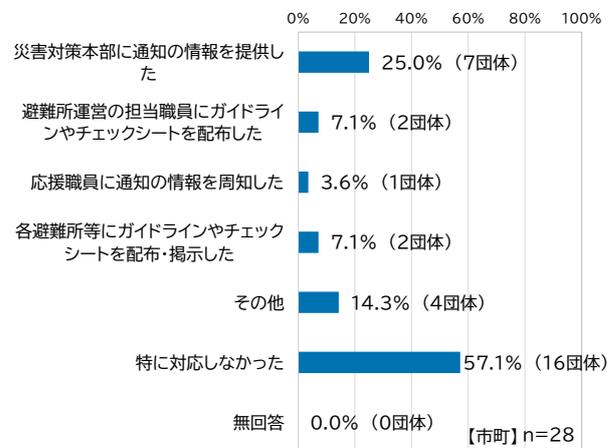
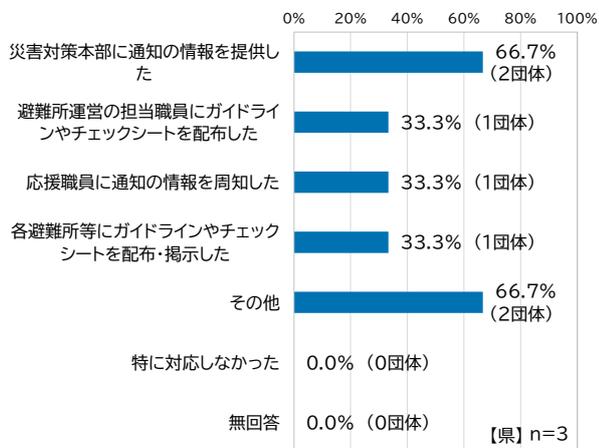
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 12③ (②の1～5のいずれかを選択した場合に回答)

通知等を認識したうえで、どのように対応しましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	31団体	—	3団体	—	28団体	—	2団体	—	26団体	—
1 災害対策本部に通知の情報を提供した	9団体	29.0%	2団体	66.7%	7団体	25.0%	1団体	50.0%	6団体	23.1%
2 避難所運営の担当職員にガイドラインやチェックシートを配布した	3団体	9.7%	1団体	33.3%	2団体	7.1%	2団体	100.0%	0団体	0.0%
3 応援職員に通知の情報を周知した	2団体	6.5%	1団体	33.3%	1団体	3.6%	1団体	50.0%	0団体	0.0%
4 各避難所等にガイドラインやチェックシートを配布・掲示した	3団体	9.7%	1団体	33.3%	2団体	7.1%	0団体	0.0%	2団体	7.7%
5 その他(具体的に記入してください)	6団体	19.4%	2団体	66.7%	4団体	14.3%	0団体	0.0%	4団体	15.4%
6 特に対応しなかった	16団体	51.6%	0団体	0.0%	16団体	57.1%	0団体	0.0%	16団体	61.5%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



<その他>

【県】

- ・ 当該通知に基づき、市町に周知(通知)した
- ・ 防災部署の職員に共有

【市町】

- ・ 庁内電子掲示板への掲載
- ・ 通知日が1月18日付けで、当市の被災対応業務は終了していたため、具体的な取り組みはなかった。
- ・ 防災担当に共有した
- ・ 以前より認識しており、各地区避難所運営マニュアルに配慮するよう通知済

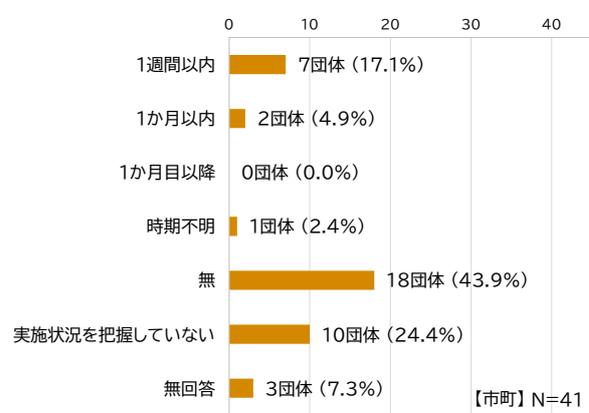
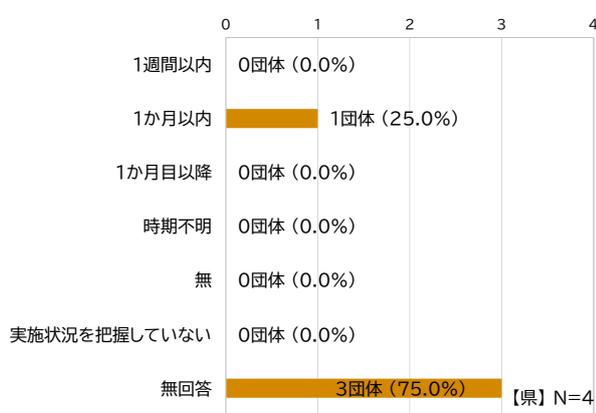
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問13 貴自治体が開設した避難所では、男女共同参画の視点を考慮した各取組が、いつから開始されたと認識していますか。1 か所でもあればその時期を回答してください。

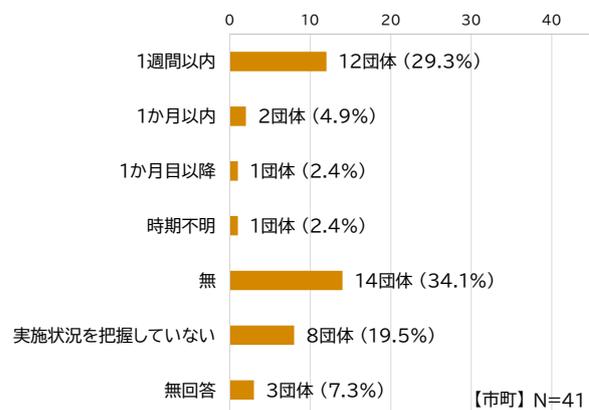
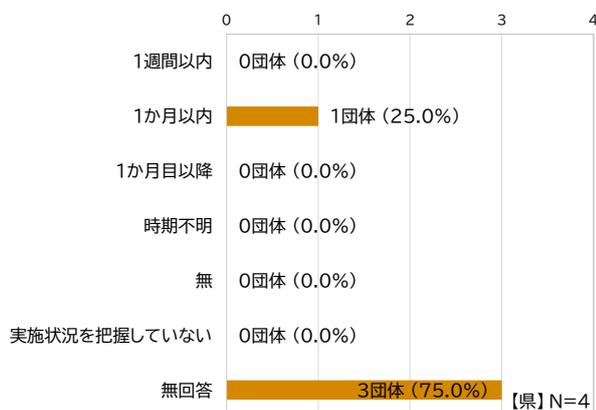
① 授乳室の設置

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1 1週間以内	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	1団体	14.3%	6団体	17.6%
2 1か月以内	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
3 1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 無	18団体	40.0%	0団体	0.0%	18団体	43.9%	3団体	42.9%	15団体	44.1%
6 実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	1団体	14.3%	9団体	26.5%
無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13② 男女別更衣室の設置

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1 1週間以内	12団体	26.7%	0団体	0.0%	12団体	29.3%	2団体	28.6%	10団体	29.4%
2 1か月以内	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
3 1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4 時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 無	14団体	31.1%	0団体	0.0%	14団体	34.1%	1団体	14.3%	13団体	38.2%
6 実施状況を把握していない	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	1団体	14.3%	7団体	20.6%
無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

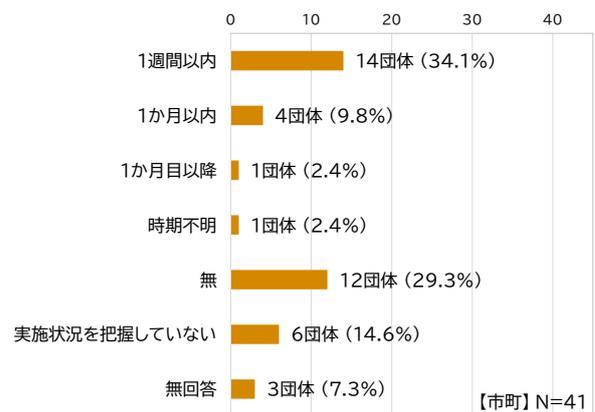
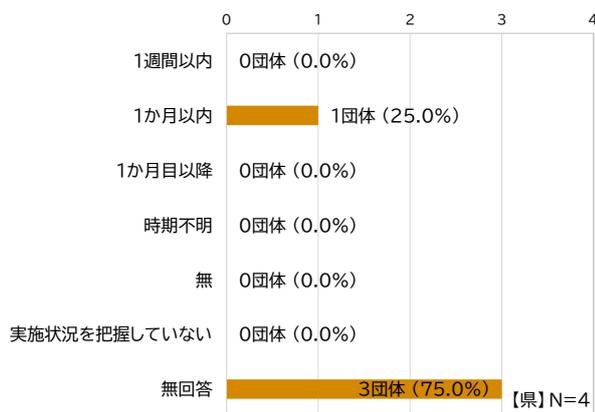


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

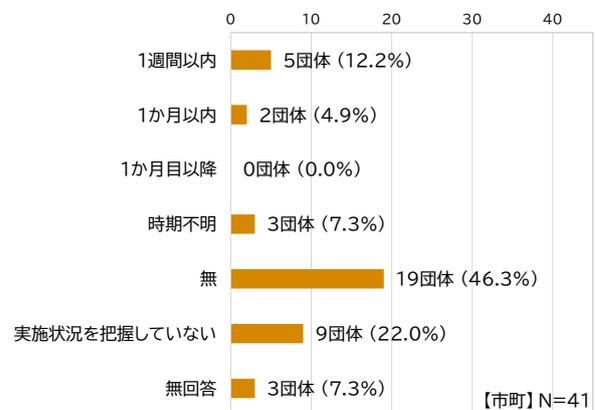
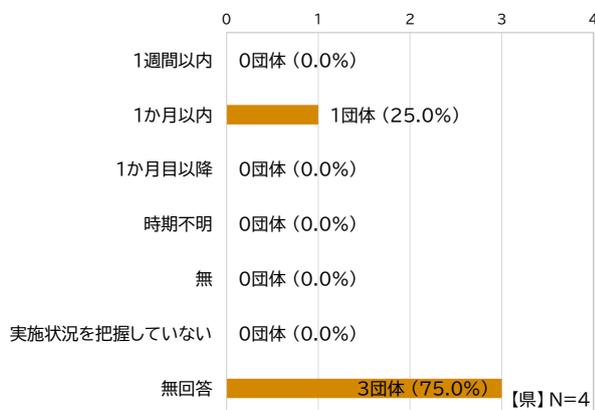
問13③ 間仕切り・パーティションによるプライバシーの確保(感染症対策目的ではない)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	14団体	31.1%	0団体	0.0%	14団体	34.1%	2団体	28.6%	12団体	35.3%
2	1か月以内	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
3	1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	12団体	26.7%	0団体	0.0%	12団体	29.3%	0団体	0.0%	12団体	35.3%
6	実施状況を把握していない	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	1団体	14.3%	5団体	14.7%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13④ 乳幼児のいる家庭用エリアの確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	5団体	11.1%	0団体	0.0%	5団体	12.2%	1団体	14.3%	4団体	11.8%
2	1か月以内	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
5	無	19団体	42.2%	0団体	0.0%	19団体	46.3%	2団体	28.6%	17団体	50.0%
6	実施状況を把握していない	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	0団体	0.0%	9団体	26.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

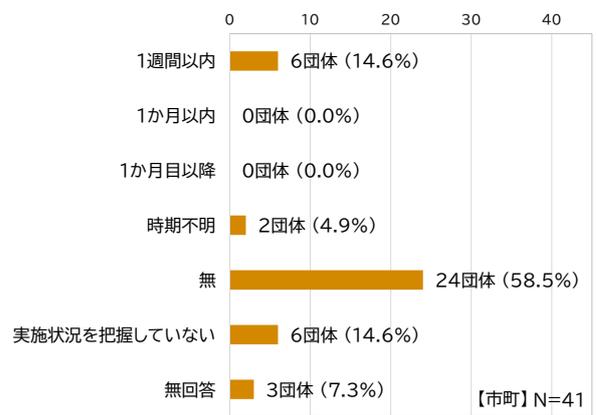
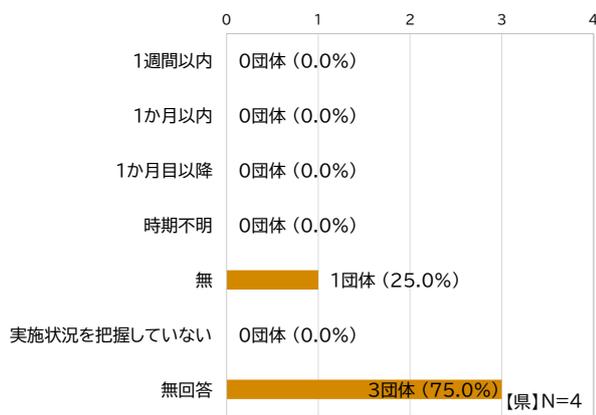


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

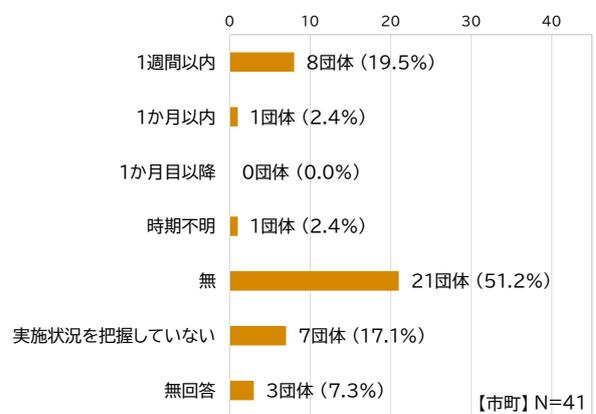
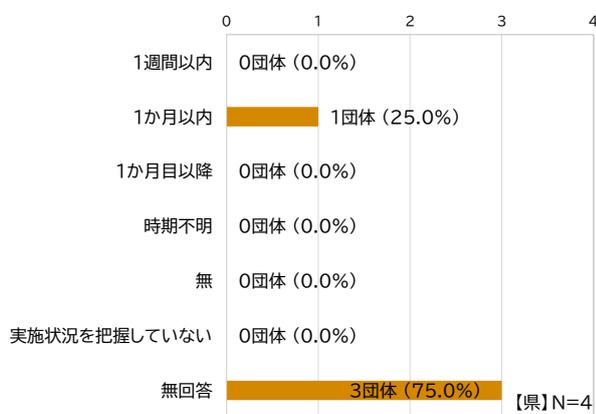
問13⑤ 単身女性や女性のための世帯用エリアの確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	0団体	0.0%	6団体	17.6%
2	1か月以内	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
5	無	25団体	55.6%	1団体	25.0%	24団体	58.5%	5団体	71.4%	19団体	55.9%
6	実施状況を把握していない	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	0団体	0.0%	6団体	17.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑥ 女性専用スペース(女性用品の配置・女性相談)の確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	2団体	28.6%	6団体	17.6%
2	1か月以内	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	21団体	46.7%	0団体	0.0%	21団体	51.2%	3団体	42.9%	18団体	52.9%
6	実施状況を把握していない	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	0団体	0.0%	7団体	20.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

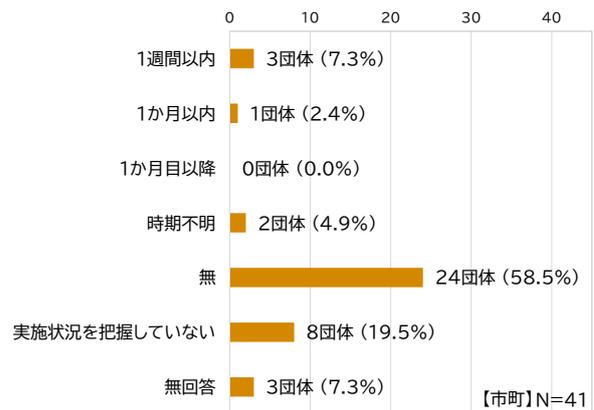
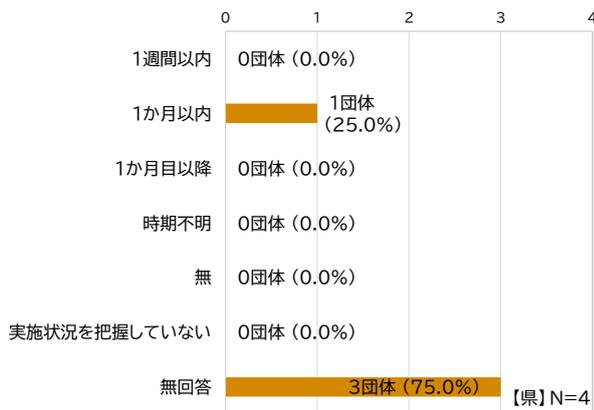


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

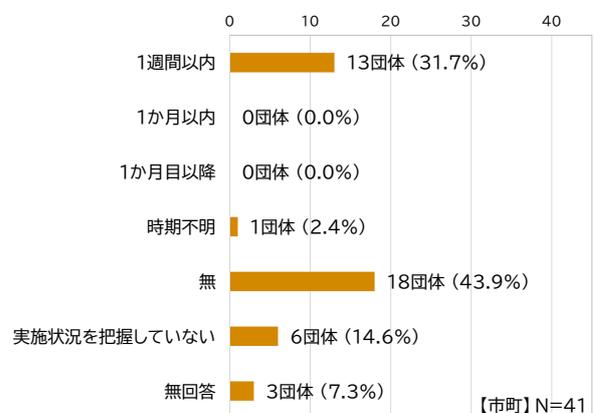
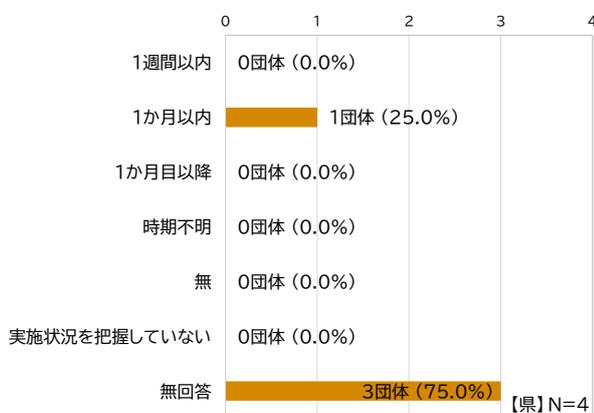
問13⑦ キッズスペース(子どもたちの遊び場・勉強・情報提供)や保育エリアの確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
								回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
2	1か月以内	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
5	無	24団体	53.3%	0団体	0.0%	24団体	58.5%	3団体	42.9%	21団体	61.8%
6	実施状況を把握していない	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	0団体	0.0%	8団体	23.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑧ 男女別トイレを離れた位置に設置

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
								回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	13団体	28.9%	0団体	0.0%	13団体	31.7%	3団体	42.9%	10団体	29.4%
2	1か月以内	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	18団体	40.0%	0団体	0.0%	18団体	43.9%	3団体	42.9%	15団体	44.1%
6	実施状況を把握していない	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	0団体	0.0%	6団体	17.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

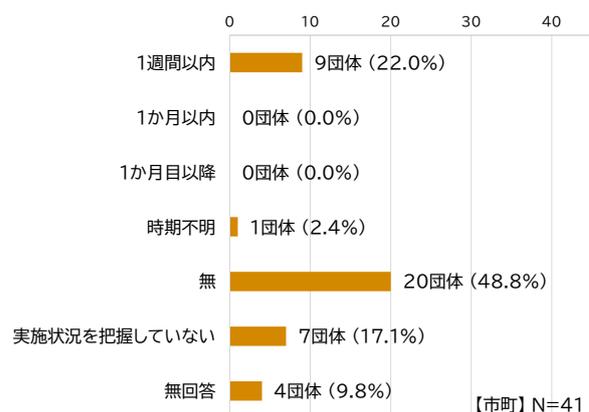
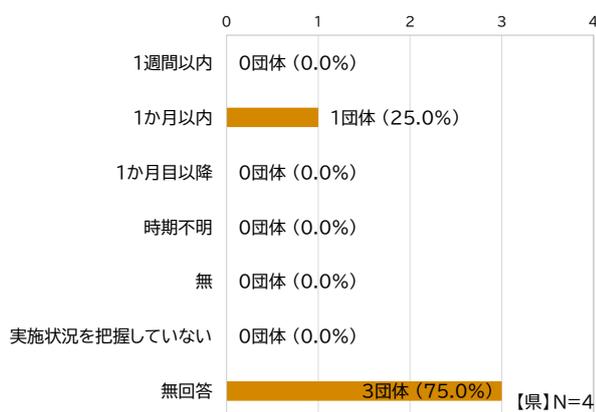


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

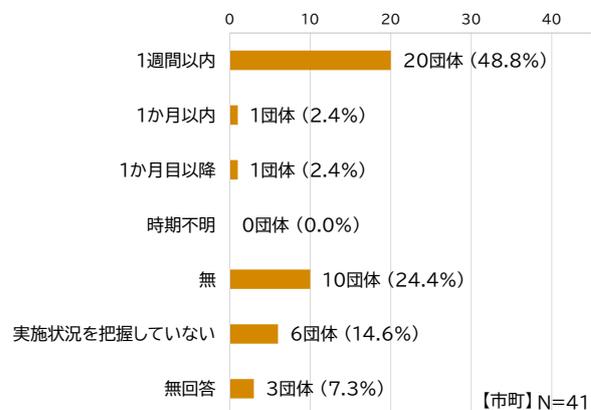
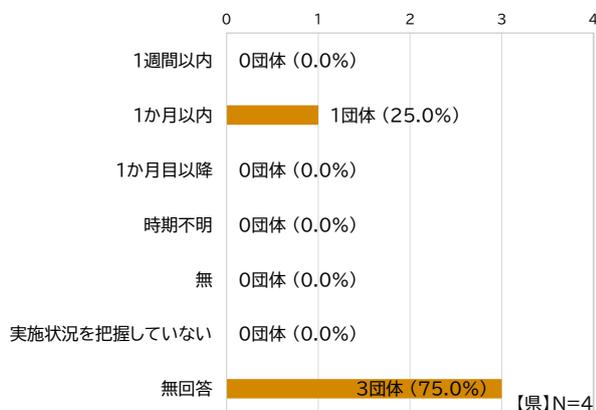
問13⑨ 女性のトイレを男性よりも多めに設置

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	1週間以内	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	4団体	57.1%	5団体	14.7%
2	1か月以内	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	20団体	44.4%	0団体	0.0%	20団体	48.8%	1団体	14.3%	19団体	55.9%
6	実施状況を把握していない	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	1団体	14.3%	6団体	17.6%
	無回答	7団体	15.6%	3団体	75.0%	4団体	9.8%	0団体	0.0%	4団体	11.8%



問13⑩ トイレの個室や、トイレまでの経路等の夜間照明の確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	1週間以内	20団体	44.4%	0団体	0.0%	20団体	48.8%	5団体	71.4%	15団体	44.1%
2	1か月以内	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4	時期不明	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5	無	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	0団体	0.0%	10団体	29.4%
6	実施状況を把握していない	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	1団体	14.3%	5団体	14.7%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

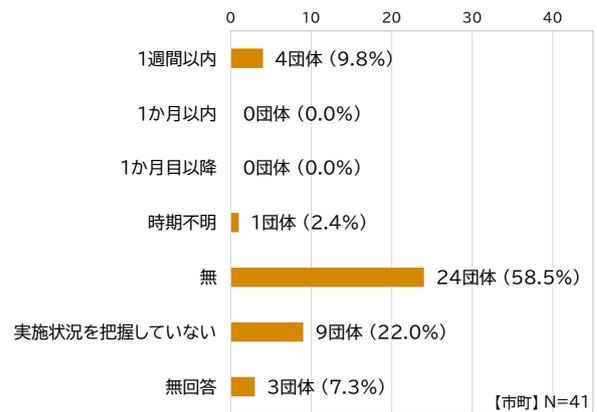
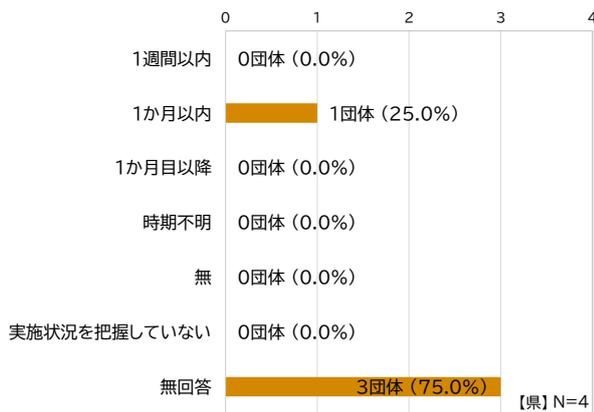


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

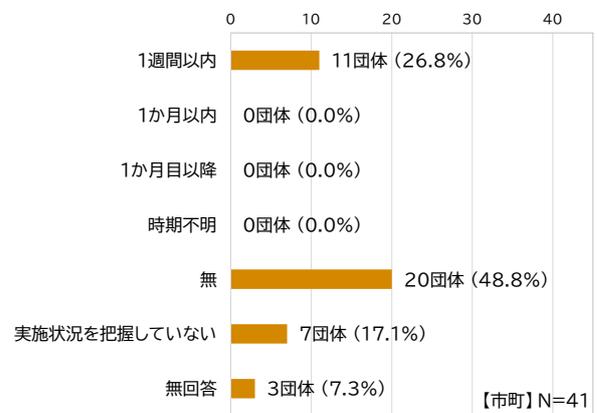
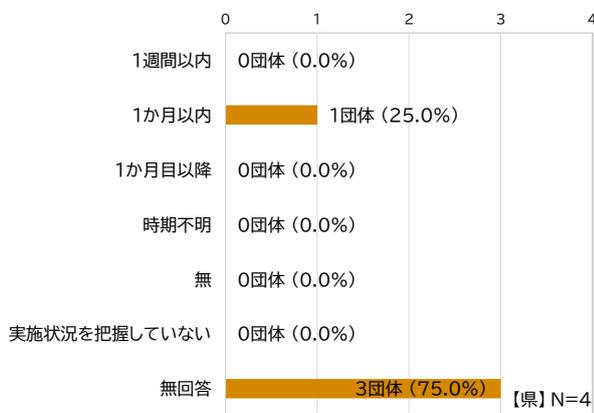
問13⑪ 女性専用の物干し場の確保

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	0団体	0.0%	4団体	11.8%
2	1か月以内	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	24団体	53.3%	0団体	0.0%	24団体	58.5%	5団体	71.4%	19団体	55.9%
6	実施状況を把握していない	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	1団体	14.3%	8団体	23.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑫ 管理責任者に男女両方を配置

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	11団体	24.4%	0団体	0.0%	11団体	26.8%	3団体	42.9%	8団体	23.5%
2	1か月以内	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5	無	20団体	44.4%	0団体	0.0%	20団体	48.8%	2団体	28.6%	18団体	52.9%
6	実施状況を把握していない	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	2団体	28.6%	5団体	14.7%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

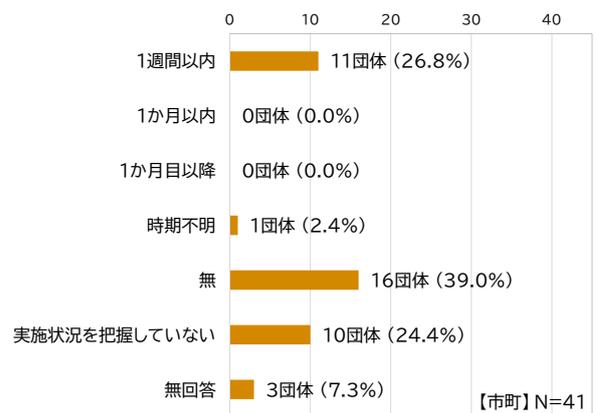
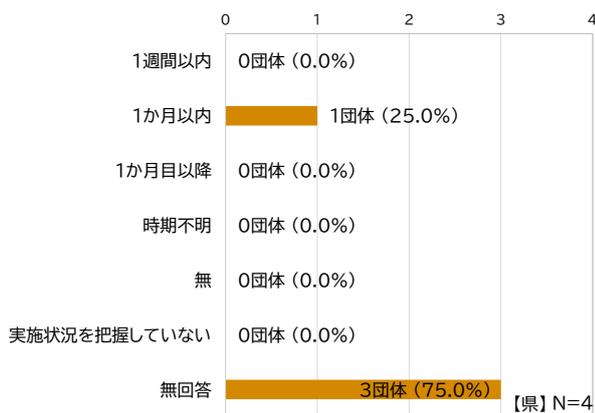


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

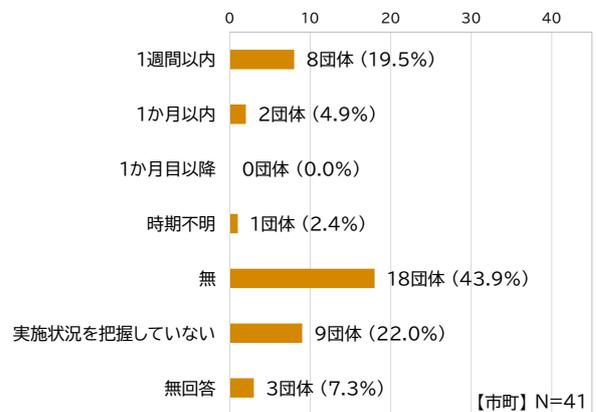
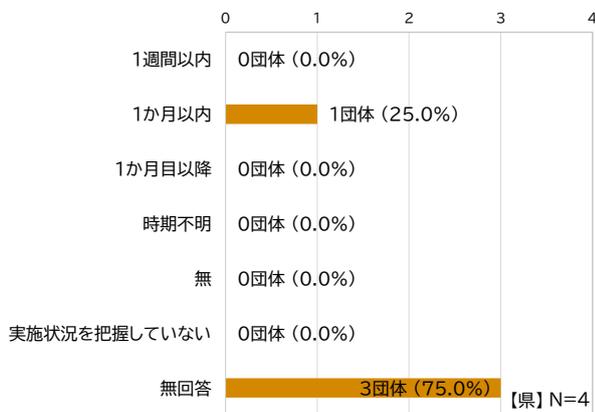
問13⑬ 固定的役割分担に基づく運営とならないような分担

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	1週間以内	11団体	24.4%	0団体	0.0%	11団体	26.8%	1団体	14.3%	10団体	29.4%
2	1か月以内	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	16団体	35.6%	0団体	0.0%	16団体	39.0%	2団体	28.6%	14団体	41.2%
6	実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	3団体	42.9%	7団体	20.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑭ 相談室や意見箱の設置等、女性や子ども、子育て・介護中の家庭からの要望・困りごとを受ける体制整備

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	1週間以内	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	2団体	28.6%	6団体	17.6%
2	1か月以内	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	18団体	40.0%	0団体	0.0%	18団体	43.9%	1団体	14.3%	17団体	50.0%
6	実施状況を把握していない	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	2団体	28.6%	7団体	20.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

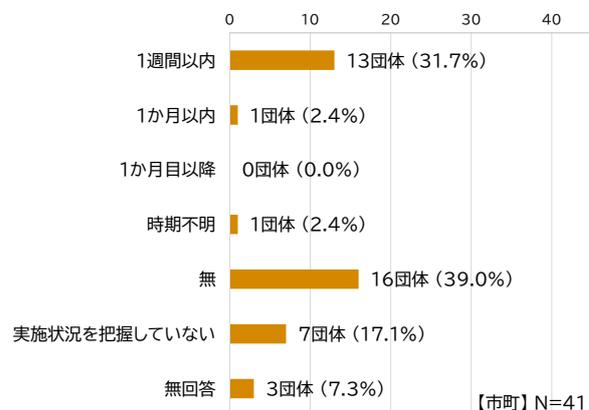
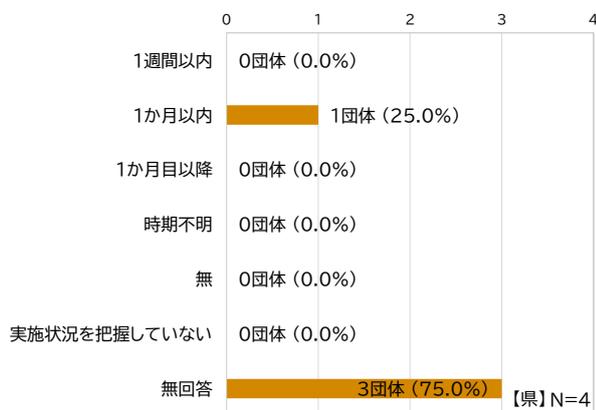


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

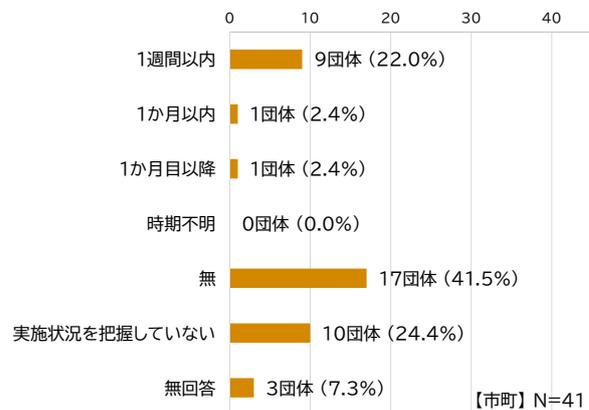
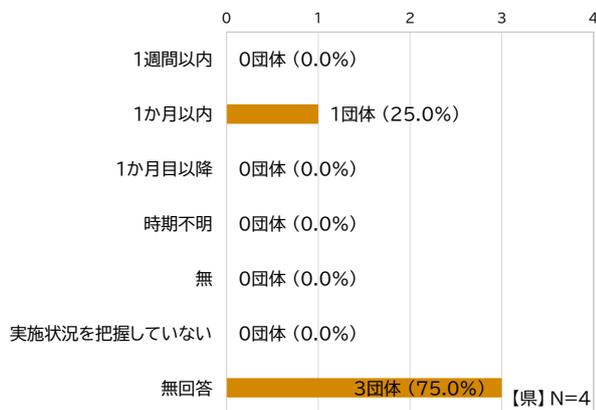
問13⑮ 避難者名簿の情報管理の徹底(※配偶者等からの暴力(DV)被害者への配慮を目的とした情報の開示/不開示の可否等)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	13団体	28.9%	0団体	0.0%	13団体	31.7%	3団体	42.9%	10団体	29.4%
2	1か月以内	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	16団体	35.6%	0団体	0.0%	16団体	39.0%	1団体	14.3%	15団体	44.1%
6	実施状況を把握していない	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	1団体	14.3%	6団体	17.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑯ 男女一緒に行う防犯のための避難所内の巡回警備、就寝場所や女性専用スペース等への巡回警備

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	4団体	57.1%	5団体	14.7%
2	1か月以内	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4	時期不明	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5	無	17団体	37.8%	0団体	0.0%	17団体	41.5%	0団体	0.0%	17団体	50.0%
6	実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	2団体	28.6%	8団体	23.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

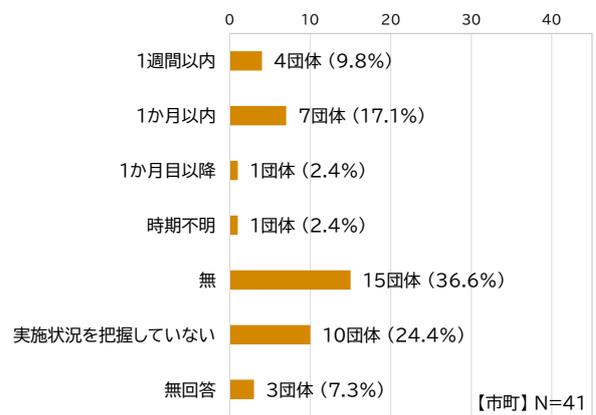
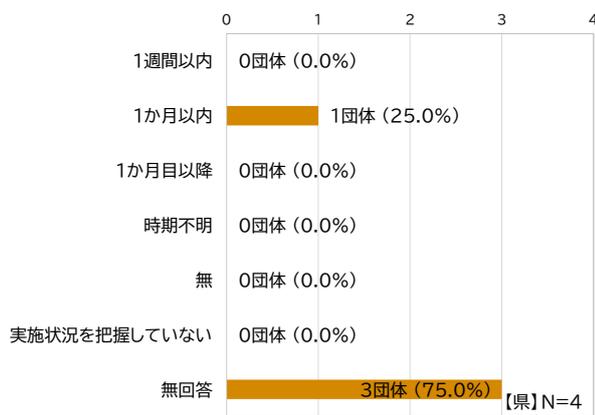


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

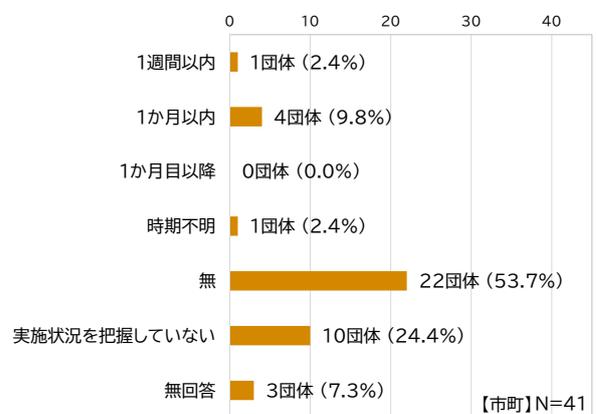
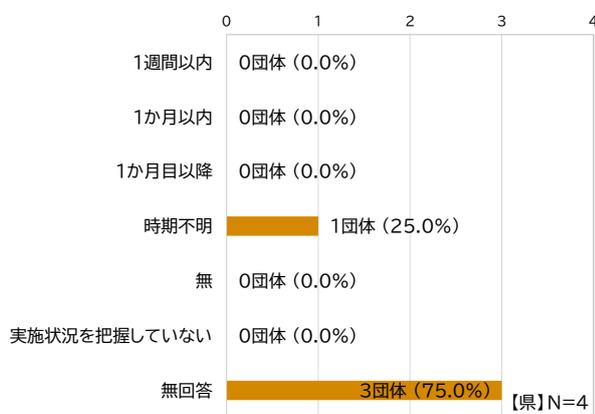
問13⑰ 性暴力・DV 防止の啓発ポスターの掲示、相談カードの設置等

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	0団体	0.0%	4団体	11.8%
2	1か月以内	8団体	17.8%	1団体	25.0%	7団体	17.1%	2団体	28.6%	5団体	14.7%
3	1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
4	時期不明	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	15団体	33.3%	0団体	0.0%	15団体	36.6%	0団体	0.0%	15団体	44.1%
6	実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	3団体	42.9%	7団体	20.6%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



問13⑱ 防犯ブザーやホイッスルの配布

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
2	1か月以内	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
3	1か月目以降	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	時期不明	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	無	22団体	48.9%	0団体	0.0%	22団体	53.7%	1団体	14.3%	21団体	61.8%
6	実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	2団体	28.6%	8団体	23.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

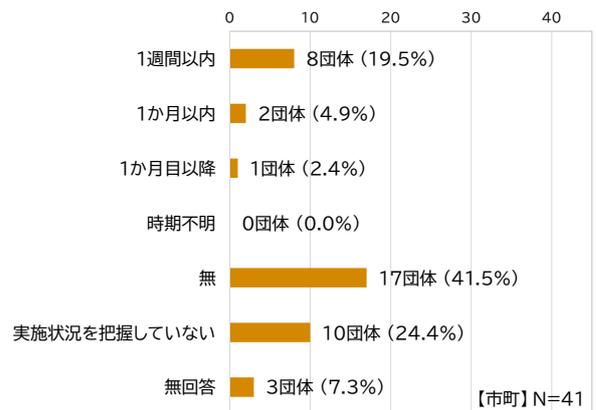
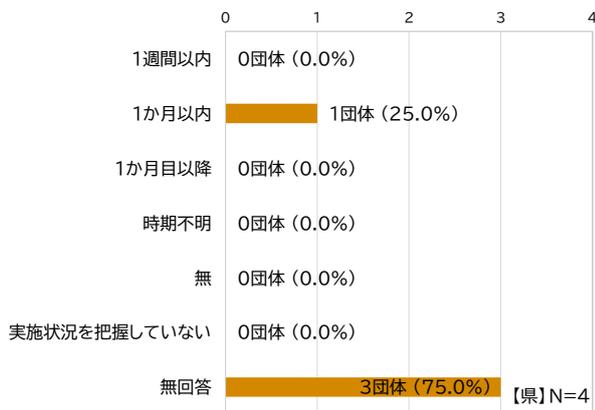


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問13⑩ 犯罪が起きにくくなるようなレイアウトへの配慮

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
								回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1	1週間以内	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	2団体	28.6%	6団体	17.6%
2	1か月以内	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
3	1か月目以降	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
4	時期不明	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5	無	17団体	37.8%	0団体	0.0%	17団体	41.5%	1団体	14.3%	16団体	47.1%
6	実施状況を把握していない	10団体	22.2%	0団体	0.0%	10団体	24.4%	2団体	28.6%	8団体	23.5%
	無回答	6団体	13.3%	3団体	75.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

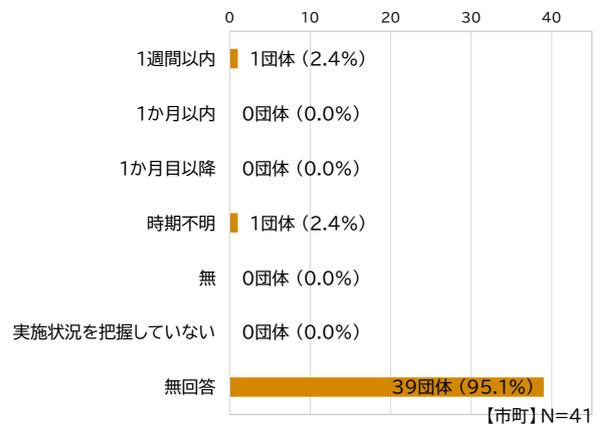
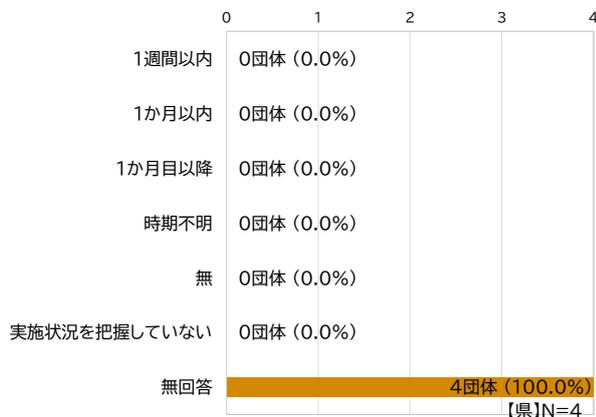
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問13㉔ 上記の取組以外に、避難所における男女共同参画の視点を考慮した取組があれば、具体的に記入してください。

<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ トイレ掃除の担当は男女で行うが女子トイレは女性のみ担当、男女同室の居室は家族間以外は配置とスペースを配慮

問13㉔ 上記取組の実施時期

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	1週間以内	1団体 (2.2%)	0団体 (0.0%)	1団体 (2.4%)	1団体 (2.4%)	1団体 (14.3%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	
2	1か月以内	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	
3	1か月目以降	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	
4	時期不明	1団体 (2.2%)	0団体 (0.0%)	1団体 (2.4%)	1団体 (14.3%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)		
5	無	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)		
6	実施状況を把握していない	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)	0団体 (0.0%)		
	無回答	43団体 (95.6%)	4団体 (100.0%)	39団体 (95.1%)	5団体 (71.4%)	34団体 (100.0%)				



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

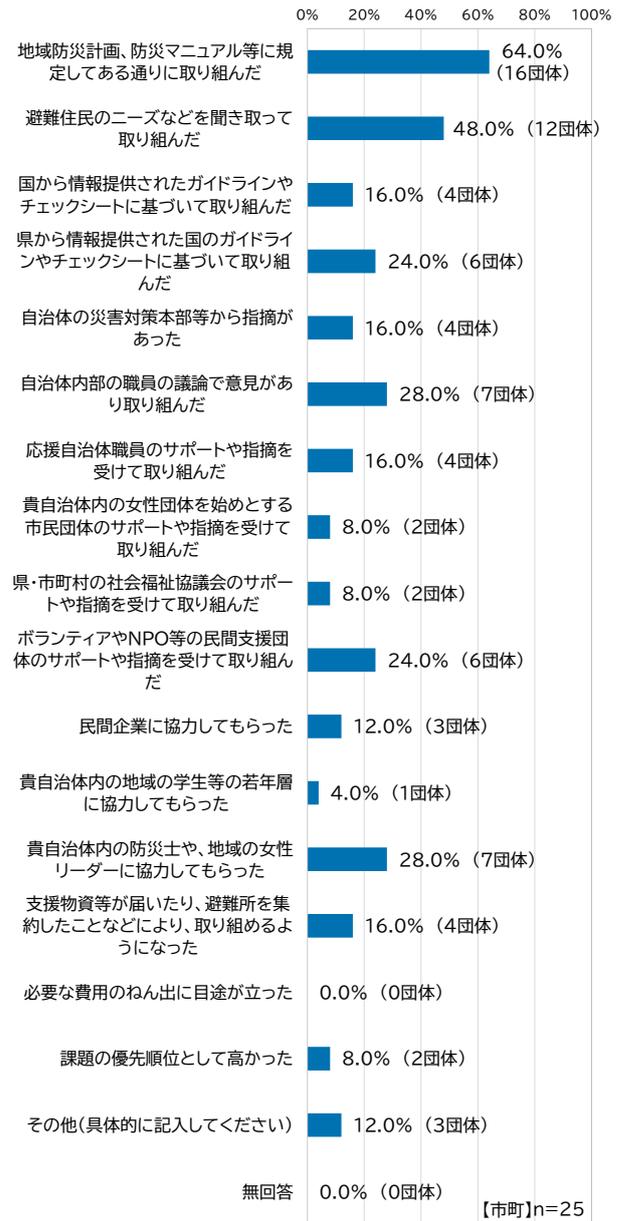
問14 (問 13 のいずれか1つでも「1. 1週間以内」または「2. 1か月以内」を選択した項目がある場合に回答)

その取組がその期間に実施できた理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		26団体	—	1団体	—	25団体	—	6団体	—	19団体	—
1	地域防災計画、防災マニュアル等に規定してある通りに取り組んだ	16団体	61.5%	0団体	0.0%	16団体	64.0%	3団体	50.0%	13団体	68.4%
2	避難住民のニーズなどを聞き取って取り組んだ	12団体	46.2%	0団体	0.0%	12団体	48.0%	2団体	33.3%	10団体	52.6%
3	国から情報提供されたガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	5団体	19.2%	1団体	100.0%	4団体	16.0%	1団体	16.7%	3団体	15.8%
4	県から情報提供された国のガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	6団体	23.1%	0団体	0.0%	6団体	24.0%	1団体	16.7%	5団体	26.3%
5	自治体の災害対策本部等から指摘があった	4団体	15.4%	0団体	0.0%	4団体	16.0%	2団体	33.3%	2団体	10.5%
6	自治体内部の職員の議論で意見があり取り組んだ	7団体	26.9%	0団体	0.0%	7団体	28.0%	2団体	33.3%	5団体	26.3%
7	応援自治体職員のサポートや指摘を受けて取り組んだ	4団体	15.4%	0団体	0.0%	4団体	16.0%	2団体	33.3%	2団体	10.5%
8	貴自治体内の女性団体を始めとする市民団体のサポートや指摘を受けて取り組んだ	2団体	7.7%	0団体	0.0%	2団体	8.0%	1団体	16.7%	1団体	5.3%
9	県・市町村の社会福祉協議会のサポートや指摘を受けて取り組んだ	2団体	7.7%	0団体	0.0%	2団体	8.0%	1団体	16.7%	1団体	5.3%
10	ボランティアやNPO等の民間支援団体のサポートや指摘を受けて取り組んだ	6団体	23.1%	0団体	0.0%	6団体	24.0%	4団体	66.7%	2団体	10.5%
11	民間企業に協力してもらった	3団体	11.5%	0団体	0.0%	3団体	12.0%	0団体	0.0%	3団体	15.8%
12	貴自治体内の地域の学生等の若年層に協力してもらった	1団体	3.8%	0団体	0.0%	1団体	4.0%	0団体	0.0%	1団体	5.3%
13	貴自治体内の防災士や、地域の女性リーダーに協力してもらった	7団体	26.9%	0団体	0.0%	7団体	28.0%	2団体	33.3%	5団体	26.3%
14	支援物資等が届いたり、避難所を集約したことなどにより、取り組めるようになった	4団体	15.4%	0団体	0.0%	4団体	16.0%	2団体	33.3%	2団体	10.5%
15	必要な費用のねん出に目途があった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
16	課題の優先順位として高かった	2団体	7.7%	0団体	0.0%	2団体	8.0%	1団体	16.7%	1団体	5.3%
17	その他 (具体的に記入してください)	4団体	15.4%	1団体	100.0%	3団体	12.0%	0団体	0.0%	3団体	15.8%
	無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 相談窓口にて被災市町より被害の懸念の相談があった

【市町】

- ・ 必要物品が送付されたため、必要物資を備蓄していたため
- ・ 避難所施設が対応済みだった
- ・ 避難所運営に従事する職員が自発的に取り組んだ

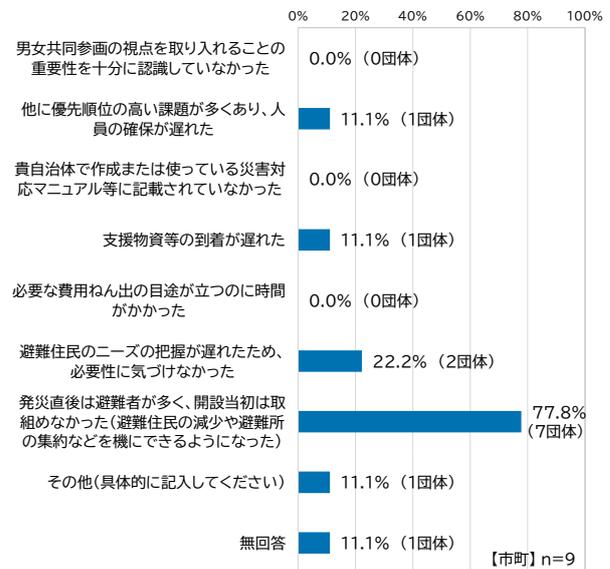
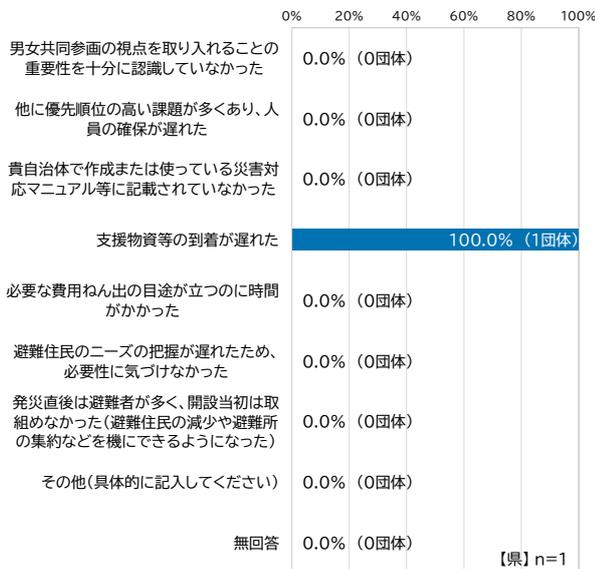
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問15 (問 13 のいずれか1つでも「3. 1か月目以降」または「4. 時期不明」を選択した項目がある場合に回答)

その取組がこの時期になった理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
	10団体	—	1団体	—	9団体	—	5団体	—	4団体	—	
1	男女共同参画の視点を取り入れることの重要性を十分に認識していなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
2	他に優先順位の高い課題が多くあり、人員の確保が遅れた	1団体	10.0%	0団体	0.0%	1団体	11.1%	0団体	0.0%	1団体	25.0%
3	貴自治体で作成または使っている災害対応マニュアル等に記載されていなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	支援物資等の到着が遅れた	2団体	20.0%	1団体	100.0%	1団体	11.1%	1団体	20.0%	0団体	0.0%
5	必要な費用ねん出の目的が立つのに時間がかかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6	避難住民のニーズの把握が遅れたため、必要性に気づけなかった	2団体	20.0%	0団体	0.0%	2団体	22.2%	1団体	20.0%	1団体	25.0%
7	発災直後は避難者が多く、開設当初は取組めなかった(避難住民の減少や避難所の集約などを機にできるようになった)	7団体	70.0%	0団体	0.0%	7団体	77.8%	4団体	80.0%	3団体	75.0%
8	その他(具体的に記入してください)	1団体	10.0%	0団体	0.0%	1団体	11.1%	0団体	0.0%	1団体	25.0%
	無回答	1団体	10.0%	0団体	0.0%	1団体	11.1%	1団体	20.0%	0団体	0.0%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 問 13 で 3 を選択した避難所は 1 か月目以降に開設した福祉避難所であるため

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

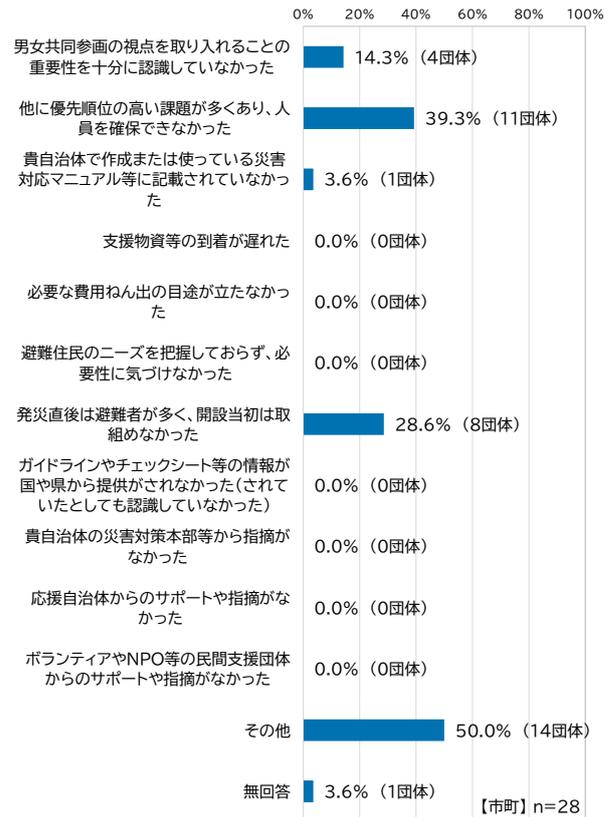
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問16 (問 13 のいずれか1つでも「5. 無」を選択した項目がある場合に回答)
 その取組ができなかった理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		29団体	—	1団体	—	28団体	—	5団体	—	23団体	—
1	男女共同参画の視点を取り入れることの重要性を十分に認識していなかった	4団体	13.8%	0団体	0.0%	4団体	14.3%	2団体	40.0%	2団体	8.7%
2	他に優先順位の高い課題が多くあり、人員を確保できなかった	11団体	37.9%	0団体	0.0%	11団体	39.3%	2団体	40.0%	9団体	39.1%
3	貴自治体で作成または使っている災害対応マニュアル等に記載されていなかった	1団体	3.4%	0団体	0.0%	1団体	3.6%	0団体	0.0%	1団体	4.3%
4	支援物資等の到着が遅れた	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5	必要な費用ねん出の目途が立たなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6	避難住民のニーズを把握しておらず、必要性に気づけなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
7	発災直後は避難者が多く、開設当初は取組めなかった	8団体	27.6%	0団体	0.0%	8団体	28.6%	4団体	80.0%	4団体	17.4%
8	ガイドラインやチェックシート等の情報が国や県から提供がされなかった(されていたとしても認識していなかった)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
9	貴自治体の災害対策本部等から指摘がなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
10	応援自治体からのサポートや指摘がなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11	ボランティアやNPO等の民間支援団体からのサポートや指摘がなかった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12	その他(具体的に記入してください)	15団体	51.7%	1団体	100.0%	14団体	50.0%	1団体	20.0%	13団体	56.5%
	無回答	1団体	3.4%	0団体	0.0%	1団体	3.6%	0団体	0.0%	1団体	4.3%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 避難者から意見としてあがっておらず通常通りの対応を行ったため

【市町】

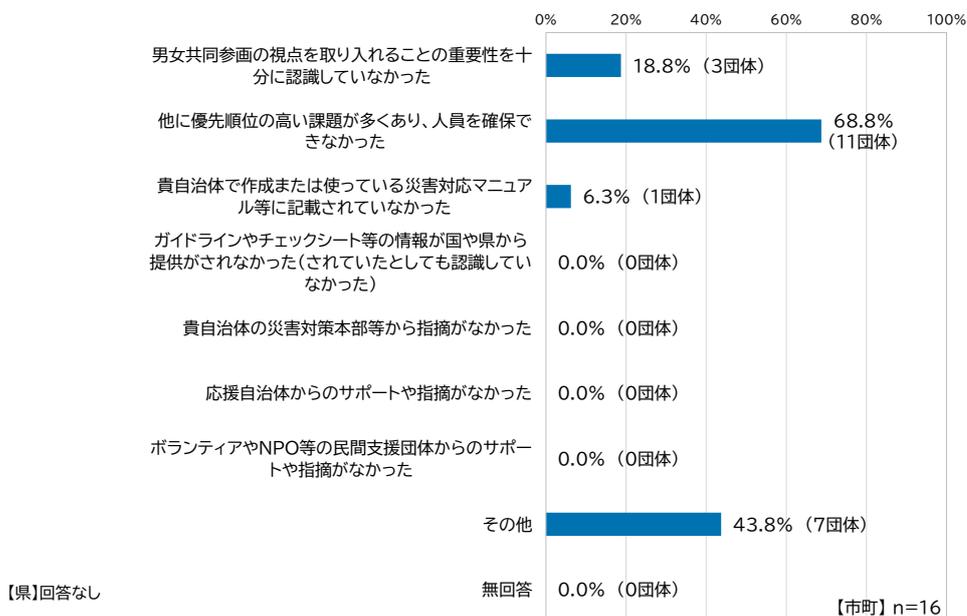
- ・ 1月2日午前7時に閉鎖しているため
- ・ 男女共同の視点に配慮すべき避難者が、日付を跨ぐほど避難所に滞在しなかったため、そもそも実施の必要性がなかった
- ・ 被害が軽微で発災後翌日には避難所閉鎖したいため
- ・ 避難所開設が1月1日から1月2日までであり、様々な対応は困難であった
- ・ 避難所開設期間が短いため
- ・ 避難所開設時間が短かったため
- ・ 避難所自体が短時間で閉鎖されたため体制を整備する時間がなかった
- ・ 開設期間が短かった
- ・ 対象者がおらず、必要がなかった。又は、もともと避難所に備わっており、改めて設置したものが無かった
- ・ 指定避難所を開設期間が短く(1/1~1/2)取組みに至っていない
- ・ 本市における被害は限定的だったことから、取組の必要性が高くなかったため。(避難者数が少ない、日中は自宅で過ごす、など)
- ・ 当日の夜に避難所を開設したのみだったため
- ・ 長くても半日程度で避難所を閉鎖しており、一部ニーズがないものがあったため
- ・ 避難所の間取り等により、スペースの確保が出来なかった

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問17 (問 13 のいずれか1つでも「6. 実施状況を把握していない」を選択した項目がある場合に回答)
 取組状況がわからない理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	16団体	—	0団体	—	16団体	—	4団体	—	12団体	—
1	男女共同参画の視点を取り入れることの重要性を十分に認識していなかった	3団体 18.8%	0団体 0.0%	3団体 18.8%	1団体 25.0%	2団体 16.7%				
2	他に優先順位の高い課題が多くあり、人員を確保できなかった	11団体 68.8%	0団体 0.0%	11団体 68.8%	3団体 75.0%	8団体 66.7%				
3	貴自治体で作成または使っている災害対応マニュアル等に記載されていなかった	1団体 6.3%	0団体 0.0%	1団体 6.3%	0団体 0.0%	1団体 8.3%				
4	ガイドラインやチェックシート等の情報が国や県から提供がされなかった(されていたとしても認識していなかった)	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%				
5	貴自治体の災害対策本部等から指摘がなかった	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%				
6	応援自治体からのサポートや指摘がなかった	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%				
7	ボランティアやNPO等の民間支援団体からのサポートや指摘がなかった	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%				
8	その他 (具体的に記入してください)	7団体 43.8%	0団体 0.0%	7団体 43.8%	2団体 50.0%	5団体 41.7%				
	無回答	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%	0団体 0.0%				



<その他>

【市町】

- ・ 被害が比較的小さく、取組の必要性が少なかった
- ・ 発災直後の津波からの緊急避難が多く、避難生活を送る前に閉鎖されたため
- ・ 避難者が少なかったこと、避難所開設期間が1日であったため、本部では確認できていない
- ・ 1/3 までにすべての避難所が閉鎖されており、取組を行う前に閉鎖していると考えられる
- ・ 必要がなかった
- ・ 特別な取組みでないこともあり、避難所からの報告がなかったため
- ・ 災害のどの事柄においても男女共同参画の視点、話題が話されることがなかった

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

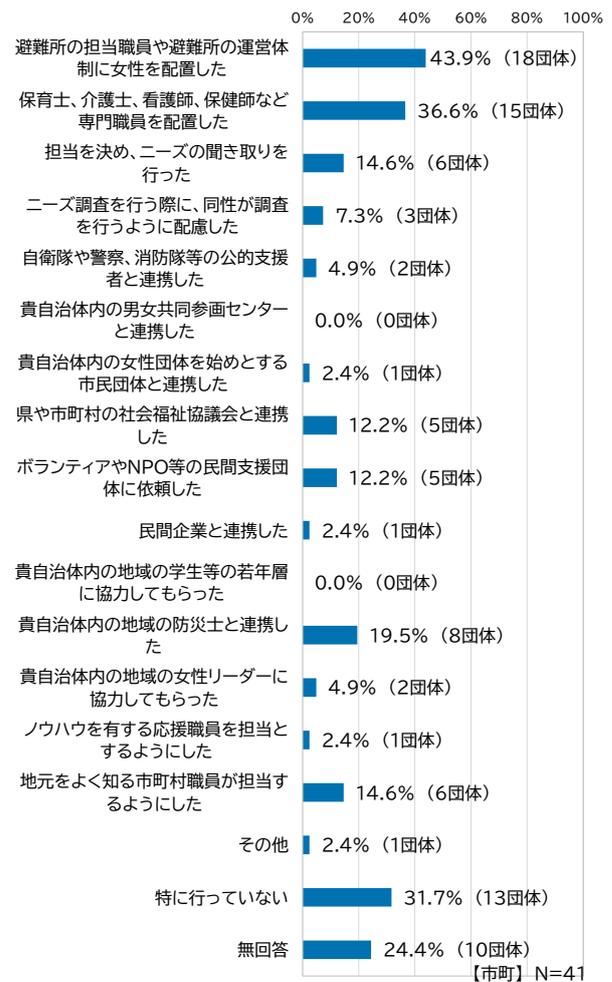
問18 開設した指定避難所における、育児、介護、女性等の多様なニーズに対する対応状況について教えてください。

① 開設した指定避難所では、育児、介護、女性等の多様なニーズをどのように把握しましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 避難所の担当職員や避難所の運営体制に女性を配置した	19団体	42.2%	1団体	25.0%	18団体	43.9%	5団体	71.4%	13団体	38.2%
2 保育士、介護士、看護師、保健師など専門職員を配置した	16団体	35.6%	1団体	25.0%	15団体	36.6%	5団体	71.4%	10団体	29.4%
3 担当を決め、ニーズの聞き取りを行った	7団体	15.6%	1団体	25.0%	6団体	14.6%	4団体	57.1%	2団体	5.9%
4 ニーズ調査を行う際に、同性が調査を行うように配慮した	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
5 自衛隊や警察、消防隊等の公的支援者と連携した	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
6 貴自治体内の男女共同参画センターと連携した	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
7 貴自治体内の女性団体を始めとする市民団体と連携した	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
8 県や市町村の社会福祉協議会と連携した	5団体	11.1%	0団体	0.0%	5団体	12.2%	3団体	42.9%	2団体	5.9%
9 ボランティアやNPO等の民間支援団体に依頼した	5団体	11.1%	0団体	0.0%	5団体	12.2%	3団体	42.9%	2団体	5.9%
10 民間企業と連携した	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
11 貴自治体内の地域の学生等の若年層に協力してもらった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12 貴自治体内の地域の防災士と連携した	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	3団体	42.9%	5団体	14.7%
13 貴自治体内の地域の女性リーダーに協力してもらった	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
14 ノウハウを有する応援職員を担当とするようにした	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
15 地元をよく知る市町村職員が担当するようにした	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
16 その他（具体的に記入してください）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
17 特に行っていない	13団体	28.9%	0団体	0.0%	13団体	31.7%	1団体	14.3%	12団体	35.3%
無回答	13団体	28.9%	3団体	75.0%	10団体	24.4%	2団体	28.6%	8団体	23.5%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 受付時の避難者名簿による

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問18② (①で「1～16」のいずれかを選択した場合に回答)

育児、介護、女性等の多様なニーズを把握したうえで、どのような対応を行いましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

【県】

- ・ 妊産婦の兄弟児が増えたためプレイルームを設置、物資の支援・妊婦の心身の相談やマッサージ、関係機関へのニーズを情報共有、など都度対応。

【市町】

- ・ 警察による定期的な避難所の巡回、保健師や医師、社会福祉士による避難所での適切な医療支援や介助
- ・ こども家庭センターを開設し、職員が従事した
- ・ プライベートスペースが確保できるようパーテーションを設置した。
- ・ 対策本部まで、声は届いていなかったが、おそらく女性の避難所担当職員がいたことで、幼い子供や女性は、安心感があったと推測できる。
- ・ 避難所に常駐する職員を通じて、避難者の要望の聞き取りを行い、可能な範囲で対応していた。
- ・ 保健師を派遣し、母子の心身の健康把握のほか、心配事などを聞き取り、備蓄物資(紙おむつ)の支援を行った。
- ・ 備蓄品の提供(粉ミルク)
- ・ 足の具合が悪い夫とその介助を行う妻を隣に配置し、段ボールベッドを使用していただいた。
- ・ 自治体と家族等が連携して可能な限りニーズに対応するよう努めた
- ・ 能登半島地震では、特に高齢者の避難が多く、施設内の手すり等がなく、施設内での移動には、サポートがより必要だったという声があり、今後の検討とした経緯がある。
- ・ 女性の専門職員を配置し、避難者の健康管理を行った
- ・ 女性用品の配布の希望聞き取り等
- ・ 介護、介助が必要な方と支援できる人を考慮したゾーニング、行政などへの情報提供、物資・支援ニーズを報告、部屋割りの調整を配慮
- ・ 可能な範囲で運営や物資調達などに反映した

問19 その他、開設した指定避難所について、男女共同参画の視点に立って取り組むにあたり困ったことや難しかったことはありますか。具体的に記入してください。(例:住民の理解が得られなかった 等)

<自由記述>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 災害時に男女共同参画の視点に取り組む人員及び時間を特別に確保することは現実的には不可能である。
- ・ 人手が足りなかった
- ・ 男女共同参画の視点に立った取組の重要性は理解しているが、人員が不足し対応できなかった
- ・ 一部で住民の理解が得られなかったケースなどがあり、運営側だけに負担がかかった

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問20 臨時的に立ち上がった指定外の避難所で、男女共同参画の視点を考慮して取組を行った避難所(好事例)と、男女共同参画の視点で問題が発生した避難所について、具体的に記入してください。

① 指定外避難所で実施した男女共同参画の視点からの取組・工夫等(具体的に記入してください)

<自由記述>

【県】

- ・ 女性専用スペース及びキッズスペースをそれぞれ設置した

【市町】

- ・ 児童がリモート授業を受けることができるよう、専用スペースを整備した
- ・ 臨時的に立ち上がった指定外の避難所はなかった

問20② 指定外避難所で発生した男女共同参画の視点上の問題(具体的に記入してください)

<自由記述>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

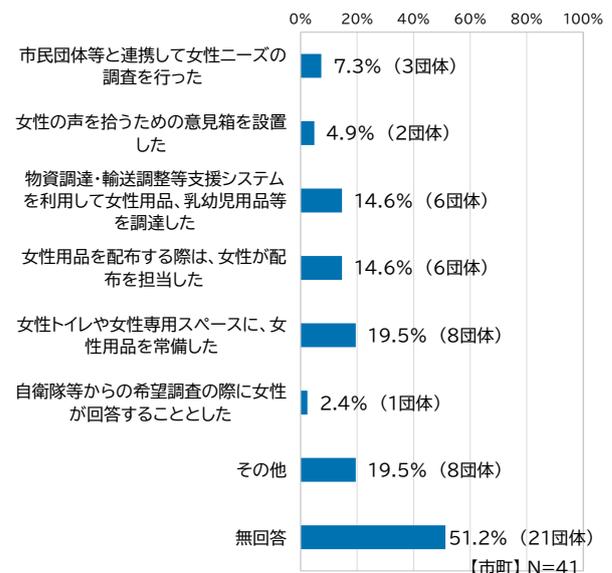
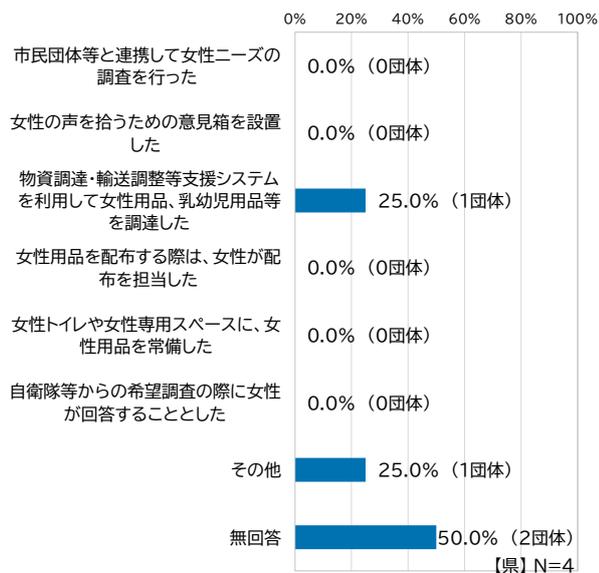
- ・ 1つの部屋に男女が各1名避難することとなったが、その部屋に職員が常駐し状況を随時確認することが困難であった
- ・ 臨時的に立ち上がった指定外の避難所はなかった

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問21 育児、介護、女性用品等の物資に対するニーズの把握や調達・配布の際に、何か工夫しましたか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—	
1	市民団体等と連携して女性ニーズの調査を行った	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
2	女性の声を拾うための意見箱を設置した	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
3	物資調達・輸送調整等支援システムを利用して女性用品、乳幼児用品等を調達した	7団体	15.6%	1団体	25.0%	6団体	14.6%	4団体	57.1%	2団体	5.9%
4	女性用品を配布する際は、女性が配布を担当した	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	4団体	57.1%	2団体	5.9%
5	女性トイレや女性専用スペースに、女性用品を常備した	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	3団体	42.9%	5団体	14.7%
6	自衛隊等からの希望調査の際に女性が回答することとした	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
7	その他(具体的に記入してください)	9団体	20.0%	1団体	25.0%	8団体	19.5%	2団体	28.6%	6団体	17.6%
	無回答	23団体	51.1%	2団体	50.0%	21団体	51.2%	1団体	14.3%	20団体	58.8%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問22 能登半島地震発災後の物資のニーズ及び備蓄の状況について

①発災後のニーズの有無

		全体					県					市町					直接死発生市町					その他市町					
		1.女性のみ ニーズ有	2.男性のみ ニーズ有	3.男女とも ニーズ有	4.男女とも ニーズ無	無回答	1.女性のみ ニーズ有	2.男性のみ ニーズ有	3.男女とも ニーズ有	4.男女とも ニーズ無	無回答	1.女性のみ ニーズ有	2.男性のみ ニーズ有	3.男女とも ニーズ有	4.男女とも ニーズ無	無回答	1.女性のみ ニーズ有	2.男性のみ ニーズ有	3.男女とも ニーズ有	4.男女とも ニーズ無	無回答	1.女性のみ ニーズ有	2.男性のみ ニーズ有	3.男女とも ニーズ有	4.男女とも ニーズ無	無回答	
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
【女性用品】																											
1	生理用ナプキン（普通、長時間向け等）	19団体	0団体	0団体	15団体	11団体	2団体	0団体	0団体	1団体	1団体	17団体	0団体	0団体	14団体	10団体	7団体	0団体	0団体	0団体	0団体	10団体	0団体	0団体	14団体	10団体	
	%	42.2%	0.0%	0.0%	33.3%	24.4%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	41.5%	0.0%	0.0%	34.1%	24.4%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	0.0%	0.0%	41.2%	29.4%	
2	サニタリーショーツ	6団体	0団体	0団体	24団体	15団体	1団体	0団体	0団体	1団体	2団体	5団体	0団体	0団体	23団体	13団体	4団体	0団体	0団体	2団体	1団体	1団体	0団体	0団体	21団体	12団体	
	%	13.3%	0.0%	0.0%	53.3%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	12.2%	0.0%	0.0%	56.1%	31.7%	57.1%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	2.9%	0.0%	0.0%	61.8%	35.3%	
3	おりものライナー	8団体	0団体	0団体	23団体	14団体	1団体	0団体	0団体	1団体	2団体	7団体	0団体	0団体	22団体	12団体	4団体	0団体	0団体	2団体	1団体	3団体	0団体	0団体	20団体	11団体	
	%	17.8%	0.0%	0.0%	51.1%	31.1%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	17.1%	0.0%	0.0%	53.7%	29.3%	57.1%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	8.8%	0.0%	0.0%	58.8%	32.4%	
4	防犯ブザー/ホイッスル	1団体	0団体	2団体	28団体	14団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	1団体	0団体	1団体	27団体	12団体	1団体	0団体	1団体	5団体	0団体	0団体	0団体	0団体	22団体	12団体	
	%	2.2%	0.0%	4.4%	62.2%	31.1%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	2.4%	0.0%	2.4%	65.9%	29.3%	14.3%	0.0%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	64.7%	35.3%		
5	女性用下着（各種サイズ）	10団体	0団体	2団体	20団体	13団体	1団体	0団体	0団体	1団体	2団体	9団体	0団体	2団体	19団体	11団体	6団体	0団体	1団体	0団体	0団体	3団体	0団体	1団体	19団体	11団体	
	%	22.2%	0.0%	4.4%	44.4%	28.9%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	22.0%	0.0%	4.9%	46.3%	26.8%	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%	2.9%	55.9%	32.4%	
【乳幼児用品】																											
6	粉ミルク（アレルギー用含む）	2団体	0団体	13団体	18団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	2団体	0団体	12団体	17団体	10団体	0団体	0団体	5団体	2団体	0団体	2団体	0団体	7団体	15団体	10団体	
	%	4.4%	0.0%	28.9%	40.0%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	4.9%	0.0%	29.3%	41.5%	24.4%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	5.9%	0.0%	20.6%	44.1%	29.4%	
7	液体ミルク	1団体	0団体	10団体	22団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	1団体	0団体	9団体	21団体	10団体	0団体	0団体	5団体	2団体	0団体	1団体	0団体	4団体	19団体	10団体	
	%	2.2%	0.0%	22.2%	48.9%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	2.4%	0.0%	22.0%	51.2%	24.4%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	2.9%	0.0%	11.8%	55.9%	29.4%	
8	乳幼児用飲料水・軟水	0団体	0団体	10団体	23団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	9団体	22団体	10団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	3団体	21団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	22.2%	51.1%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	22.0%	53.7%	24.4%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	61.8%	29.4%	
9	哺乳瓶	1団体	0団体	9団体	23団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	1団体	0団体	8団体	22団体	10団体	0団体	0団体	5団体	2団体	0団体	1団体	0団体	3団体	20団体	10団体	
	%	2.2%	0.0%	20.0%	51.1%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	2.4%	0.0%	19.5%	53.7%	24.4%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	2.9%	0.0%	8.8%	58.8%	29.4%	
10	消毒剤	0団体	0団体	11団体	21団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	10団体	20団体	11団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	4団体	19団体	11団体	
	%	0.0%	0.0%	24.4%	46.7%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	24.4%	48.8%	26.8%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	55.9%	32.4%	
11	離乳食（アレルギー対応食を含む）	0団体	0団体	11団体	22団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	10団体	21団体	10団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	4団体	20団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	24.4%	48.9%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	24.4%	51.2%	24.4%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	58.8%	29.4%	
12	乳幼児用紙おむつ（各種サイズ、女児用、男児用）	1団体	1団体	18団体	14団体	11団体	0団体	0団体	2団体	1団体	1団体	1団体	1団体	16団体	13団体	10団体	1団体	0団体	6団体	0団体	0団体	0団体	1団体	10団体	13団体	10団体	
	%	2.2%	2.2%	40.0%	31.1%	24.4%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	2.4%	2.4%	39.0%	31.7%	24.4%	14.3%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	29.4%	38.2%	29.4%	
13	おしりふき	0団体	0団体	15団体	18団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	14団体	17団体	10団体	0団体	0団体	7団体	0団体	0団体	0団体	0団体	7団体	17団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	33.3%	40.0%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	34.1%	41.5%	24.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.6%	50.0%	29.4%	
【介護用品】																											
14	大人用紙おむつ（各種サイズ、女性用、男性用）	0団体	0団体	21団体	12団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	20団体	11団体	10団体	0団体	0団体	7団体	0団体	0団体	0団体	0団体	13団体	11団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	46.7%	26.7%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	48.8%	26.8%	24.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.2%	32.4%	29.4%	
15	尿取りパッド（女性用、男性用）	0団体	0団体	12団体	20団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	11団体	19団体	11団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	5団体	18団体	11団体	
	%	0.0%	0.0%	26.7%	44.4%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	26.8%	46.3%	26.8%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.7%	52.9%	32.4%	
16	おしりふき	0団体	0団体	13団体	19団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	12団体	18団体	11団体	0団体	0団体	7団体	0団体	0団体	0団体	0団体	5団体	18団体	11団体	
	%	0.0%	0.0%	28.9%	42.2%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	29.3%	43.9%	26.8%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.7%	52.9%	32.4%	
17	介護食（おかゆ、とろみ食、とろみ剤）	0団体	0団体	12団体	19団体	14団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	11団体	18団体	12団体	0団体	0団体	7団体	0団体	0団体	0団体	0団体	4団体	18団体	12団体	
	%	0.0%	0.0%	26.7%	42.2%	31.1%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	26.8%	43.9%	29.3%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	52.9%	35.3%	
18	簡易・据置式洋式トイレ	0団体	0団体	12団体	20団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	11団体	19団体	11団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	5団体	18団体	11団体	
	%	0.0%	0.0%	26.7%	44.4%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	26.8%	46.3%	26.8%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.7%	52.9%	32.4%	
【共通】																											
19	中身の見えないゴミ袋（生理用品、おむつ用等）	2団体	1団体	8団体	21団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	2団体	1団体	7団体	20団体	11団体	2団体	0団体	4団体	1団体	0団体	0団体	1団体	3団体	19団体	11団体	
	%	4.4%	2.2%	17.8%	46.7%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	4.9%	2.4%	17.1%	48.8%	26.8%	28.6%	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	2.9%	8.8%	55.9%	32.4%	
20	スプーン・フォーク（外国人、介護用等）	0団体	0団体	12団体	20団体	13団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	11団体	19団体	11団体	0団体	0団体	5団体	2団体	0団体	0団体	0団体	6団体	17団体	11団体	
	%	0.0%	0.0%	26.7%	44.4%	28.9%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	26.8%	46.3%	26.8%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	50.0%	32.4%	
21	プライバシーが十分に保護される簡易間仕切り・パーテーション	0団体	0団体	20団体	13団体	12団体	0団体	0団体	1団体	1団体	2団体	0団体	0団体	19団体	12団体	10団体	0団体	0団体	6団体	1団体	0団体	0団体	0団体	13団体	11団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	44.4%	28.9%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	46.3%	29.3%	24.4%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	38.2%	32.4%	29.4%	
22	段ボールベッド	0団体	0団体	18団体	15団体	12団体	0団体	0団体	2団体	1団体	1団体	0団体	0団体	16団体	14団体	11団体	0団体	0団体	5団体	1団体	1団体	0団体	0団体	11団体	13団体	10団体	
	%	0.0%	0.0%	40.0%	33.3%	26.7%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	39.0%	34.1%	26.8%	0.0%	0.0%	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	32.4%	38.2%	29.4%	

グラフの掲載を割愛

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。

問22② 物資の充足度

		全体			県			市町			直接死発生市町			その他市町			
		比較的足りた	不足気味だった	無回答	比較的足りた	不足気味だった	無回答	比較的足りた	不足気味だった	無回答	比較的足りた	不足気味だった	無回答	比較的足りた	不足気味だった	無回答	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
【女性用品】																	
1	生理用ナプキン（普通、長時間向け等）	回答数	23団体	7団体	15団体	2団体	1団体	1団体	21団体	6団体	14団体	4団体	3団体	0団体	17団体	3団体	14団体
		%	51.1%	15.6%	33.3%	50.0%	25.0%	25.0%	51.2%	14.6%	34.1%	57.1%	42.9%	0.0%	50.0%	8.8%	41.2%
2	サニタリーショーツ	回答数	11団体	9団体	25団体	2団体	0団体	2団体	9団体	9団体	23団体	2団体	3団体	2団体	7団体	6団体	21団体
		%	24.4%	20.0%	55.6%	50.0%	0.0%	50.0%	22.0%	22.0%	56.1%	28.6%	42.9%	28.6%	20.6%	17.6%	61.8%
3	おりものライナー	回答数	12団体	9団体	24団体	2団体	0団体	2団体	10団体	9団体	22団体	2団体	3団体	2団体	8団体	6団体	20団体
		%	26.7%	20.0%	53.3%	50.0%	0.0%	50.0%	24.4%	22.0%	53.7%	28.6%	42.9%	28.6%	23.5%	17.6%	58.8%
4	防犯ブザー/ホイッスル	回答数	10団体	8団体	27団体	2団体	0団体	2団体	8団体	8団体	25団体	2団体	2団体	3団体	6団体	6団体	22団体
		%	22.2%	17.8%	60.0%	50.0%	0.0%	50.0%	19.5%	19.5%	61.0%	28.6%	28.6%	42.9%	17.6%	17.6%	64.7%
5	女性用下着（各種サイズ）	回答数	14団体	10団体	21団体	2団体	0団体	2団体	12団体	10団体	19団体	3団体	4団体	0団体	9団体	6団体	19団体
		%	31.1%	22.2%	46.7%	50.0%	0.0%	50.0%	29.3%	24.4%	46.3%	42.9%	57.1%	0.0%	26.5%	17.6%	55.9%
【乳幼児用品】																	
6	粉ミルク（アレルギー用含む）	回答数	19団体	8団体	18団体	2団体	0団体	2団体	17団体	8団体	16団体	3団体	3団体	1団体	14団体	5団体	15団体
		%	42.2%	17.8%	40.0%	50.0%	0.0%	50.0%	41.5%	19.5%	39.0%	42.9%	42.9%	14.3%	41.2%	14.7%	44.1%
7	液体ミルク	回答数	15団体	8団体	22団体	2団体	0団体	2団体	13団体	8団体	20団体	3団体	3団体	1団体	10団体	5団体	19団体
		%	33.3%	17.8%	48.9%	50.0%	0.0%	50.0%	31.7%	19.5%	48.8%	42.9%	42.9%	14.3%	29.4%	14.7%	55.9%
8	乳幼児用飲料水・軟水	回答数	13団体	9団体	23団体	2団体	0団体	2団体	11団体	9団体	21団体	4団体	3団体	0団体	7団体	6団体	21団体
		%	28.9%	20.0%	51.1%	50.0%	0.0%	50.0%	26.8%	22.0%	51.2%	57.1%	42.9%	0.0%	20.6%	17.6%	61.8%
9	哺乳瓶	回答数	16団体	8団体	21団体	2団体	0団体	2団体	14団体	8団体	19団体	4団体	2団体	1団体	10団体	6団体	18団体
		%	35.6%	17.8%	46.7%	50.0%	0.0%	50.0%	34.1%	19.5%	46.3%	57.1%	28.6%	14.3%	29.4%	17.6%	52.9%
10	消毒剤	回答数	14団体	9団体	22団体	2団体	0団体	2団体	12団体	9団体	20団体	3団体	3団体	1団体	9団体	6団体	19団体
		%	31.1%	20.0%	48.9%	50.0%	0.0%	50.0%	29.3%	22.0%	48.8%	42.9%	42.9%	14.3%	26.5%	17.6%	55.9%
11	離乳食（アレルギー対応食を含む）	回答数	11団体	12団体	22団体	2団体	0団体	2団体	9団体	12団体	20団体	2団体	5団体	0団体	7団体	7団体	20団体
		%	24.4%	26.7%	48.9%	50.0%	0.0%	50.0%	22.0%	29.3%	48.8%	28.6%	71.4%	0.0%	20.6%	20.6%	58.8%
12	乳幼児用紙おむつ（各種サイズ、女児用、男児用）	回答数	21団体	10団体	14団体	2団体	1団体	1団体	19団体	9団体	13団体	4団体	3団体	0団体	15団体	6団体	13団体
		%	46.7%	22.2%	31.1%	50.0%	25.0%	25.0%	46.3%	22.0%	31.7%	57.1%	42.9%	0.0%	44.1%	17.6%	38.2%
13	おしりふき	回答数	18団体	8団体	19団体	2団体	0団体	2団体	16団体	8団体	17団体	4団体	3団体	0団体	12団体	5団体	17団体
		%	40.0%	17.8%	42.2%	50.0%	0.0%	50.0%	39.0%	19.5%	41.5%	57.1%	42.9%	0.0%	35.3%	14.7%	50.0%
【介護用品】																	
14	大人用紙おむつ（各種サイズ、女性用、男性用）	回答数	21団体	9団体	15団体	1団体	1団体	2団体	20団体	8団体	13団体	3団体	4団体	0団体	17団体	4団体	13団体
		%	46.7%	20.0%	33.3%	25.0%	25.0%	50.0%	48.8%	19.5%	31.7%	42.9%	57.1%	0.0%	50.0%	11.8%	38.2%
15	尿取りパッド（女性用、男性用）	回答数	13団体	11団体	21団体	2団体	0団体	2団体	11団体	11団体	19団体	2団体	5団体	0団体	9団体	6団体	19団体
		%	28.9%	24.4%	46.7%	50.0%	0.0%	50.0%	26.8%	26.8%	46.3%	28.6%	71.4%	0.0%	26.5%	17.6%	55.9%
16	おしりふき	回答数	16団体	8団体	21団体	2団体	0団体	2団体	14団体	8団体	19団体	4団体	3団体	0団体	10団体	5団体	19団体
		%	35.6%	17.8%	46.7%	50.0%	0.0%	50.0%	34.1%	19.5%	46.3%	57.1%	42.9%	0.0%	29.4%	14.7%	55.9%
17	介護食（おかゆ、とろみ食、とろみ剤）	回答数	14団体	11団体	20団体	2団体	0団体	2団体	12団体	11団体	18団体	3団体	4団体	0団体	9団体	7団体	18団体
		%	31.1%	24.4%	44.4%	50.0%	0.0%	50.0%	29.3%	26.8%	43.9%	42.9%	57.1%	0.0%	26.5%	20.6%	52.9%
18	簡易・据置式洋式トイレ	回答数	16団体	11団体	18団体	1団体	1団体	2団体	15団体	10団体	16団体	2団体	5団体	0団体	13団体	5団体	16団体
		%	35.6%	24.4%	40.0%	25.0%	25.0%	50.0%	36.6%	24.4%	39.0%	28.6%	71.4%	0.0%	38.2%	14.7%	47.1%
【共通】																	
19	中身の見えないゴミ袋（生理用品、おむつ用等）	回答数	14団体	9団体	22団体	2団体	0団体	2団体	12団体	9団体	20団体	3団体	4団体	0団体	9団体	5団体	20団体
		%	31.1%	20.0%	48.9%	50.0%	0.0%	50.0%	29.3%	22.0%	48.8%	42.9%	57.1%	0.0%	26.5%	14.7%	58.8%
20	スプーン・フォーク（外国人、介護用等）	回答数	12団体	12団体	21団体	2団体	0団体	2団体	10団体	12団体	19団体	2団体	4団体	1団体	8団体	8団体	18団体
		%	26.7%	26.7%	46.7%	50.0%	0.0%	50.0%	24.4%	29.3%	46.3%	28.6%	57.1%	14.3%	23.5%	23.5%	52.9%
21	プライバシーが十分に保護される簡易間仕切り・パーテーション	回答数	21団体	9団体	15団体	1団体	1団体	2団体	20団体	8団体	13団体	3団体	4団体	0団体	17団体	4団体	13団体
		%	46.7%	20.0%	33.3%	25.0%	25.0%	50.0%	48.8%	19.5%	31.7%	42.9%	57.1%	0.0%	50.0%	11.8%	38.2%
22	段ボールベッド	回答数	18団体	11団体	16団体	1団体	2団体	1団体	17団体	9団体	15団体	3団体	3団体	1団体	14団体	6団体	14団体
		%	40.0%	24.4%	35.6%	25.0%	50.0%	25.0%	41.5%	22.0%	36.6%	42.9%	42.9%	14.3%	41.2%	17.6%	41.2%

グラフの掲載を割愛

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。

問22③ 県の備蓄・応援物資で対応、国の備蓄・応援物資で対応

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町		
		国の備蓄・応援物資 で対応	県の備蓄・応援物資 で対応									
		回答数	%									
【女性用品】												
1	生理用ナプキン（普通、長時間向け等）	回答数	8団体	6団体	1団体	1団体	7団体	5団体	6団体	4団体	1団体	1団体
		%	17.8%	13.3%	25.0%	25.0%	17.1%	12.2%	85.7%	57.1%	2.9%	2.9%
2	サニタリーショーツ	回答数	5団体	3団体	1団体	0団体	4団体	3団体	4団体	3団体	0団体	0団体
		%	11.1%	6.7%	25.0%	0.0%	9.8%	7.3%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
3	おりものライナー	回答数	5団体	3団体	1団体	0団体	4団体	3団体	4団体	3団体	0団体	0団体
		%	11.1%	6.7%	25.0%	0.0%	9.8%	7.3%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
4	防犯ブザー/ホイッスル	回答数	2団体	1団体	1団体	0団体	1団体	1団体	1団体	1団体	0団体	0団体
		%	4.4%	2.2%	25.0%	0.0%	2.4%	2.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
5	女性用下着（各種サイズ）	回答数	8団体	5団体	1団体	0団体	7団体	5団体	6団体	4団体	1団体	1団体
		%	17.8%	11.1%	25.0%	0.0%	17.1%	12.2%	85.7%	57.1%	2.9%	2.9%
【乳幼児用品】												
6	粉ミルク（アレルギー用含む）	回答数	7団体	5団体	1団体	0団体	6団体	5団体	5団体	3団体	1団体	2団体
		%	15.6%	11.1%	25.0%	0.0%	14.6%	12.2%	71.4%	42.9%	2.9%	5.9%
7	液体ミルク	回答数	7団体	4団体	1団体	0団体	6団体	4団体	5団体	3団体	1団体	1団体
		%	15.6%	8.9%	25.0%	0.0%	14.6%	9.8%	71.4%	42.9%	2.9%	2.9%
8	乳幼児用飲料水・軟水	回答数	7団体	4団体	1団体	0団体	6団体	4団体	6団体	4団体	0団体	0団体
		%	15.6%	8.9%	25.0%	0.0%	14.6%	9.8%	85.7%	57.1%	0.0%	0.0%
9	哺乳瓶	回答数	6団体	3団体	1団体	0団体	5団体	3団体	5団体	3団体	0団体	0団体
		%	13.3%	6.7%	25.0%	0.0%	12.2%	7.3%	71.4%	42.9%	0.0%	0.0%
10	消毒剤	回答数	7団体	4団体	1団体	0団体	6団体	4団体	6団体	4団体	0団体	0団体
		%	15.6%	8.9%	25.0%	0.0%	14.6%	9.8%	85.7%	57.1%	0.0%	0.0%
11	離乳食（アレルギー対応食を含む）	回答数	8団体	5団体	1団体	0団体	7団体	5団体	6団体	4団体	1団体	1団体
		%	17.8%	11.1%	25.0%	0.0%	17.1%	12.2%	85.7%	57.1%	2.9%	2.9%
12	乳幼児用紙おむつ（各種サイズ、女児用、男児用）	回答数	8団体	7団体	1団体	1団体	7団体	6団体	6団体	4団体	1団体	2団体
		%	17.8%	15.6%	25.0%	25.0%	17.1%	14.6%	85.7%	57.1%	2.9%	5.9%
13	おしりふき	回答数	8団体	6団体	1団体	0団体	7団体	6団体	6団体	4団体	1団体	2団体
		%	17.8%	13.3%	25.0%	0.0%	17.1%	14.6%	85.7%	57.1%	2.9%	5.9%
【介護用品】												
14	大人用紙おむつ（各種サイズ、女性用、男性用）	回答数	8団体	7団体	1団体	0団体	7団体	7団体	6団体	4団体	1団体	3団体
		%	17.8%	15.6%	25.0%	0.0%	17.1%	17.1%	85.7%	57.1%	2.9%	8.8%
15	尿取りパッド（女性用、男性用）	回答数	6団体	5団体	1団体	0団体	5団体	5団体	5団体	3団体	0団体	2団体
		%	13.3%	11.1%	25.0%	0.0%	12.2%	12.2%	71.4%	42.9%	0.0%	5.9%
16	おしりふき	回答数	8団体	6団体	1団体	0団体	7団体	6団体	6団体	4団体	1団体	2団体
		%	17.8%	13.3%	25.0%	0.0%	17.1%	14.6%	85.7%	57.1%	2.9%	5.9%
17	介護食（おかゆ、とろみ食、とろみ剤）	回答数	7団体	5団体	1団体	0団体	6団体	5団体	6団体	4団体	0団体	1団体
		%	15.6%	11.1%	25.0%	0.0%	14.6%	12.2%	85.7%	57.1%	0.0%	2.9%
18	簡易・据置式洋式トイレ	回答数	9団体	6団体	1団体	0団体	8団体	6団体	6団体	4団体	2団体	2団体
		%	20.0%	13.3%	25.0%	0.0%	19.5%	14.6%	85.7%	57.1%	5.9%	5.9%
【共通】												
19	中身の見えないゴミ袋（生理用品、おむつ用等）	回答数	7団体	4団体	1団体	0団体	6団体	4団体	6団体	4団体	0団体	0団体
		%	15.6%	8.9%	25.0%	0.0%	14.6%	9.8%	85.7%	57.1%	0.0%	0.0%
20	スプーン・フォーク（外国人、介護用等）	回答数	8団体	6団体	1団体	0団体	7団体	6団体	6団体	4団体	1団体	2団体
		%	17.8%	13.3%	25.0%	0.0%	17.1%	14.6%	85.7%	57.1%	2.9%	5.9%
21	プライバシーが十分に保護される簡易間仕切り・パーテーション	回答数	9団体	6団体	1団体	0団体	8団体	6団体	6団体	4団体	2団体	2団体
		%	20.0%	13.3%	25.0%	0.0%	19.5%	14.6%	85.7%	57.1%	5.9%	5.9%
22	段ボールベッド	回答数	8団体	6団体	1団体	1団体	7団体	5団体	6団体	4団体	1団体	1団体
		%	17.8%	13.3%	25.0%	25.0%	17.1%	12.2%	85.7%	57.1%	2.9%	2.9%

グラフの掲載を割愛

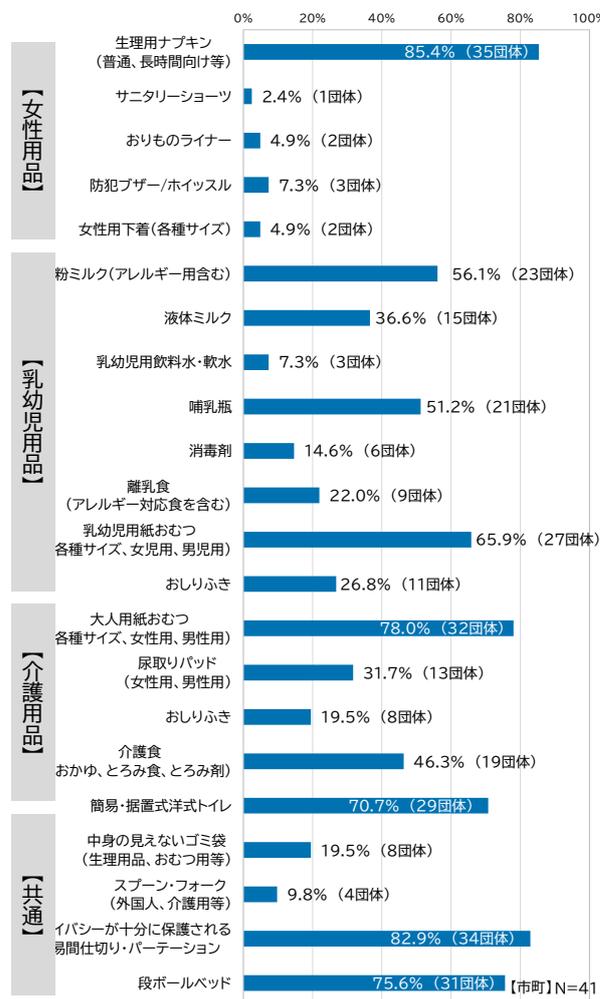
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。

問22④ 発災時の備蓄の有無(石川県輪島市、穴水町、能登町のみ回答)

※「地方公共団体における男女共同参画の視点からの防災・復興に係る取組状況について」フォローアップ調査結果より被災市町のデータを抜粋し合算して集計

	回答数	%
全体	41団体	—
【女性用品】		
1 生理用ナプキン (普通、長時間向け等)	35団体	85.4%
2 サニタリーショーツ	1団体	2.4%
3 おりものライナー	2団体	4.9%
4 防犯ブザー/ホイッスル	3団体	7.3%
5 女性用下着 (各種サイズ)	2団体	4.9%
【乳幼児用品】		
6 粉ミルク (アレルギー用含む)	23団体	56.1%
7 液体ミルク	15団体	36.6%
8 乳幼児用飲料水・軟水	3団体	7.3%
9 哺乳瓶	21団体	51.2%
10 消毒剤	6団体	14.6%
11 離乳食 (アレルギー対応食を含む)	9団体	22.0%
12 乳幼児用紙おむつ (各種サイズ、女児用、男児用)	27団体	65.9%
13 おしりふき	11団体	26.8%
【介護用品】		
14 大人用紙おむつ (各種サイズ、女性用、男性用)	32団体	78.0%
15 尿取りパッド (女性用、男性用)	13団体	31.7%
16 おしりふき	8団体	19.5%
17 介護食 (おかゆ、とろみ食、とろみ剤)	19団体	46.3%
18 簡易・据置式洋式トイレ	29団体	70.7%
【共通】		
19 中身の見えないゴミ袋 (生理用品、おむつ用等)	8団体	19.5%
20 スプーン・フォーク (外国人、介護用等)	4団体	9.8%
21 プライバシーが十分に保護される簡易間仕	34団体	82.9%
22 段ボールベッド	31団体	75.6%

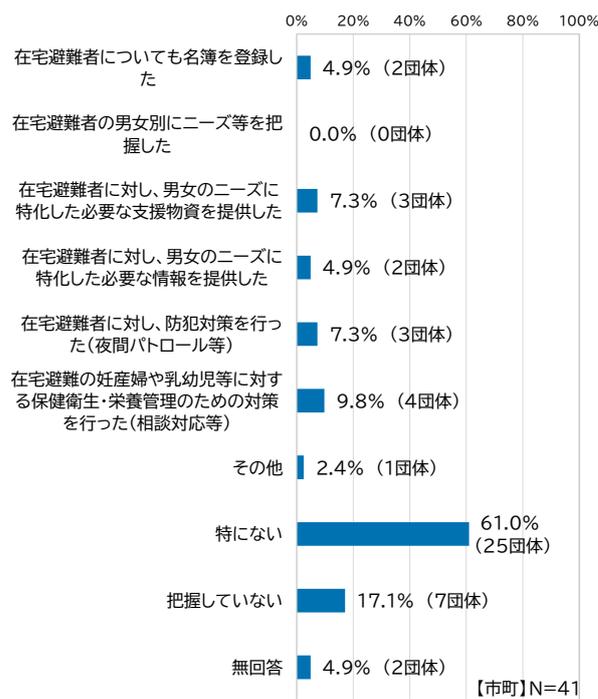
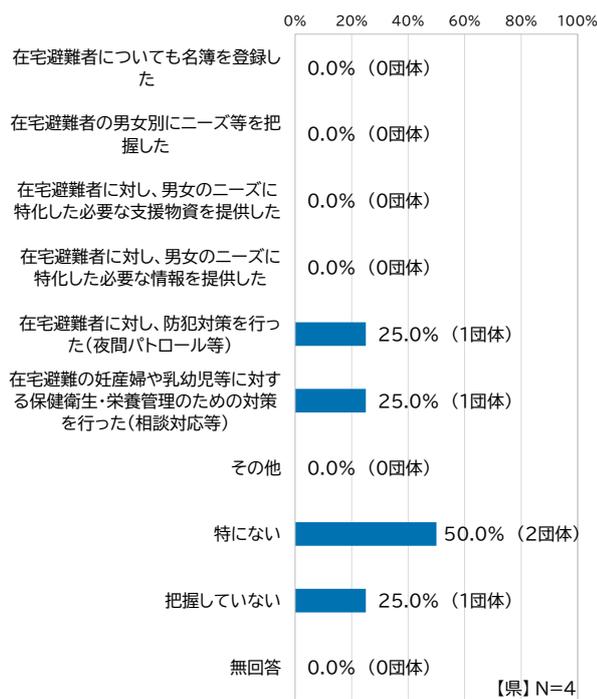


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第1位) とは一致しない場合があります。

問23 在宅避難者に対して、男女共同参画の視点から行った取組はありますか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町		
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
		45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1	在宅避難者についても名簿を登録した	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
2	在宅避難者の男女別にニーズ等を把握した	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3	在宅避難者に対し、男女のニーズに特化した必要な支援物資を提供した	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
4	在宅避難者に対し、男女のニーズに特化した必要な情報を提供した	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
5	在宅避難者に対し、防犯対策を行った(夜間パトロール等)	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
6	在宅避難の妊産婦や乳幼児等に対する保健衛生・栄養管理のための対策を行った(相談対応等)	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
7	その他	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
8	特にない	27団体	60.0%	2団体	50.0%	25団体	61.0%	3団体	42.9%	22団体	64.7%
9	把握していない	8団体	17.8%	1団体	25.0%	7団体	17.1%	1団体	14.3%	6団体	17.6%
	無回答	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	0団体	0.0%	2団体	5.9%



<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 在宅避難把握のために全戸ローリングを行った

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

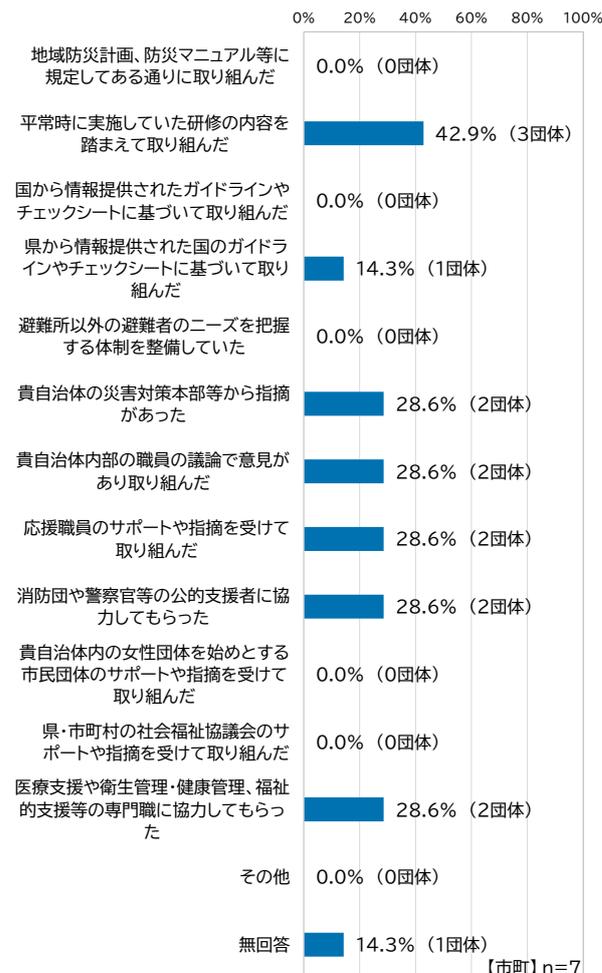
問24 (問23で「1~7のうち一つ以上○を選択」した場合に回答)

在宅避難者に対して、なぜ男女共同参画の視点からの取組を実施できましたか。(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		8団体	—	1団体	—	7団体	—	3団体	—	4団体	—
1	地域防災計画、防災マニュアル等に規定してある通りに取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
2	平常時に実施していた研修の内容を踏まえて取り組んだ	3団体	37.5%	0団体	0.0%	3団体	42.9%	2団体	66.7%	1団体	25.0%
3	国から情報提供されたガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	県から情報提供された国のガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	1団体	12.5%	0団体	0.0%	1団体	14.3%	0団体	0.0%	1団体	25.0%
5	避難所以外の避難者のニーズを把握する体制を整備していた	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6	貴自治体の災害対策本部等から指摘があった	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	1団体	33.3%	1団体	25.0%
7	貴自治体内部の職員の議論で意見があり取り組んだ	3団体	37.5%	1団体	100.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
8	応援職員のサポートや指摘を受けて取り組んだ	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
9	消防団や警察官等の公的支援者に協力してもらった	3団体	37.5%	1団体	100.0%	2団体	28.6%	1団体	33.3%	1団体	25.0%
10	貴自治体内の女性団体を始めとする市民団体のサポートや指摘を受けて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11	県・市町村の社会福祉協議会のサポートや指摘を受けて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12	医療支援や衛生管理・健康管理、福祉的支援等の専門職に協力してもらった	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
13	その他	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
	無回答	1団体	12.5%	0団体	0.0%	1団体	14.3%	0団体	0.0%	1団体	25.0%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



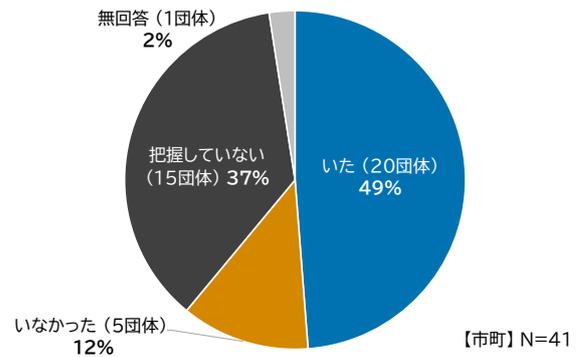
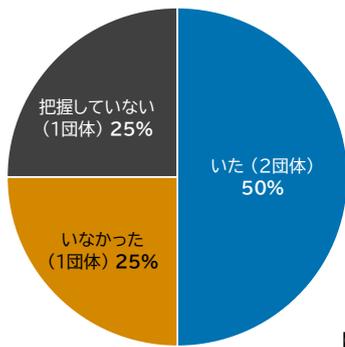
<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 回答なし

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問25 車中泊避難者はいましたか。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 いた	22団体	48.9%	2団体	50.0%	20団体	48.8%	6団体	85.7%	14団体	41.2%
2 いなかった	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	0団体	0.0%	5団体	14.7%
3 把握していない	16団体	35.6%	1団体	25.0%	15団体	36.6%	1団体	14.3%	14団体	41.2%
無回答	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%



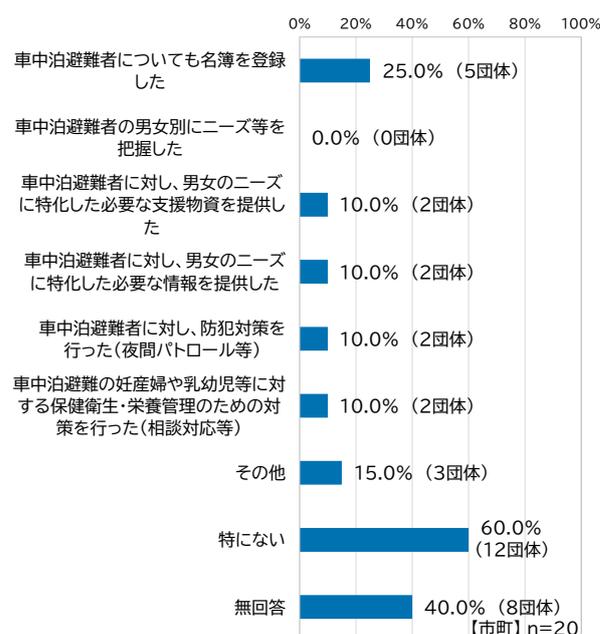
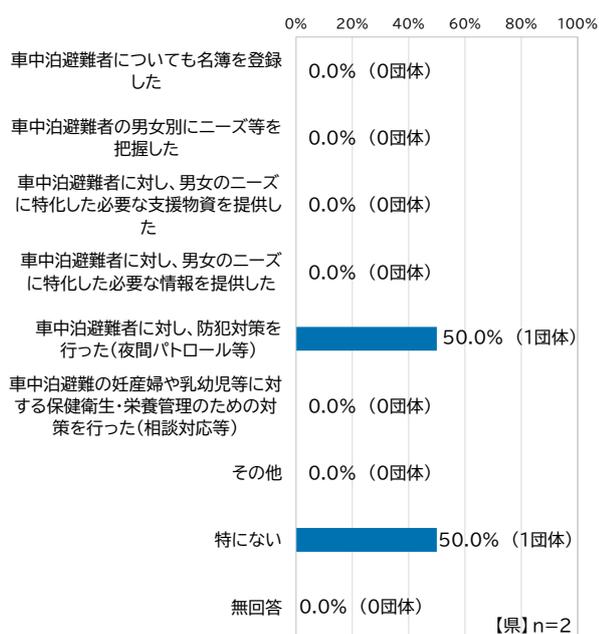
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問26 (問 25 で「1. いた」を選択した場合に回答)

車中泊避難者に対して、男女共同参画の視点から行った取組はありますか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	22団体	—	2団体	—	20団体	—	6団体	—	14団体	—
1 車中泊避難者についても名簿を登録した	5団体	22.7%	0団体	0.0%	5団体	25.0%	2団体	33.3%	3団体	21.4%
2 車中泊避難者の男女別にニーズ等を把握した	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 車中泊避難者に対し、男女のニーズに特化した必要な支援物資を提供した	2団体	9.1%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	2団体	33.3%	0団体	0.0%
4 車中泊避難者に対し、男女のニーズに特化した必要な情報を提供した	2団体	9.1%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	1団体	16.7%	1団体	7.1%
5 車中泊避難者に対し、防犯対策を行った(夜間パトロール等)	3団体	13.6%	1団体	50.0%	2団体	10.0%	1団体	16.7%	1団体	7.1%
6 車中泊避難の妊産婦や乳幼児等に対する保健衛生・栄養管理のための対策を行った(相談対応等)	2団体	9.1%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	2団体	33.3%	0団体	0.0%
7 その他	3団体	13.6%	0団体	0.0%	3団体	15.0%	1団体	16.7%	2団体	14.3%
8 特にない	13団体	59.1%	1団体	50.0%	12団体	60.0%	3団体	50.0%	9団体	64.3%
無回答	8団体	36.4%	0団体	50.0%	8団体	40.0%	2団体	33.3%	6団体	42.9%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 1月1日～2日の早朝にかけての短期間のみ避難所を開設したため、対応は特になし
- ・ 近隣の避難所を案内した。
- ・ システムで管理し状況把握に努めた

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

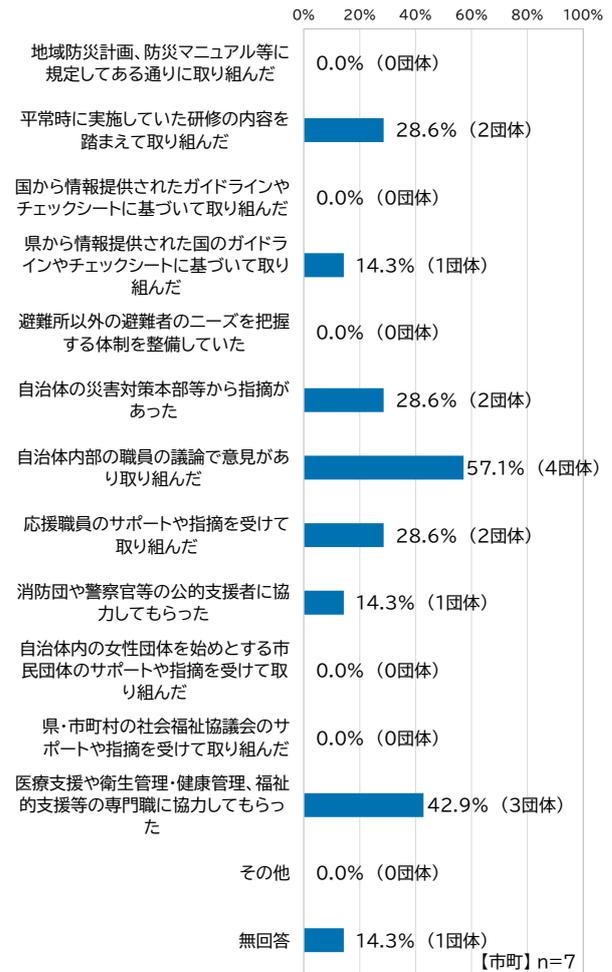
問27 (問26で「1~7のうち一つ以上○を選択」した場合に回答)

車中泊避難者に対して、なぜ男女共同参画の視点からの取組を実施できましたか。(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		8団体	—	1団体	—	7団体	—	3団体	—	4団体	—
1	地域防災計画、防災マニュアル等に規定してある通りに取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
2	平常時に実施していた研修の内容を踏まえて取り組んだ	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
3	国から情報提供されたガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4	県から情報提供された国のガイドラインやチェックシートに基づいて取り組んだ	1団体	12.5%	0団体	0.0%	1団体	14.3%	0団体	0.0%	1団体	25.0%
5	避難所以外の避難者のニーズを把握する体制を整備していた	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
6	自治体の災害対策本部等から指摘があった	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
7	自治体内部の職員の議論で意見があり取り組んだ	4団体	50.0%	0団体	0.0%	4団体	57.1%	2団体	66.7%	2団体	50.0%
8	応援職員のサポートや指摘を受けて取り組んだ	2団体	25.0%	0団体	0.0%	2団体	28.6%	2団体	66.7%	0団体	0.0%
9	消防団や警察官等の公的支援者に協力してもらった	2団体	25.0%	1団体	100.0%	1団体	14.3%	1団体	33.3%	0団体	0.0%
10	自治体内の女性団体を始めとする市民団体のサポートや指摘を受けて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11	県・市町村の社会福祉協議会のサポートや指摘を受けて取り組んだ	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12	医療支援や衛生管理・健康管理、福祉的支援等の専門職に協力してもらった	3団体	37.5%	0団体	0.0%	3団体	42.9%	3団体	100.0%	0団体	0.0%
13	その他	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
	無回答	1団体	12.5%	0団体	0.0%	1団体	14.3%	0団体	0.0%	1団体	25.0%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 回答なし

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

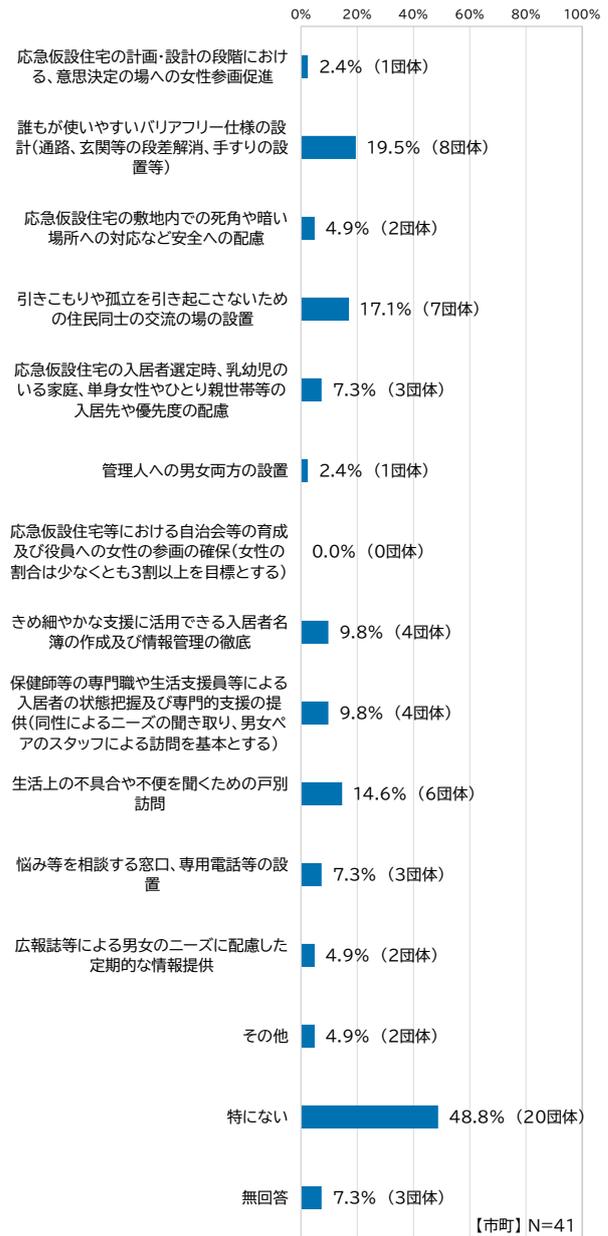
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問28 応急仮設住宅(みなし仮設も含む)では、男女共同参画の視点からどのような取組を行っていますか(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1	応急仮設住宅の計画・設計の段階における、意思決定の場への女性参画促進	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
2	誰もが使いやすいバリアフリー仕様の設計(通路、玄関等の段差解消、手すりの設置等)	9団体	20.0%	1団体	25.0%	8団体	19.5%	5団体	71.4%	3団体	8.8%
3	応急仮設住宅の敷地内での死角や暗い場所への対応など安全への配慮	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
4	引きこもりや孤立を引き起こさないための住民同士の交流の場の設置	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	4団体	57.1%	3団体	8.8%
5	応急仮設住宅の入居者選定時、乳幼児のいる家庭、単身女性やひとり親世帯等の入居先や優先度の配慮	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	3団体	42.9%	0団体	0.0%
6	管理人への男女両方の設置	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
7	応急仮設住宅等における自治会等の育成及び役員への女性の参画の確保(女性の割合は少なくとも3割以上を目標とする)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
8	きめ細やかな支援に活用できる入居者名簿の作成及び情報管理の徹底	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
9	保健師等の専門職や生活支援員等による入居者の状態把握及び専門的支援の提供(同性によるニーズの聞き取り、男女ベアのスタッフによる訪問を基本とする)	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
10	生活上の不具合や不便を聞くための戸別訪問	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
11	悩み等を相談する窓口、専用電話等の設置	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
12	広報誌等による男女のニーズに配慮した定期的な情報提供	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
13	その他(具体的に記入してください)	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	0団体	0.0%	2団体	5.9%
14	特になし	22団体	48.9%	2団体	50.0%	20団体	48.8%	1団体	14.3%	19団体	55.9%
	無回答	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 応急仮設住宅なし
- ・ 応急仮設住宅を設置していない
- ・ 家庭動物の受入れ

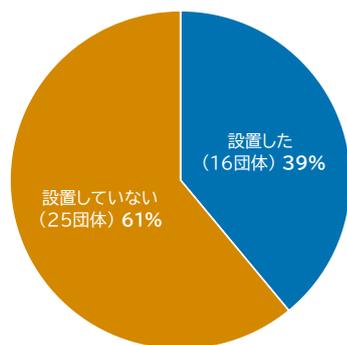
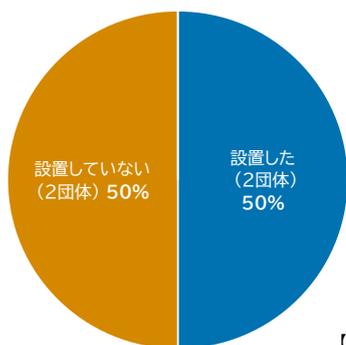
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問29 復興対策本部の状況について教えてください。

① 令和6年能登半島地震の復興対策本部を設置しましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体	100.0%
1 設置した	18団体	40.0%	2団体	50.0%	16団体	39.0%	7団体	100.0%	9団体	26.5%
2 設置していない	27団体	60.0%	2団体	50.0%	25団体	61.0%	0団体	0.0%	25団体	73.5%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%

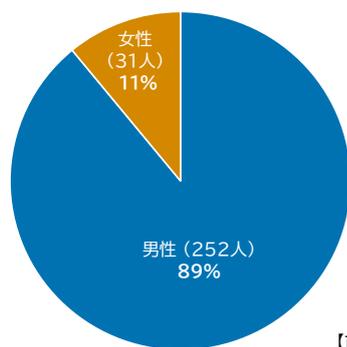
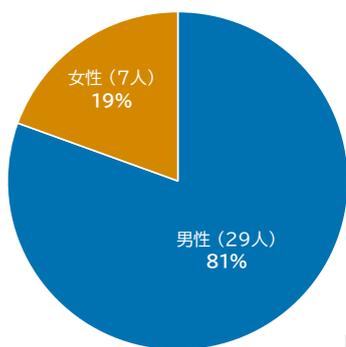


問29② (①で「1. 設置した」を選択した場合に回答)

復興対策本部会議の構成員の数【常勤】 ※代表者も含む

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	18	—	2	—	16	—	7	—	9	—
有効回答数	18	—	2	—	16	—	7	—	9	—
無効回答数	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
総数	319人	100.0%	36人	100.0%	283人	100.0%	131人	100.0%	152人	100.0%
1 男性	281人	88.1%	29人	80.6%	252人	89.0%	111人	84.7%	141人	92.8%
2 女性	38人	11.9%	7人	19.4%	31人	11.0%	20人	15.3%	11人	7.2%



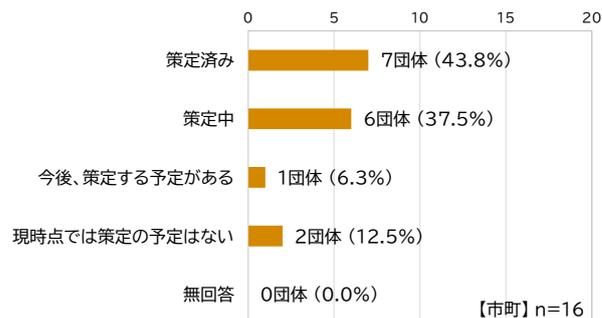
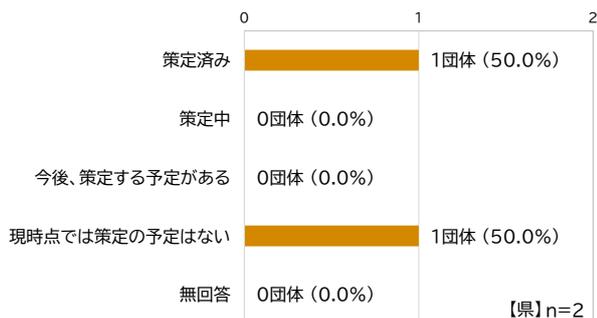
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問30 (①で「1. 設置した」を選択した場合に回答)

復興計画の策定状況について教えてください。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		18団体	100.0%	2団体	100.0%	16団体	100.0%	7団体	100.0%	9団体
1 策定済み	8団体	44.4%	1団体	50.0%	7団体	43.8%	4団体	57.1%	3団体	33.3%
2 策定中	6団体	33.3%	0団体	0.0%	6団体	37.5%	3団体	42.9%	3団体	33.3%
3 今後、策定する予定がある	1団体	5.6%	0団体	0.0%	1団体	6.3%	0団体	0.0%	1団体	11.1%
4 現時点では策定の予定はない	3団体	16.7%	1団体	50.0%	2団体	12.5%	0団体	0.0%	2団体	22.2%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



問31(問30で「1. 策定済み」、「2. 策定中」のいずれかを選択した場合に回答)貴自治体の復興計画の策定に向けた委員会等の男女別構成について記入してください。

① 委員会等の名称

<自由記述>

【県】

- 石川県令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード

【市町】

- 内灘町災害復興計画検討委員会
- 令和6年能登半島地震復旧・復興本部会議
- 富山市被災者支援本部本部員会議
- 復旧復興推進委員会
- 七尾市戦略的復興プラン等推進委員会
- 穴水町復興計画策定委員会
- 志賀町令和6年能登半島地震復興計画策定委員会
- 輪島市復興まちづくり計画検討委員会

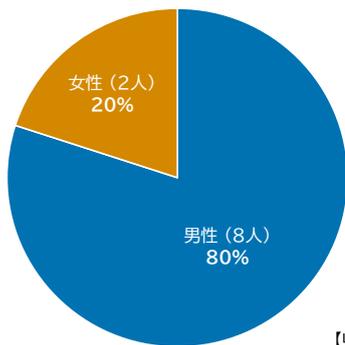
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

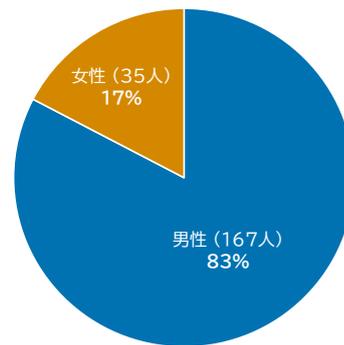
問31② 委員の人数(オブザーバーは除く)

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	14	—	1	—	13	—	7	—	6	—
有効回答数	13	—	1	—	12	—	7	—	5	—
無効回答数	1	—	0	—	1	—	0	—	1	—
総数	212人	100.0%	10人	100.0%	202人	100.0%	115人	100.0%	87人	100.0%
1 男性	175人	82.5%	8人	80.0%	167人	82.7%	90人	78.3%	77人	88.5%
2 女性	37人	17.5%	2人	20.0%	35人	17.3%	25人	21.7%	10人	11.5%



【県】 n=1



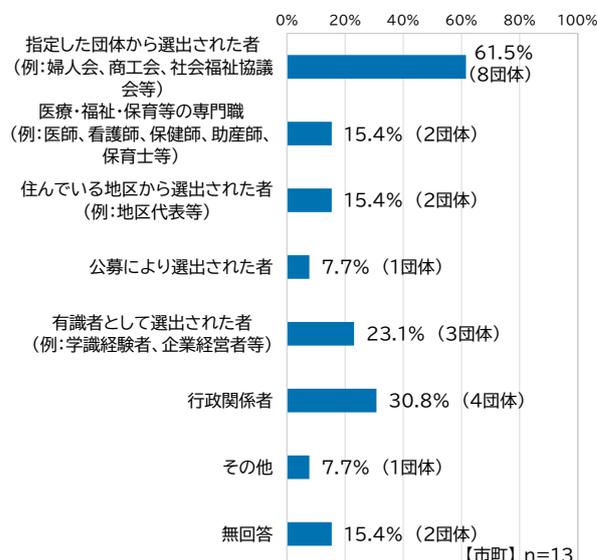
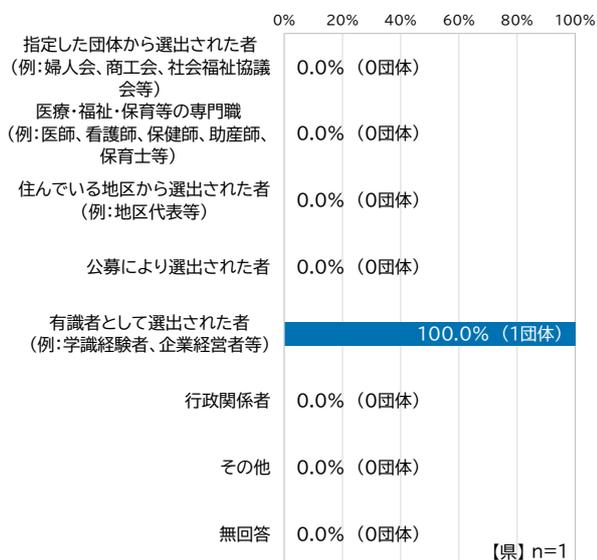
【市町】 n=12

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問31③ 女性委員が1名以上いる場合は、女性委員の選出区分(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	14団体	—	1団体	—	13団体	—	7団体	—	6団体	—
1 指定した団体から選出された者 (例: 婦人会、商工会、社会福祉協議会等)	8団体	57.1%	0団体	0.0%	8団体	61.5%	6団体	85.7%	2団体	33.3%
2 医療・福祉・保育等の専門職 (例: 医師、看護師、保健師、助産師、保育士等)	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	1団体	14.3%	1団体	16.7%
3 住んでいる地区から選出された者 (例: 地区代表等)	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	1団体	14.3%	1団体	16.7%
4 公募により選出された者	1団体	7.1%	0団体	0.0%	1団体	7.7%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 有識者として選出された者 (例: 学識経験者、企業経営者等)	4団体	28.6%	1団体	100.0%	3団体	23.1%	2団体	28.6%	1団体	16.7%
6 行政関係者	4団体	28.6%	0団体	0.0%	4団体	30.8%	1団体	14.3%	3団体	50.0%
7 その他 (具体的に記入してください)	1団体	7.1%	0団体	0.0%	1団体	7.7%	0団体	0.0%	1団体	16.7%
無回答	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	0団体	0.0%	2団体	33.3%



<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 教育、防災

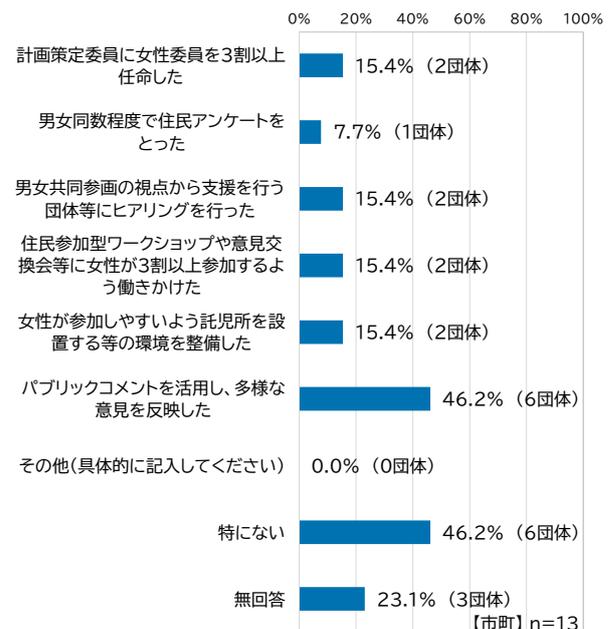
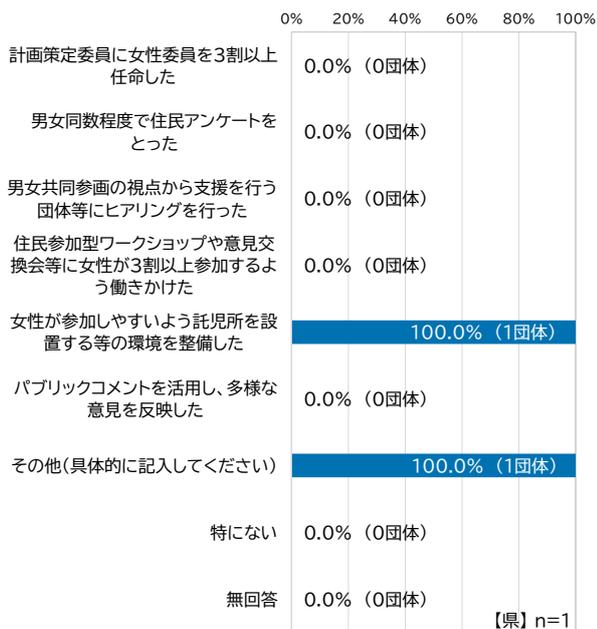
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問32（問30で「1. 策定済み」、「2. 策定中」のいずれかを選択した場合に回答）

復興計画の中に男女共同参画の視点を反映させるために、どのような工夫をしましたか。（該当するものすべてに○）

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	14団体	—	1団体	—	13団体	—	7団体	—	6団体	—
1 計画策定委員に女性委員を3割以上任命した	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	1団体	14.3%	1団体	16.7%
2 男女同数程度で住民アンケートをとった	1団体	7.1%	0団体	0.0%	1団体	7.7%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
3 男女共同参画の視点から支援を行う団体等にヒアリングを行った	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	0団体	0.0%	2団体	33.3%
4 住民参加型ワークショップや意見交換会等に女性が3割以上参加するよう働きかけた	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
5 女性が参加しやすいよう託児所を設置する等の環境を整備した	3団体	21.4%	1団体	100.0%	2団体	15.4%	1団体	14.3%	1団体	16.7%
6 パブリックコメントを活用し、多様な意見を反映した	6団体	42.9%	0団体	0.0%	6団体	46.2%	4団体	57.1%	2団体	33.3%
7 その他（具体的に記入してください）	1団体	7.1%	1団体	100.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
8 特にない	6団体	42.9%	0団体	0.0%	6団体	46.2%	2団体	28.6%	4団体	66.7%
無回答	3団体	21.4%	0団体	0.0%	3団体	23.1%	1団体	14.3%	2団体	33.3%



<その他>
【県】
 ・ 回答なし
【市町】
 ・ 回答なし

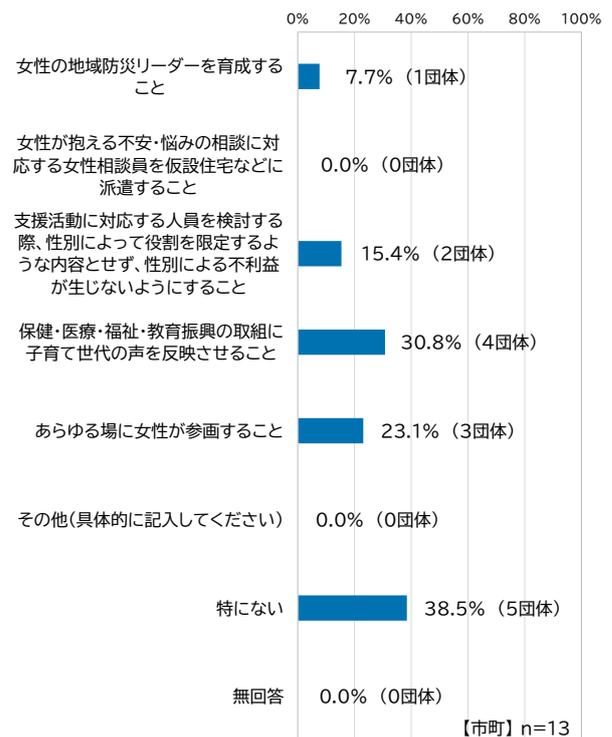
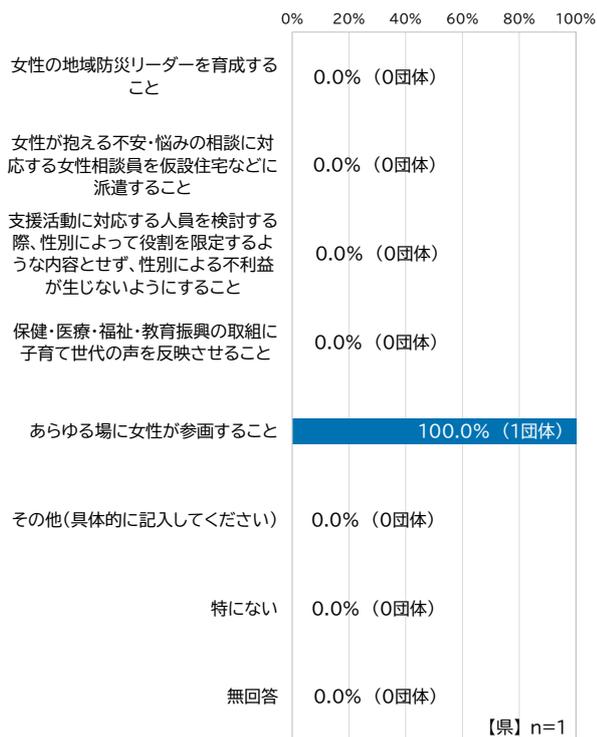
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。

問33 (問 30 で「1. 策定済み」、「2. 策定中」のいずれかを選択した場合に回答)

復興計画には、男女共同参画の視点からどのような取組や工夫が反映されていますか。(又は、見込みですか)(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	14団体	—	1団体	—	13団体	—	7団体	—	6団体	—
1 女性の地域防災リーダーを育成すること	1団体	7.1%	0団体	0.0%	1団体	7.7%	0団体	0.0%	1団体	16.7%
2 女性が抱える不安・悩みの相談に対応する女性相談員を仮設住宅などに派遣すること	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 支援活動に対応する人員を検討する際、性別によって役割を限定するような内容とせず、性別による不利益が生じないようにすること	2団体	14.3%	0団体	0.0%	2団体	15.4%	1団体	14.3%	1団体	16.7%
4 保健・医療・福祉・教育振興の取組に子育て世代の声を反映させること	4団体	28.6%	0団体	0.0%	4団体	30.8%	4団体	57.1%	0団体	0.0%
5 あらゆる場に女性が参画すること	4団体	28.6%	1団体	100.0%	3団体	23.1%	2団体	28.6%	1団体	16.7%
6 その他(具体的に記入してください)	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
7 特になし	5団体	35.7%	0団体	0.0%	5団体	38.5%	1団体	14.3%	4団体	66.7%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 回答なし

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

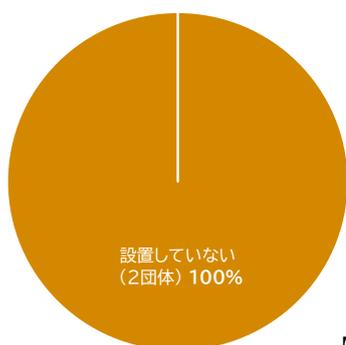
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問34 (問29①で「1. 設置した」を選択した場合に回答)

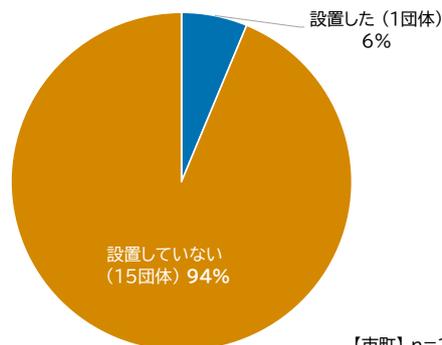
復興計画推進委員会など、貴自治体の策定した(する)復興計画を各地域で推進するための委員会等の設置状況について

① 推進委員会等を設置しましたか。(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 設置した	18団体	100.0%	2団体	100.0%	16団体	100.0%	7団体	100.0%	9団体	100.0%
2 設置していない	1団体	5.6%	0団体	0.0%	1団体	6.3%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%



【県】n=2



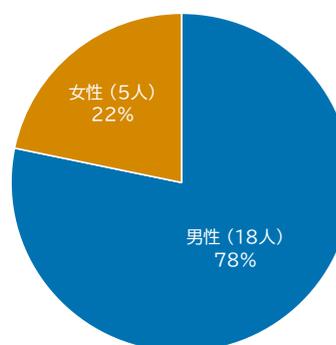
【市町】n=16

問34② (①で「1. 設置した」を選択した場合に回答)

①で設置した委員会等の構成員数 ※代表者も含む

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
回答団体数	1	—	0	—	1	—	1	—	0	—
有効回答数	1	—	0	—	1	—	1	—	0	—
無効回答数	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
総数	23人	100.0%	0人	0.0%	23人	100.0%	23人	100.0%	0人	0.0%
1 男性	18人	78.3%	0人	0.0%	18人	78.3%	18人	78.3%	0人	0.0%
2 女性	5人	21.7%	0人	0.0%	5人	21.7%	5人	21.7%	0人	0.0%



【県】回答なし

【市町】n=1

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

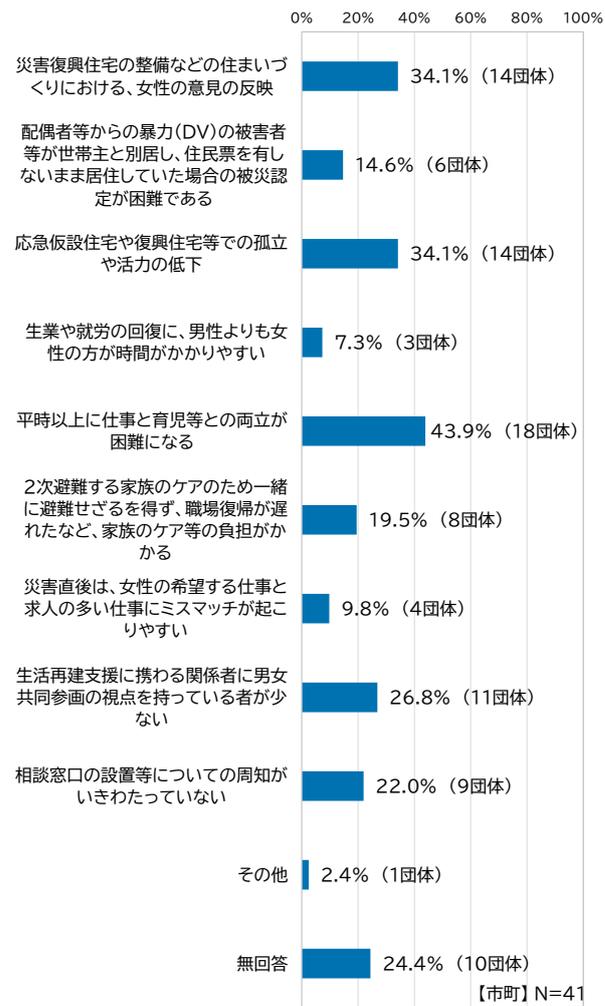
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問35① 被災者の生活再建のために、男女共同参画の視点からみて、どのようなことが課題であるとお考えですか(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1	災害復興住宅の整備などの住まいづくりにおける、女性の意見の反映	14団体	31.1%	0団体	0.0%	14団体	34.1%	0団体	0.0%	14団体	41.2%
2	配偶者等からの暴力(DV)の被害者等が世帯主と別居し、住民票を有しないまま居住していた場合の被災認定が困難である	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	1団体	14.3%	5団体	14.7%
3	応急仮設住宅や復興住宅等での孤立や活力の低下	14団体	31.1%	0団体	0.0%	14団体	34.1%	4団体	57.1%	10団体	29.4%
4	生業や就労の回復に、男性よりも女性の方が時間がかかりやすい	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%
5	平時以上に仕事と育児等との両立が困難になる	19団体	42.2%	1団体	25.0%	18団体	43.9%	2団体	28.6%	16団体	47.1%
6	2次避難する家族のケアのため一緒に避難せざるを得ず、職場復帰が遅れたなど、家族のケア等の負担がかかる	9団体	20.0%	1団体	25.0%	8団体	19.5%	2団体	28.6%	6団体	17.6%
7	災害直後は、女性の希望する仕事と求人との多い仕事にミスマッチが起こりやすい	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	0団体	0.0%	4団体	11.8%
8	生活再建支援に携わる関係者に男女共同参画の視点を持っている者が少ない	11団体	24.4%	0団体	0.0%	11団体	26.8%	2団体	28.6%	9団体	26.5%
9	相談窓口の設置等についての周知がいきわたっていない	9団体	20.0%	0団体	0.0%	9団体	22.0%	0団体	0.0%	9団体	26.5%
10	その他(具体的に記入してください)	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
	無回答	12団体	26.7%	2団体	50.0%	10団体	24.4%	2団体	28.6%	8団体	23.5%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- 被災者の生活再建において、男女共同参画の視点からの課題は発生していない

【市町】

- 検討したことがない

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

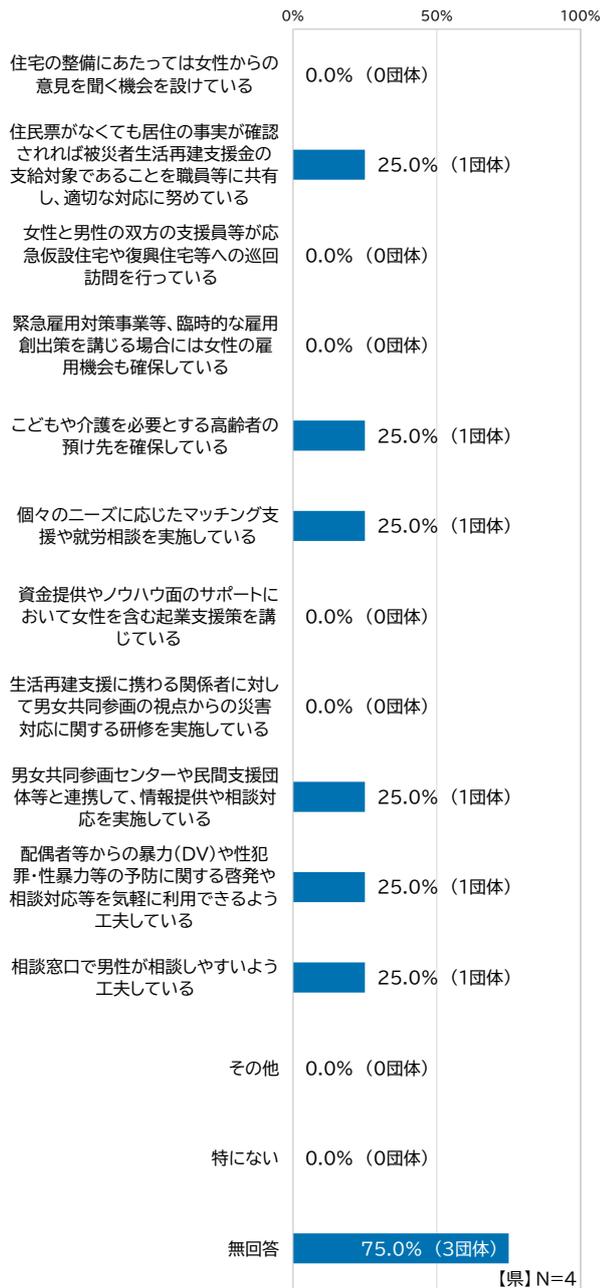
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問35② 上記で回答した課題に対応するために取り組んでいること(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1	住宅の整備にあたっては女性からの意見を聞く機会を設けている	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
2	住民票がなくても居住の事実が確認されれば被災者生活再建支援金の支給対象であることを職員等に共有し、適切な対応に努めている	7団体	15.6%	1団体	25.0%	6団体	14.6%	2団体	28.6%	4団体	11.8%
3	女性と男性の双方の支援員等が応急仮設住宅や復興住宅等への巡回訪問を行っている	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
4	緊急雇用対策事業等、臨時的な雇用創出策を講じる場合には女性の雇用機会も確保している	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5	子どもや介護を必要とする高齢者の預け先を確保している	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
6	個々のニーズに応じたマッチング支援や就労相談を実施している	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
7	資金提供やノウハウ面のサポートにおいて女性を含む起業支援策を講じている	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
8	生活再建支援に携わる関係者に対して男女共同参画の視点からの災害対応に関する研修を実施している	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
9	男女共同参画センターや民間支援団体等と連携して、情報提供や相談対応を実施している	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	0団体	0.0%	2団体	5.9%
10	配偶者等からの暴力(DV)や性犯罪・性暴力等の予防に関する啓発や相談対応等を気軽に利用できるよう工夫している	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
11	相談窓口で男性が相談しやすいよう工夫している	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
12	その他	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	0団体	0.0%	2団体	5.9%
13	特になし	22団体	48.9%	0団体	0.0%	22団体	53.7%	1団体	14.3%	21団体	61.8%
	無回答	19団体	42.2%	3団体	75.0%	16団体	39.0%	3団体	42.9%	13団体	38.2%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ 防災訓練や防災講座等で女性の意見を聞く機会を設けている
- ・ 災害対応にあたった職員からの意見聴取

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

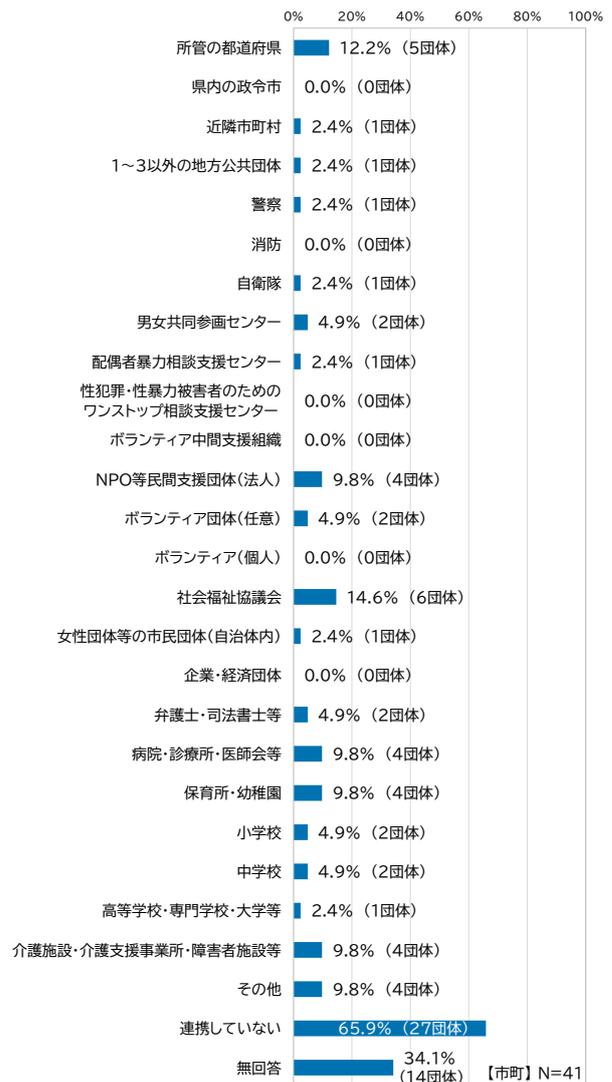
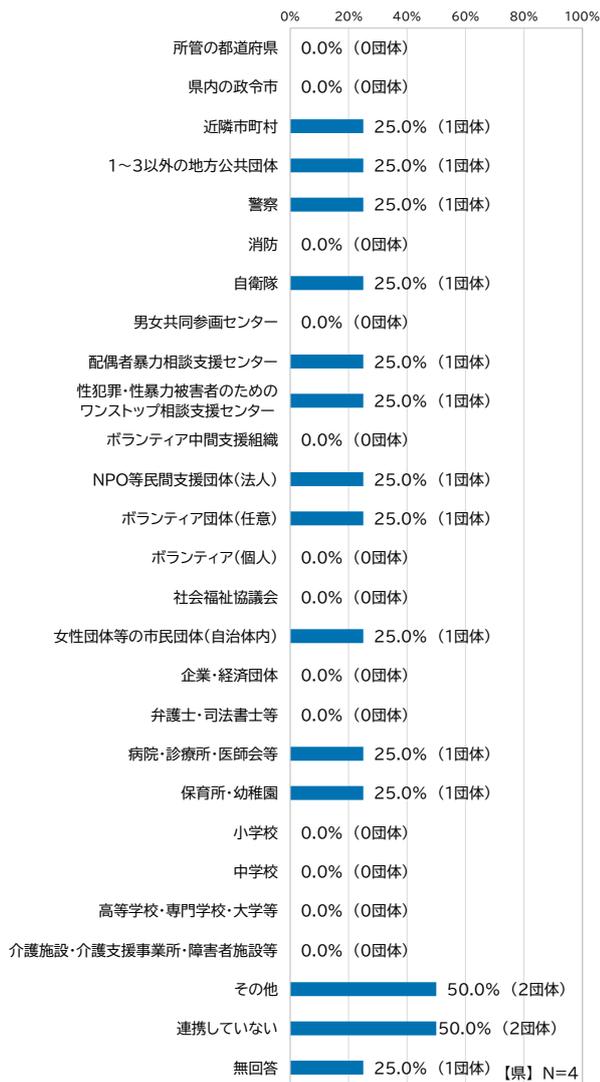
問36 以下の課題に対応するにあたり、どのような団体と連携しましたか。(該当するものすべてに○)

① 女性の支援ニーズへの対応

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 所管の都道府県	5団体	11.1%	0団体	0.0%	5団体	12.2%	2団体	28.6%	3団体	8.8%
2 県内の政令市	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 近隣市町村	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
4 1～3以外の地方公共団体	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 警察	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
6 消防	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
7 自衛隊	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
8 男女共同参画センター	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
9 配偶者暴力相談支援センター	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
10 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ相談支援センター	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11 ボランティア中間支援組織	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12 NPO等民間支援団体（法人）	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
13 ボランティア団体（任意）	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	2団体	28.6%	0団体	0.0%
14 ボランティア（個人）	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
15 社会福祉協議会	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
16 女性団体等の市民団体（自治体内）	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
17 企業・経済団体	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
18 弁護士・司法書士等	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
19 病院・診療所・医師会等	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	1団体	14.3%	3団体	8.8%
20 保育所・幼稚園	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
21 小学校	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
22 中学校	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
23 高等学校・専門学校・大学等	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
24 介護施設・介護支援事業所・障害者施設等	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	1団体	14.3%	3団体	8.8%
25 その他（具体的に記入してください）	6団体	13.3%	2団体	50.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
26 連携していない	29団体	64.4%	2団体	50.0%	27団体	65.9%	2団体	28.6%	25団体	73.5%
無回答	15団体	33.3%	1団体	25.0%	14団体	34.1%	2団体	28.6%	12団体	35.3%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 減災と男女共同参画研修推進センター
- ・ 防災科研女性研究員及び市防災士会(女性)に、女性視点から避難所生活環境の点検をしてもらった

【市町】

- ・ 防災士等
- ・ 地域の防災士
- ・ 町子育て健康課
- ・ 富山県女性財団(女性の必要物資提供の情報提供あり)

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

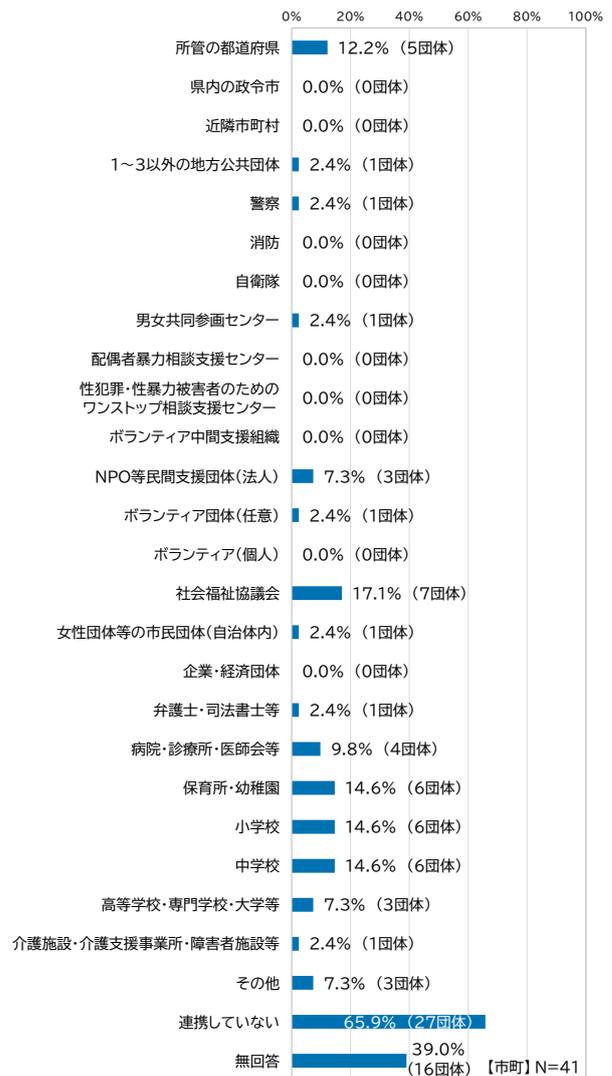
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問36② 母子支援

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 所管の都道府県	5団体	11.1%	0団体	0.0%	5団体	12.2%	2団体	28.6%	3団体	8.8%
2 県内の政令市	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 近隣市町村	2団体	4.4%	2団体	50.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 1～3以外の地方公共団体	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
5 警察	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
6 消防	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
7 自衛隊	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
8 男女共同参画センター	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
9 配偶者暴力相談支援センター	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
10 性犯罪・性暴力被害者のためのワンス トップ相談支援センター	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11 ボランティア中間支援組織	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12 NPO等民間支援団体（法人）	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
13 ボランティア団体（任意）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
14 ボランティア（個人）	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
15 社会福祉協議会	7団体	15.6%	0団体	0.0%	7団体	17.1%	3団体	42.9%	4団体	11.8%
16 女性団体等の市民団体（自治体内）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
17 企業・経済団体	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
18 弁護士・司法書士等	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
19 病院・診療所・医師会等	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
20 保育所・幼稚園	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
21 小学校	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
22 中学校	6団体	13.3%	0団体	0.0%	6団体	14.6%	3団体	42.9%	3団体	8.8%
23 高等学校・専門学校・大学等	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
24 介護施設・介護支援事業所・障害者施設等	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
25 その他（具体的に記入してください）	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
26 連携していない	29団体	64.4%	2団体	50.0%	27団体	65.9%	2団体	28.6%	25団体	73.5%
無回答	17団体	37.8%	1団体	25.0%	16団体	39.0%	2団体	28.6%	14団体	41.2%

注）端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 防災科研女性研究員及び市防災士会(女性)に、女性視点から避難所生活環境の点検をしてもらった

【市町】

- ・ 防災士等
- ・ 児童養護施設、町子ども支援センター
- ・ 地域の防災士

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

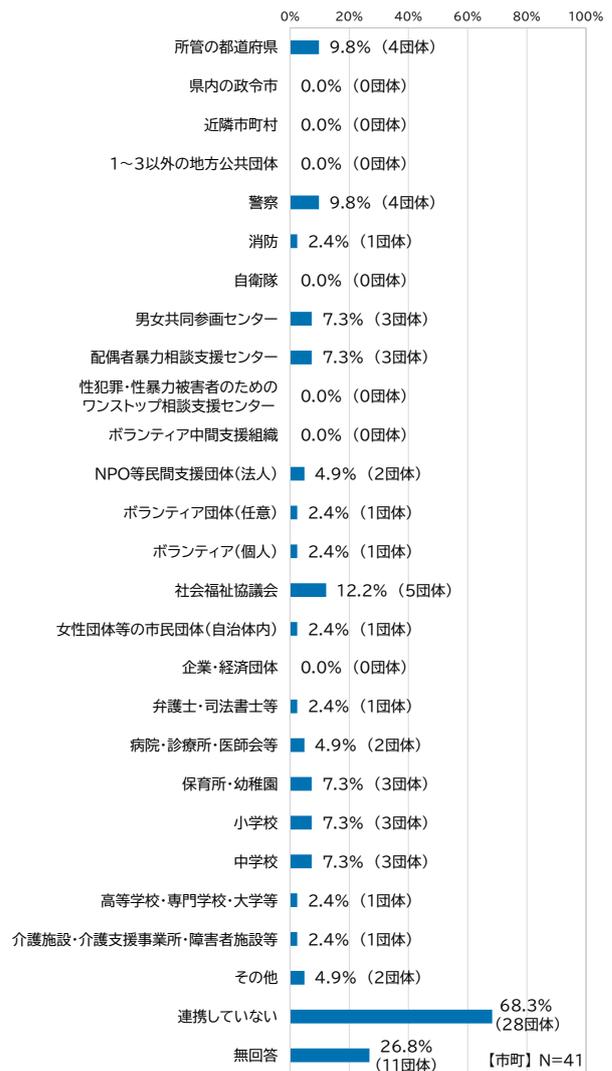
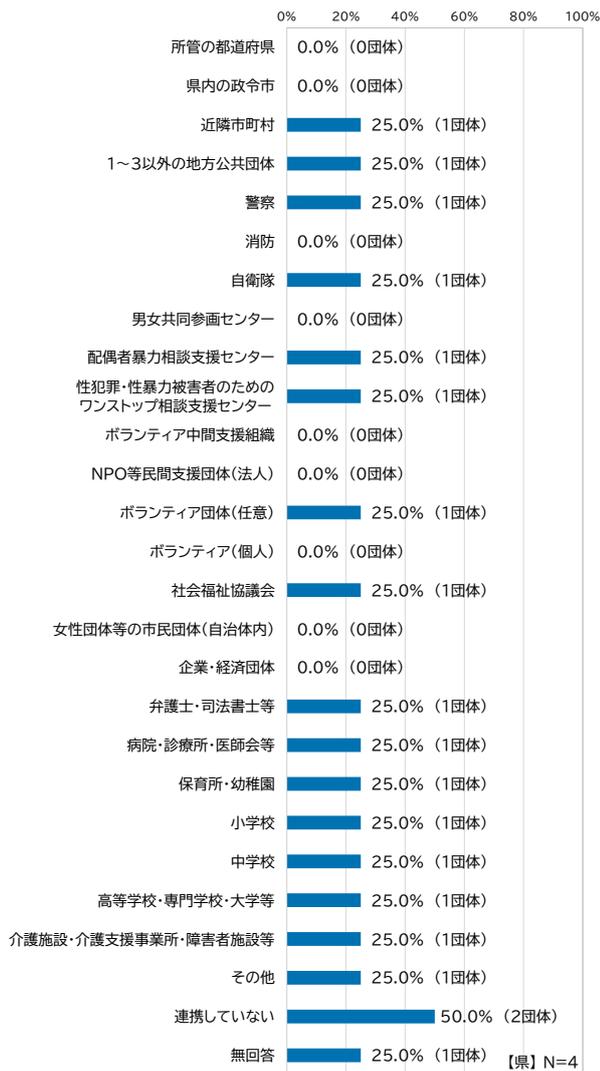
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問36③ DV・虐待の防止・相談対応等

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 所管の都道府県	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
2 県内の政令市	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
3 近隣市町村	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 1～3以外の地方公共団体	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5 警察	5団体	11.1%	1団体	25.0%	4団体	9.8%	3団体	42.9%	1団体	2.9%
6 消防	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
7 自衛隊	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
8 男女共同参画センター	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
9 配偶者暴力相談支援センター	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%
10 性犯罪・性暴力被害者のためのワンス トップ相談支援センター	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
11 ボランティア中間支援組織	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
12 NPO等民間支援団体（法人）	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
13 ボランティア団体（任意）	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
14 ボランティア（個人）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
15 社会福祉協議会	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	2団体	28.6%	3団体	8.8%
16 女性団体等の市民団体（自治体内）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
17 企業・経済団体	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
18 弁護士・司法書士等	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
19 病院・診療所・医師会等	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
20 保育所・幼稚園	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
21 小学校	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
22 中学校	4団体	8.9%	1団体	25.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
23 高等学校・専門学校・大学等	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
24 介護施設・介護支援事業所・障害者施設等	2団体	4.4%	1団体	25.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
25 その他（具体的に記入してください）	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
26 連携していない	30団体	66.7%	2団体	50.0%	28団体	68.3%	3団体	42.9%	25団体	73.5%
無回答	12団体	26.7%	1団体	25.0%	11団体	26.8%	1団体	14.3%	10団体	29.4%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 富山大学(准教授)から罹災証明書交付時に DV・虐待の世帯に対する交付について助言を受けた

【市町】

- ・ 防災士等
- ・ 町子育て健康課

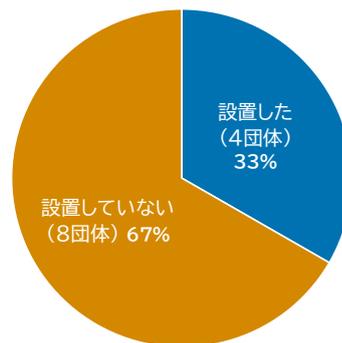
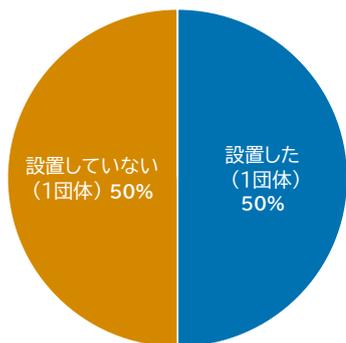
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問37 (問 36 の①～③で、「1～25 の1つ以上に○を選択」した場合に回答)

それらの団体と支援に係る調整を行うため、公式・非公式を問わず会議体や連絡調整の場等を設けましたか。

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		14団体	100.0%	2団体	100.0%	12団体	100.0%	4団体	100.0%	8団体
1 設置した	5団体	35.7%	1団体	50.0%	4団体	33.3%	3団体	75.0%	1団体	12.5%
2 設置していない	9団体	64.3%	1団体	50.0%	8団体	66.7%	1団体	25.0%	7団体	87.5%
無回答	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%

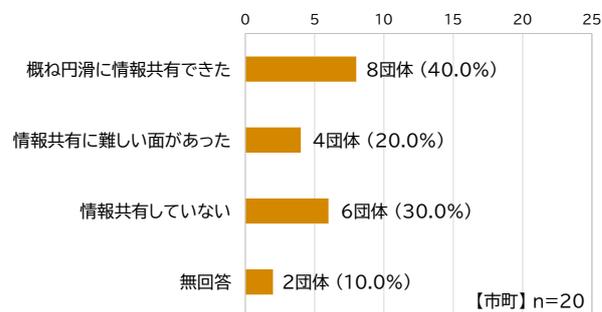
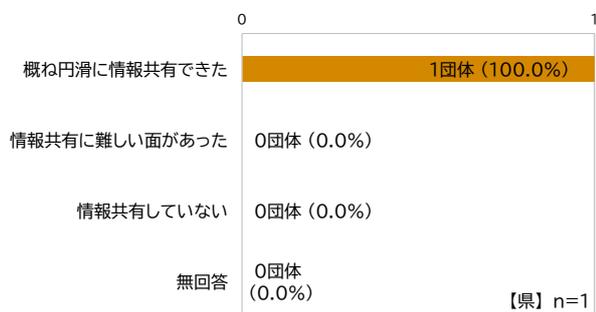


問38 男女共同参画の視点から、貴自治体職員と応援職員及び民間支援団体との連携状況について教えてください。

① (問7①で「1. (応援職員を)受け入れた」を選択した場合に回答)

応援派遣職員と男女共同参画の視点から情報共有を実施できたか(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		21団体	100.0%	1団体	100.0%	20団体	100.0%	7団体	100.0%	13団体
1 概ね円滑に情報共有できた	9団体	42.9%	1団体	100.0%	8団体	40.0%	3団体	42.9%	5団体	38.5%
2 情報共有に難しい面があった	4団体	19.0%	0団体	0.0%	4団体	20.0%	2団体	28.6%	2団体	15.4%
3 情報共有していない	6団体	28.6%	0団体	0.0%	6団体	30.0%	1団体	14.3%	5団体	38.5%
無回答	2団体	9.5%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	1団体	14.3%	1団体	7.7%

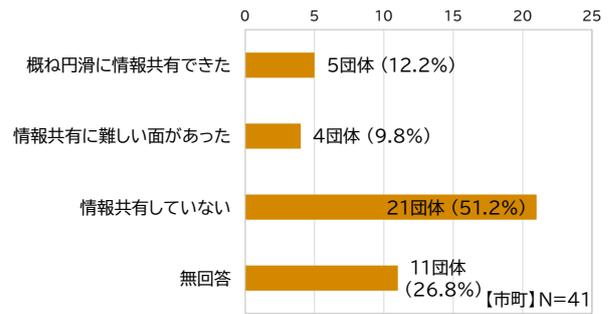
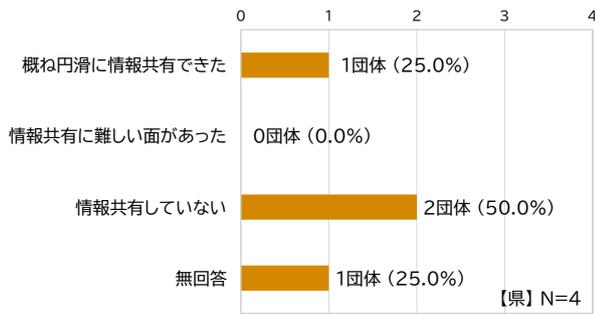


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問38② 民間支援団体と男女共同参画の視点から情報共有を実施できたか(該当する番号1つを選択)

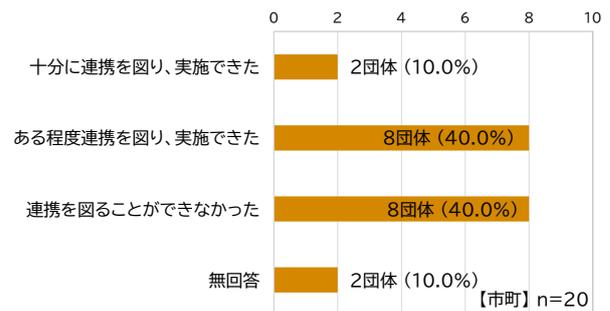
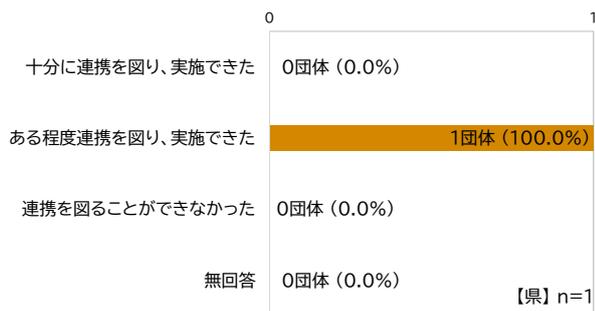
	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1 概ね円滑に情報共有できた	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	2団体	28.6%	3団体	8.8%
2 情報共有に難しい面があった	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	2団体	28.6%	2団体	5.9%
3 情報共有していない	23団体	51.1%	2団体	50.0%	21団体	51.2%	2団体	28.6%	19団体	55.9%
無回答	12団体	26.7%	1団体	25.0%	11団体	26.8%	1団体	14.3%	10団体	29.4%



問38③ (問7①で「1.(応援職員を)受け入れた」を選択した場合に回答)

応援派遣職員と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できたか(該当する番号1つを選択)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		21団体	100.0%	1団体	100.0%	20団体	100.0%	7団体	100.0%	13団体
1 十分に連携を図り、実施できた	2団体	9.5%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	0団体	0.0%	2団体	15.4%
2 ある程度連携を図り、実施できた	9団体	42.9%	1団体	100.0%	8団体	40.0%	4団体	57.1%	4団体	30.8%
3 連携を図ることができなかった	8団体	38.1%	0団体	0.0%	8団体	40.0%	2団体	28.6%	6団体	46.2%
無回答	2団体	9.5%	0団体	0.0%	2団体	10.0%	1団体	14.3%	1団体	7.7%

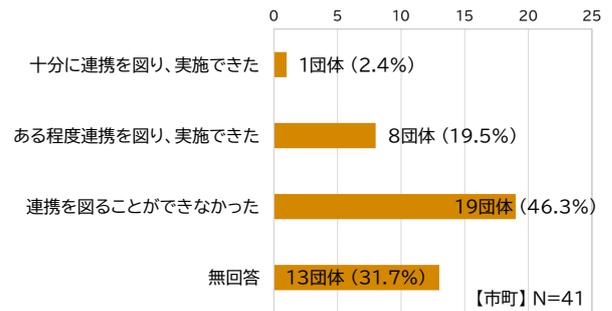
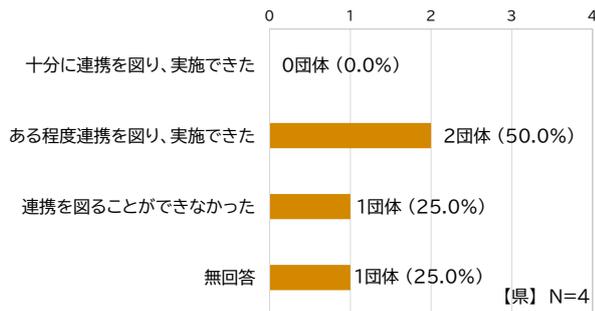


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問38④ 民間支援団体と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できたか(該当する番号1つを選択)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
			45団体	100.0%	4団体	100.0%	41団体	100.0%	7団体	100.0%	34団体
1	十分に連携を図り、実施できた	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	1団体	14.3%	0団体	0.0%
2	ある程度連携を図り、実施できた	10団体	22.2%	2団体	50.0%	8団体	19.5%	3団体	42.9%	5団体	14.7%
3	連携を図ることができなかった	20団体	44.4%	1団体	25.0%	19団体	46.3%	2団体	28.6%	17団体	50.0%
	無回答	14団体	31.1%	1団体	25.0%	13団体	31.7%	1団体	14.3%	12団体	35.3%



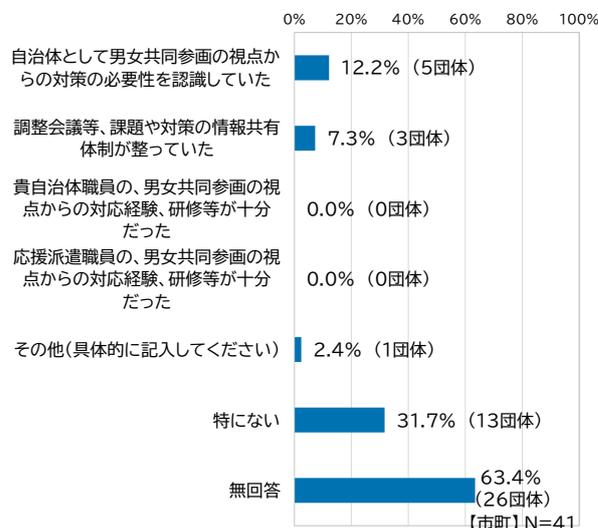
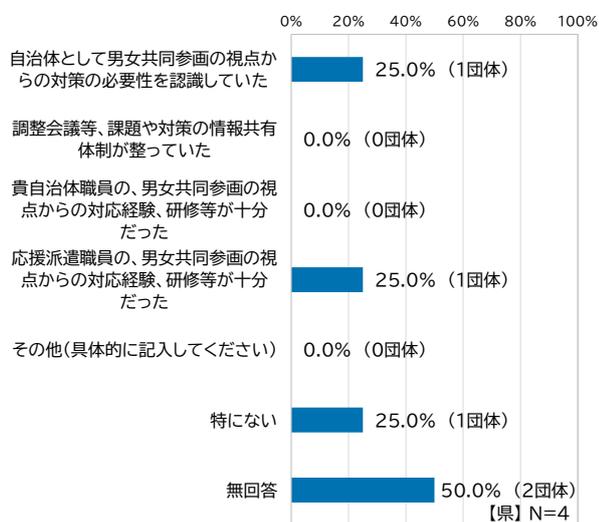
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問39 問38の①～④で回答した理由について、考えられている点があれば下記にご記入ください。

① 円滑に連携できた理由(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 自治体として男女共同参画の視点からの対策の必要性を認識していた	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	0団体	0.0%	5団体	14.7%
2 調整会議等、課題や対策の情報共有体制が整っていた	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	3団体	42.9%	0団体	0.0%
3 貴自治体職員の、男女共同参画の視点からの対応経験、研修等が十分だった	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
4 応援派遣職員の、男女共同参画の視点からの対応経験、研修等が十分だった	1団体	2.2%	1団体	25.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%	0団体	0.0%
5 その他(具体的に記入してください)	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
6 特になし	14団体	31.1%	1団体	25.0%	13団体	31.7%	1団体	14.3%	12団体	35.3%
無回答	28団体	62.2%	2団体	50.0%	26団体	63.4%	4団体	57.1%	22団体	64.7%



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

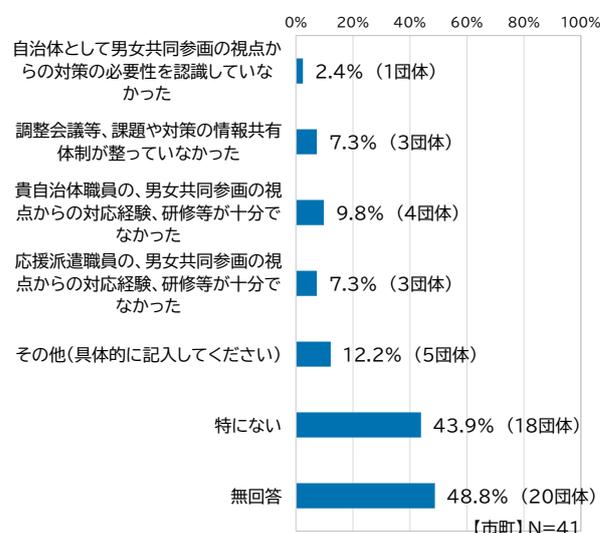
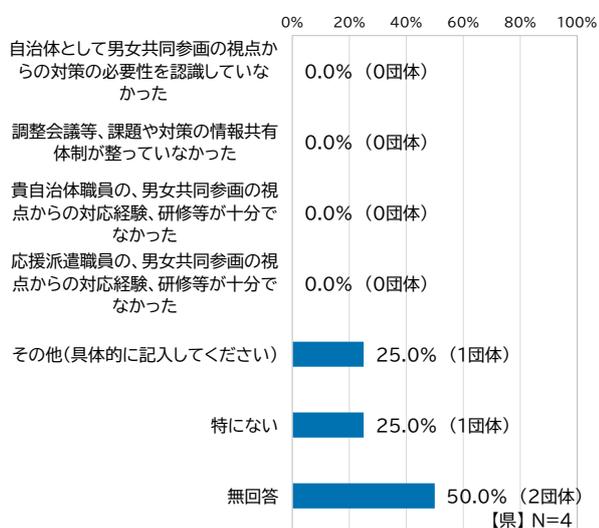
- ・ 応援職員等の受入はなかった

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問39② 連携に難しい面があった/連携していない理由(該当するものすべてに○)

		全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
		45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1	自治体として男女共同参画の視点からの対策の必要性を認識していた	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
2	調整会議等、課題や対策の情報共有体制が整っていた	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	2団体	28.6%	1団体	2.9%
3	貴自治体職員の、男女共同参画の視点からの対応経験、研修等が十分だった	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	1団体	14.3%	3団体	8.8%
4	応援派遣職員の、男女共同参画の視点からの対応経験、研修等が十分だった	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	0団体	0.0%	3団体	8.8%
5	その他(具体的に記入してください)	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	2団体	28.6%	3団体	8.8%
6	特になし	19団体	42.2%	1団体	25.0%	18団体	43.9%	2団体	28.6%	16団体	47.1%
	無回答	22団体	48.9%	2団体	50.0%	20団体	48.8%	3団体	42.9%	17団体	50.0%



<その他>

【県】

- ・ 県は応援を受けていないので連携する場がなかった

【市町】

- ・ 応援職員及び民間支援団体に協力を依頼・要請する必要がなかった為
- ・ 応援職員等の受入はなかった
- ・ 非常事態であり、男女協同参画の視点を特別に意識したものではなく、通常配慮せねばならないことと認識し実施していたものが該当していると考えられる
- ・ 職員交代による情報伝達の漏れが生じた
- ・ 民間支援団体の活動状況等が把握出来ていなかったため

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

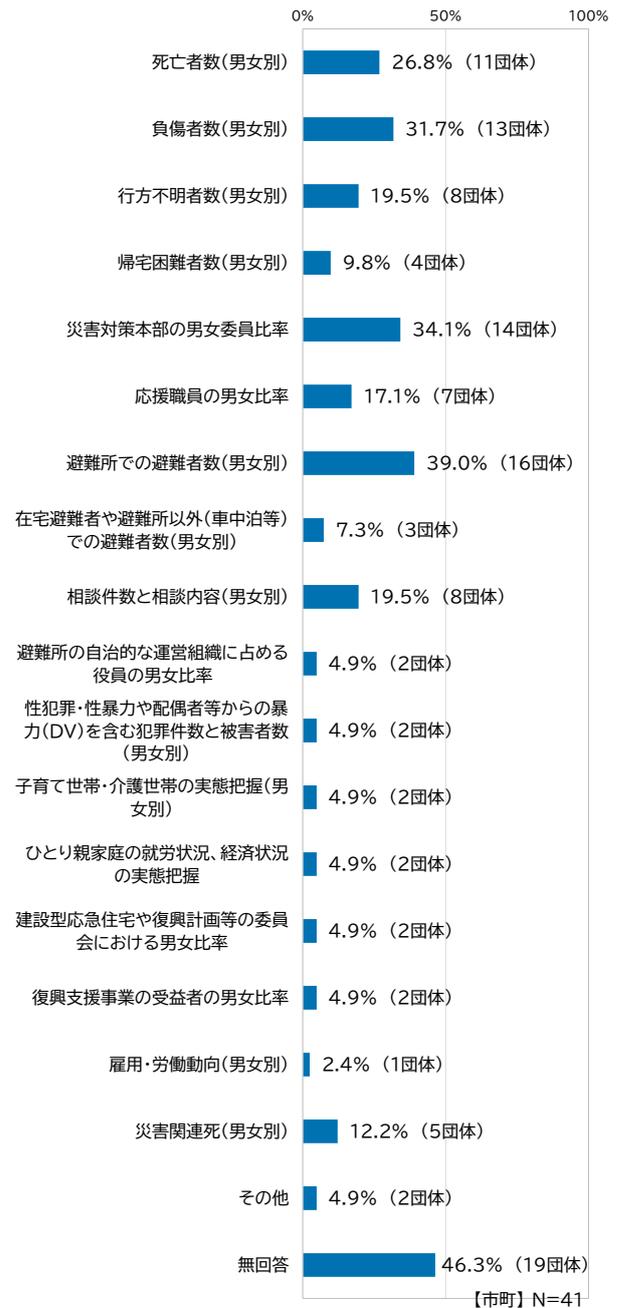
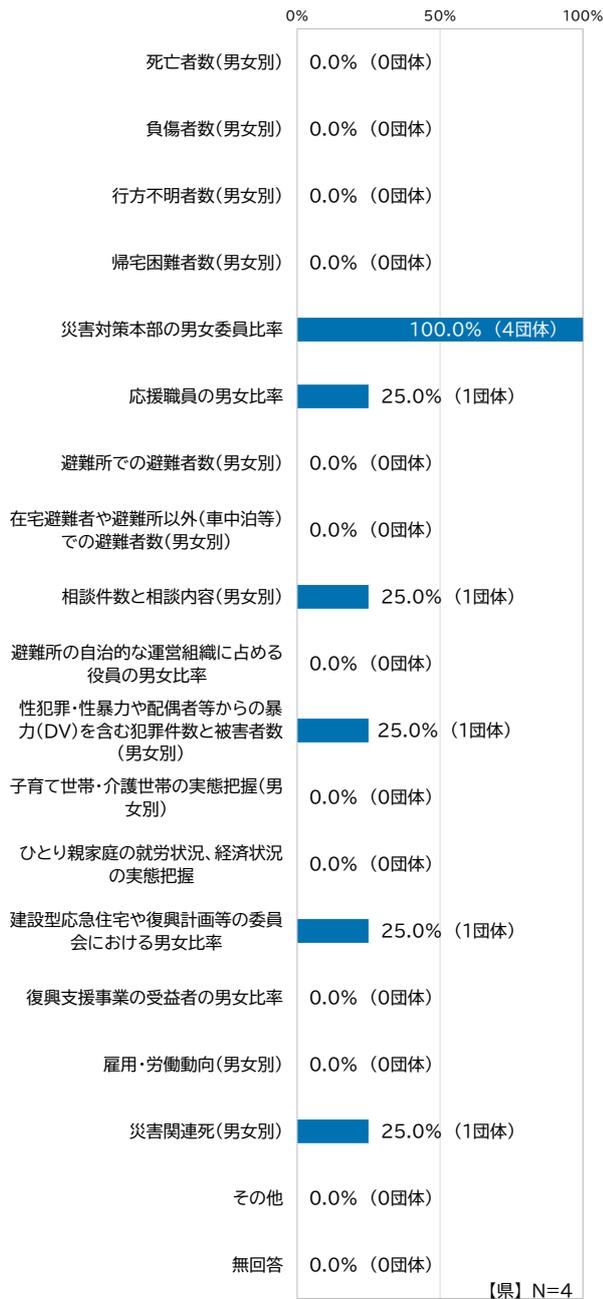
問40 災害から受ける女性と男性の影響やニーズ等の違いを適確に把握し、きめ細かく対策を講じるには、男女別のデータを収集し、活用することが必須です。

貴自治体では、災害対応を行うにあたり以下の各データを男女別に把握しましたか。(把握したすべての項目に○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	45団体	—	4団体	—	41団体	—	7団体	—	34団体	—
1 死亡者数（男女別）	11団体	24.4%	0団体	0.0%	11団体	26.8%	1団体	14.3%	10団体	29.4%
2 負傷者数（男女別）	13団体	28.9%	0団体	0.0%	13団体	31.7%	1団体	14.3%	12団体	35.3%
3 行方不明者数（男女別）	8団体	17.8%	0団体	0.0%	8団体	19.5%	1団体	14.3%	7団体	20.6%
4 帰宅困難者数（男女別）	4団体	8.9%	0団体	0.0%	4団体	9.8%	1団体	14.3%	3団体	8.8%
5 災害対策本部の男女委員比率	18団体	40.0%	4団体	100.0%	14団体	34.1%	1団体	14.3%	13団体	38.2%
6 応援職員の男女比率	8団体	17.8%	1団体	25.0%	7団体	17.1%	2団体	28.6%	5団体	14.7%
7 避難所での避難者数（男女別）	16団体	35.6%	0団体	0.0%	16団体	39.0%	3団体	42.9%	13団体	38.2%
8 在宅避難者や避難所以外（車中泊等）での避難者数（男女別）	3団体	6.7%	0団体	0.0%	3団体	7.3%	1団体	14.3%	2団体	5.9%
9 相談件数と相談内容（男女別）	9団体	20.0%	1団体	25.0%	8団体	19.5%	3団体	42.9%	5団体	14.7%
10 避難所の自治的な運営組織に占める役員の男女比率	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
11 性犯罪・性暴力や配偶者等からの暴力（DV）を含む犯罪件数と被害者数（男女別）	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
12 子育て世帯・介護世帯の実態把握（男女別）	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
13 ひとり親家庭の就労状況、経済状況の実態把握	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
14 建設型応急住宅や復興計画等の委員会における男女比率	3団体	6.7%	1団体	25.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
15 復興支援事業の受益者の男女比率	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
16 雇用・労働動向（男女別）	1団体	2.2%	0団体	0.0%	1団体	2.4%	0団体	0.0%	1団体	2.9%
17 災害関連死（男女別）	6団体	13.3%	1団体	25.0%	5団体	12.2%	1団体	14.3%	4団体	11.8%
18 その他（具体的に記入してください）	2団体	4.4%	0団体	0.0%	2団体	4.9%	1団体	14.3%	1団体	2.9%
無回答	19団体	42.2%	0団体	0.0%	19団体	46.3%	3団体	42.9%	16団体	47.1%

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。



<その他>

【県】

- ・ 回答なし

【市町】

- ・ アンケートの際、男女別で把握していた
- ・ 人的被害はなかった

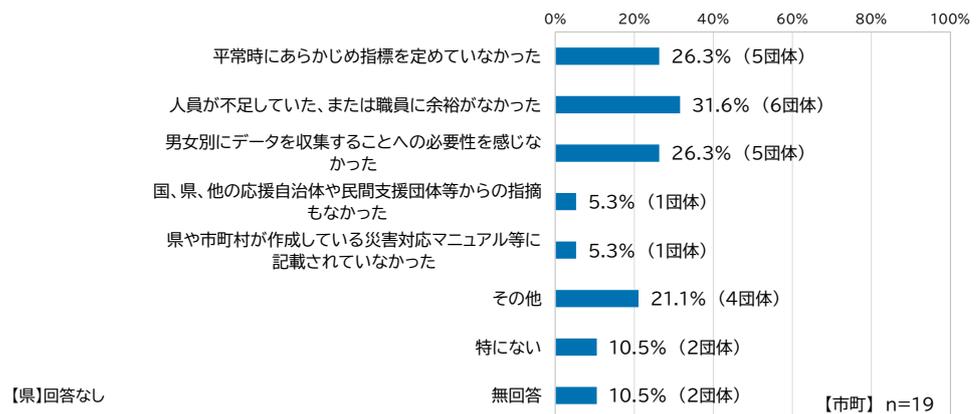
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問41 (問 40 で 1 つ以上「○」を選択しなかった場合に回答)

男女別のデータを把握できなかった(しなかった)理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	全体		県		市町		直接死発生市町		その他市町	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
全体	19団体	—	0団体	—	19団体	—	3団体	—	16団体	—
1 平常時にあらかじめ指標を定めていなかった	5団体	26.3%	0団体	0.0%	5団体	26.3%	1団体	33.3%	4団体	25.0%
2 人員が不足していた、または職員に余裕がなかった	6団体	31.6%	0団体	0.0%	6団体	31.6%	1団体	33.3%	5団体	31.3%
3 男女別にデータを収集することへの必要性を感じなかった	5団体	26.3%	0団体	0.0%	5団体	26.3%	2団体	66.7%	3団体	18.8%
4 国、県、他の応援自治体や民間支援団体等からの指摘もなかった	1団体	5.3%	0団体	0.0%	1団体	5.3%	1団体	33.3%	0団体	0.0%
5 県や市町村が作成している災害対応マニュアル等に記載されていない	1団体	5.3%	0団体	0.0%	1団体	5.3%	1団体	33.3%	0団体	0.0%
6 その他	4団体	21.1%	0団体	0.0%	4団体	21.1%	0団体	0.0%	4団体	25.0%
7 特になし	2団体	10.5%	0団体	0.0%	2団体	10.5%	0団体	0.0%	2団体	12.5%
無回答	2団体	10.5%	4団体	0.0%	2団体	10.5%	1団体	33.3%	1団体	6.3%



注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

「男女共同参画の視点からの 令和6年能登半島地震対応状況調査」結果

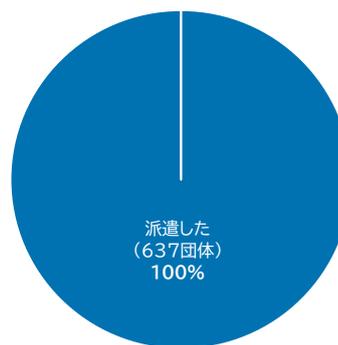
(2) 応援自治体

配布方法:	メールにより都道府県及び政令指定都市に調査票を配布した。市町村へは都道府県を通じて調査票をメール配布した。
回収方法:	メールにより各団体より回収を行った。
回収数:	637 自治体（都道府県、市町村）
調査期間:	令和6年11月1日～令和7年2月3日

問1 発災後から3月末までの期間に、対口支援による応援職員を派遣しましたか。

N=637

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 派遣した	637団体	100.0%
2 派遣しなかった	0団体	0.0%
無回答	0団体	0.0%



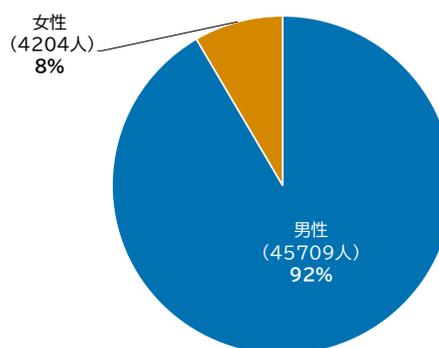
問2① 対口支援による応援職員の派遣体制について教えてください。

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

派遣した職員の数(延べ人数)(人日)

回答団体数N= 637
有効回答数n= 619
無効回答数n= 18

	合計	%
総数	49913人	100.0%
男性	45709人	91.6%
女性	4204人	8.4%

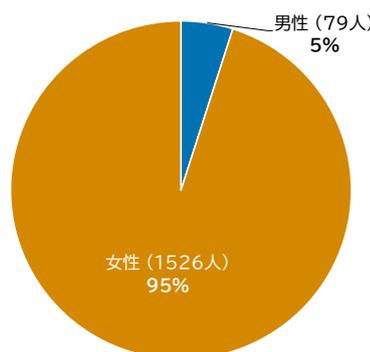


n=619

(うち)保健師の数(延べ人数)(人日)

回答団体数N= 637
有効回答数n= 113
無効回答数n= 524

	合計	%
総数	1605人	100.0%
男性	79人	4.9%
女性	1526人	95.1%



n=113

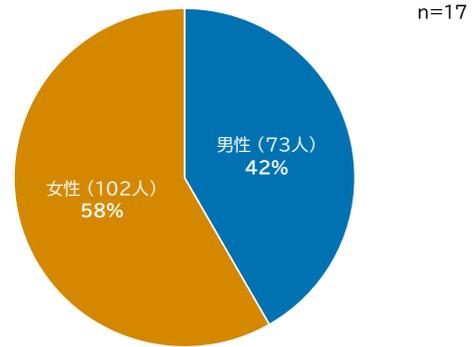
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

(うち)看護師の数(延べ人数)(人日)

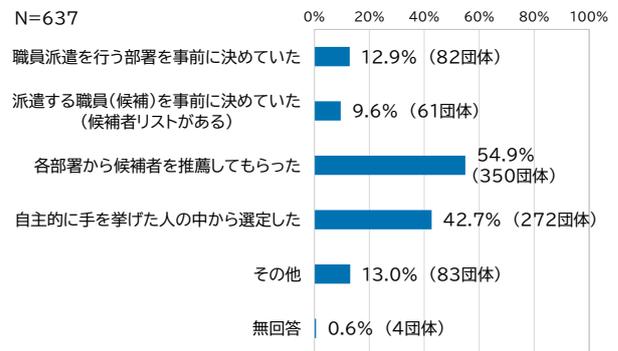
回答団体数N= 637
有効回答数n= 17
無効回答数n= 620

	合計	%
総数	175人	100.0%
男性	73人	41.7%
女性	102人	58.3%



問2② どのように被災地への職員派遣を決めましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 職員派遣を行う部署を事前に決めていた	82団体	12.9%
2 派遣する職員(候補)を事前に決めていた(候補者リストがある)	61団体	9.6%
3 各部署から候補者を推薦してもらった	350団体	54.9%
4 自主的に手を挙げた人の中から選定した	272団体	42.7%
5 その他	83団体	13.0%
無回答	4団体	0.6%



<その他>

- ・ 業務内容に応じた選定(18)
- ・ 過去の経験や専門知識を考慮(16)
- ・ 人事部門や総務部、防災部門による調整(15)
- ・ 全体調整や組織内の合意形成(15)
- ・ 自主性や立候補を重視(6)
- ・ その他(緊急対応や首長の決定)(5)
- ・ 把握していない(1)

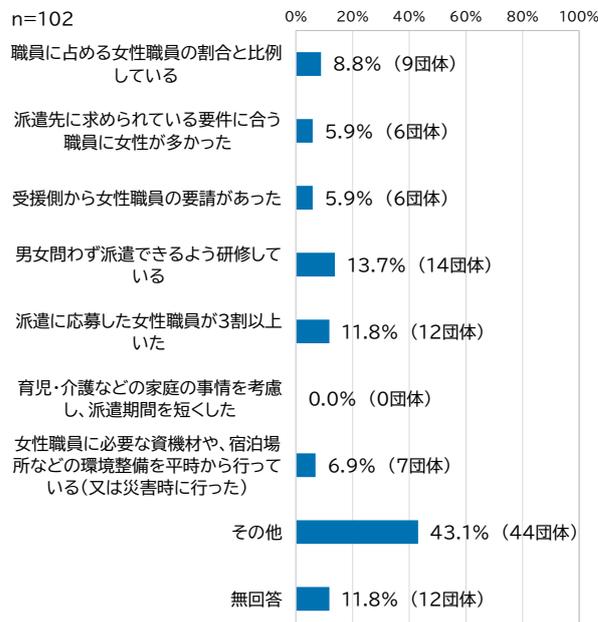
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問2③ (①で、「派遣した職員のうち、保健師や看護師等の保健医療専門職を除いた女性職員」の割合が1割以上の場合に回答)

女性職員の派遣が1割以上になった理由はなんだとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	102団体	—
1 職員に占める女性職員の割合と比例している	9団体	8.8%
2 派遣先に求められている要件に合う職員に女性が多かった	6団体	5.9%
3 受援側から女性職員の要請があった	6団体	5.9%
4 男女問わず派遣できるよう研修している	14団体	13.7%
5 派遣に応募した女性職員が3割以上いた	12団体	11.8%
6 育児・介護などの家庭の事情を考慮し、派遣期間を短くした	0団体	0.0%
7 女性職員に必要な資機材や、宿泊場所などの環境整備を平時から行っている(又は災害時に行った)	7団体	6.9%
8 その他(具体的に記入してください)	44団体	43.1%
無回答	12団体	11.8%



<その他>

- ・ 自主性や希望に基づいた選定(19)
- ・ 防災意識・意欲が高い職員の存在(3)
- ・ 派遣先の条件による選定(2)
- ・ 各部署・組織での調整(1)
- ・ 男女問わず活動できる業務内容(3)
- ・ 意図・調整していない(6)
- ・ 理由は分からない(2)
- ・ 積極的に女性職員を派遣したため(3)

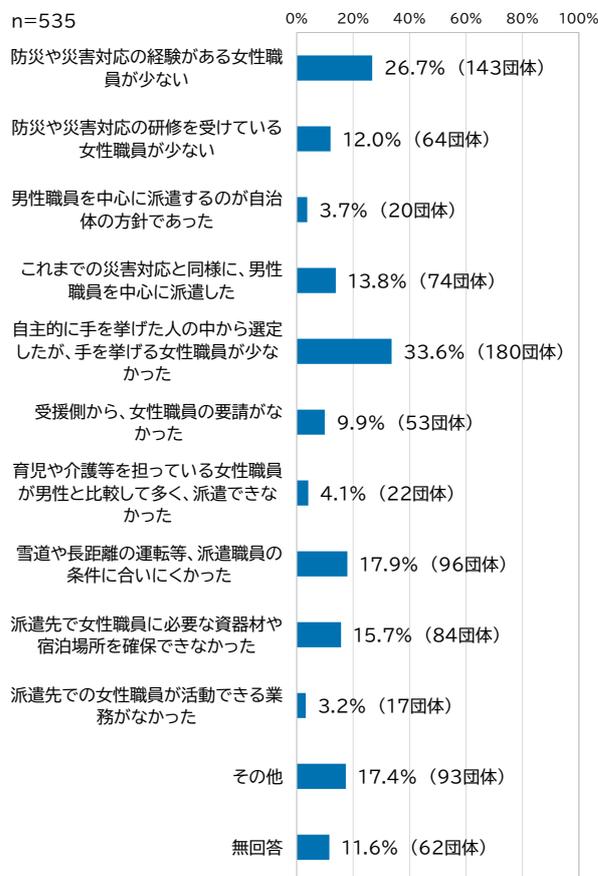
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問2④ (①で、「派遣した職員のうち、保健師や看護師等の保健医療専門職を除いた女性職員」の割合が1割未満の場合に回答)

女性職員の派遣が1割未満になった理由はなんだとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	535団体	—
1 防災や災害対応の経験がある女性職員が少ない	143団体	26.7%
2 防災や災害対応の研修を受けている女性職員が少ない	64団体	12.0%
3 男性職員を中心に派遣するのが自治体の方針であった	20団体	3.7%
4 これまでの災害対応と同様に、男性職員を中心に派遣した	74団体	13.8%
5 自主的に手を挙げた人の中から選定したが、手を挙げる女性職員が少なかった	180団体	33.6%
6 受援側から、女性職員の要請がなかった	53団体	9.9%
7 育児や介護等を担っている女性職員が男性と比較して多く、派遣できなかった	22団体	4.1%
8 雪道や長距離の運転等、派遣職員の条件に合いにくかった	96団体	17.9%
9 派遣先で女性職員に必要な資器材や宿泊場所を確保できなかった	84団体	15.7%
10 派遣先での女性職員が活動できる業務がなかった	17団体	3.2%
11 その他(具体的に記入してください)	93団体	17.4%
無回答	62団体	11.6%



<その他>

- ・ 意図・調整なく選定(27)
- ・ 業務内容や経験の必要(15)
- ・ 宿泊・居住環境や安全性の配慮(14)
- ・ 部署の構成や性別の偏り(危機管理・防災部門、土木部門等)(11)
- ・ 推薦・候補者リストに女性が少ない、いなかった(9)
- ・ 体力の必要(4)
- ・ 自主性や希望に基づく選定(4)
- ・ 県の方針(6)
- ・ 各部署での調整(2)
- ・ 男性に限定していた(1)
- ・ 理由なし(1)

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問3 貴自治体の職員を派遣した市町村はどこですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	637団体	—
1 新潟県	2団体	0.3%
2 新潟市	13団体	2.0%
3 長岡市	0団体	0.0%
4 三条市	0団体	0.0%
5 柏崎市	0団体	0.0%
6 加茂市	0団体	0.0%
7 見附市	0団体	0.0%
8 燕市	0団体	0.0%
9 糸魚川市	1団体	0.2%
10 妙高市	0団体	0.0%
11 五泉市	0団体	0.0%
12 上越市	0団体	0.0%
13 佐渡市	0団体	0.0%
14 南魚沼市	0団体	0.0%
15 三島郡出雲崎町	0団体	0.0%
16 富山県	1団体	0.2%
17 富山市	1団体	0.2%
18 高岡市	3団体	0.5%
19 氷見市	39団体	6.1%
20 滑川市	0団体	0.0%
21 黒部市	0団体	0.0%
22 砺波市	0団体	0.0%
23 小矢部市	0団体	0.0%
24 南砺市	0団体	0.0%
25 射水市	11団体	1.7%
26 中新川郡舟橋村	0団体	0.0%
27 中新川郡上市町	0団体	0.0%
28 中新川郡立山町	0団体	0.0%
29 下新川郡朝日町	0団体	0.0%
30 石川県	10団体	1.6%
31 金沢市	47団体	7.4%
32 七尾市	105団体	16.5%
33 小松市	8団体	1.3%
34 輪島市	250団体	39.2%
35 珠洲市	148団体	23.2%
36 加賀市	4団体	0.6%
37 羽咋市	35団体	5.5%
38 かほく市	13団体	2.0%
39 白山市	6団体	0.9%
40 能美市	8団体	1.3%
41 河北郡津幡町	10団体	1.6%
42 河北郡内灘町	7団体	1.1%
43 羽咋郡志賀町	69団体	10.8%
44 鹿島郡中能登町	35団体	5.5%
45 鳳珠郡穴水町	81団体	12.7%
46 鳳珠郡能登町	96団体	15.1%
47 福井県	0団体	0.0%
48 福井市	0団体	0.0%
49 あわら市	0団体	0.0%
50 坂井市	1団体	0.2%
無回答	1団体	0.2%

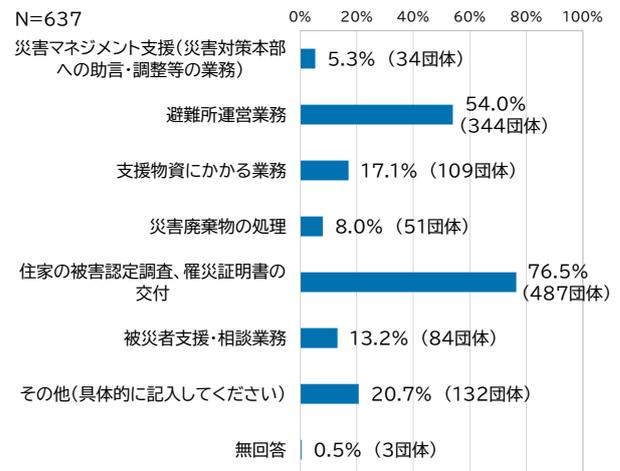


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問4 派遣先の市町村では、どのような支援活動を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	637団体	—
1 災害マネジメント支援（災害対策本部への助言・調整等の業務）	34団体	5.3%
2 避難所運営業務	344団体	54.0%
3 支援物資にかかる業務	109団体	17.1%
4 災害廃棄物の処理	51団体	8.0%
5 住家の被害認定調査、罹災証明書の交付	487団体	76.5%
6 被災者支援・相談業務	84団体	13.2%
7 その他（具体的に記入してください）	132団体	20.7%
無回答	3団体	0.5%



<その他>

- ・ 給水支援関連業務(40)
- ・ 健康管理・保健師業務(23)
- ・ 公費解体・災害ゴミ処理関連業務(16)
- ・ インフラ復旧業務(17)
- ・ 被災建築物関連業務(14)
- ・ リエゾン(4)
- ・ 避難所・在宅避難者調査(5)
- ・ トイレトレーラー業務(3)
- ・ 医療支援(3)
- ・ 救急消防関連業務(3)
- ・ 申請事務等業務(3)
- ・ 災害ボランティア関連業務(2)
- ・ 支援物資関連業務(1)
- ・ 義援金関連業務(1)
- ・ 応急仮設住宅関連業務(1)
- ・ 罹災証明書関連業務(1)
- ・ 保健所関連業務(1)
- ・ 捜索・救助(1)
- ・ ランドリーカー運営業務(1)
- ・ 広報広聴業務支援(1)

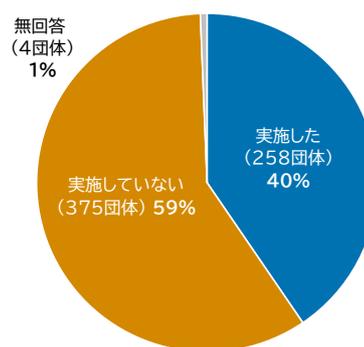
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問5① 災害派遣に関する説明会を実施しましたか。(該当する番号1つを選択)

N=637

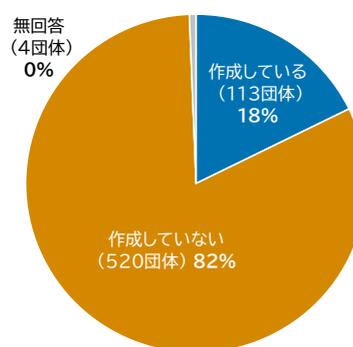
	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 実施した	258団体	40.5%
2 実施していない	375団体	58.9%
無回答	4団体	0.6%



問5② 派遣者用のマニュアル等を作成していますか。(該当する番号1つを選択)

N=637

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 作成している	113団体	17.7%
2 作成していない	520団体	81.6%
無回答	4団体	0.6%

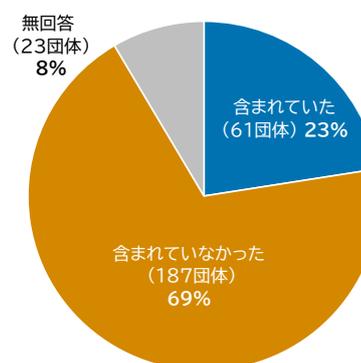


問5③ (上記①②いずれかで「1」を選択した場合に回答)

災害派遣に関する説明会や派遣者用のマニュアルの内容に、男女共同参画の視点を踏まえた事項が含まれていましたか。(該当する番号1つを選択)

n=271

	回答数	%
全体	271団体	100.0%
1 含まれていた	61団体	22.5%
2 含まれていなかった	187団体	69.0%
無回答	23団体	8.5%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問5④（上記③で「1. 含まれていた」を選択した場合に回答）

男女共同参画の視点を反映できた理由を具体的に教えてください。(自由記述)

<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> 女性職員の活動・宿泊環境の配慮(17) 内閣府から通知があったため(13) 派遣職員からの意見、情報提供(4) 県から連絡があったため(4) 男女共同参画を踏まえたマニュアル・説明会(5) 県が説明・配布した(3) 地域防災計画で取組を明記している(1) 男女共同参画視点は当然踏まえるべき業務(1) 県内共同の支援であったため(1) 平時より男女共同参画の視点を踏まえた防災対応を実施(1) 平時より男性別関係なく活躍できる環境(1) 	
---	--

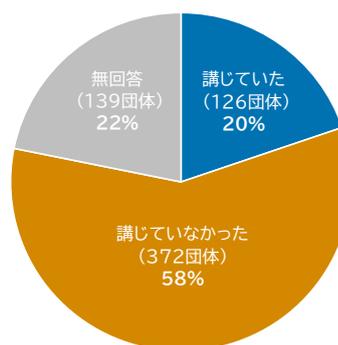
問6 女性職員を被災地へ派遣するにあたり、安全・安心に災害対応業務を行える環境整備等の対策を講じていましたか。(該当する番号1つを選択)

問7（問6で「1. 講じていた」を選択した場合に回答）

どのような対策を講じたか、具体的に教えてください。(自由記述)

N=637

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 講じていた	126団体	19.8%
2 講じていなかった	372団体	58.4%
無回答	139団体	21.8%



<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> 男女別(または個室)の宿泊スペース・部屋割り(33) 宿泊施設や生活環境の整備(27) キャンピングカーやトレーラーハウスの利用(21) 装備品・資機材の配布(防犯ブザー、仮眠スペース資機材等)(16) 現地環境の確認や事前情報収集(8) 派遣先の活動・生活環境等に関する情報提供(5) 条件整備後の派遣対応(4) 複数名で活動(4) 勤務時間を日勤にした(夜勤は行わない)(4) 県が整備(4) 避難者と雑魚寝で滞在することが想定される避難所運営支援に女性を割り当てない(1) 女性チーム(1) 複数名を派遣(1) 県のマニュアル通りに実施(1) 個別の要望・相談へのサポート(1) 体力への配慮(1) 派遣前の安全管理調整(1) 	
---	--

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問8 (問4で「2. 避難所運営業務」を選択した場合に回答)

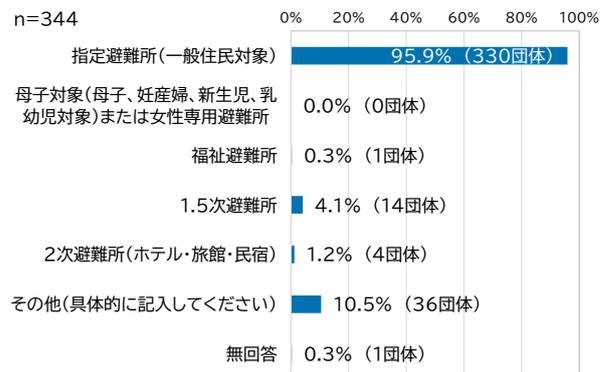
貴自治体の職員が支援を行った避難所について、その数をご記入ください。(把握している分だけで結構です)

	回答団体数	無効回答	支援した避難所数 (合計)	平均
全体	344団体	15団体	869箇所	2.6箇所
都道府県	15団体	1団体	68箇所	4.9箇所
政令指定都市	9団体	1団体	53箇所	6.6箇所
市町村 (政令指定都市除く)	320団体	13団体	738箇所	2.4箇所

問9 (問4で「2. 避難所運営業務」を選択した場合に回答)

貴自治体の職員が支援を行った避難所の種類は何ですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	344団体	—
1 指定避難所 (一般住民対象)	330団体	95.9%
2 母子対象 (母子、妊産婦、新生児、乳幼児対象) または女性専用避難所	0団体	0.0%
3 福祉避難所	1団体	0.3%
4 1.5次避難所	14団体	4.1%
5 2次避難所 (ホテル・旅館・民宿)	4団体	1.2%
6 その他 (具体的に記入してください)	36団体	10.5%
無回答	1団体	0.3%



<その他>

- ・ 非指定避難所・臨時避難所(5)
- ・ 自主避難所(6)
- ・ 公共施設を利用した避難所(4)
- ・ 地域の施設を利用した避難所(2)
- ・ 福祉施設を利用した避難所(1)
- ・ 不明(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

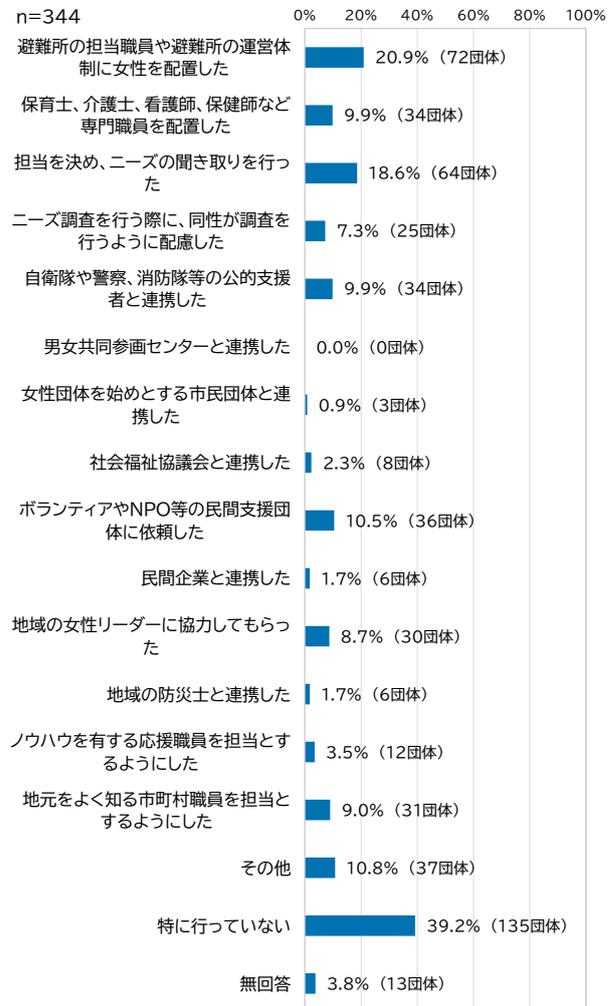
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 10（問4で「2. 避難所運営業務」を選択した場合に回答）

貴自治体の職員が支援を行った避難所における、育児、介護、女性等の多様なニーズに対する対応状況について教えてください。（該当するものすべてに○）

① 避難所では、育児、介護、女性等の多様なニーズをどのように把握しましたか。（該当するものすべてに○）

	回答数	%
全体	344団体	—
1 避難所の担当職員や避難所の運営体制に女性が配置した	72団体	20.9%
2 保育士、介護士、看護師、保健師など専門職員を配置した	34団体	9.9%
3 担当を決め、ニーズの聞き取りを行った	64団体	18.6%
4 ニーズ調査を行う際に、同性が調査を行うように配慮した	25団体	7.3%
5 自衛隊や警察、消防隊等の公的支援者と連携した	34団体	9.9%
6 男女共同参画センターと連携した	0団体	0.0%
7 女性団体を始めとする市民団体と連携した	3団体	0.9%
8 社会福祉協議会と連携した	8団体	2.3%
9 ボランティアやNPO等の民間支援団体に依頼した	36団体	10.5%
10 民間企業と連携した	6団体	1.7%
11 地域の女性リーダーに協力してもらった	30団体	8.7%
12 地域の防災士と連携した	6団体	1.7%
13 ノウハウを有する応援職員を担当とするようにした	12団体	3.5%
14 地元をよく知る市町村職員を担当とするようにした	31団体	9.0%
15 その他（具体的に記入してください）	37団体	10.8%
16 特に行ってない	135団体	39.2%
無回答	13団体	3.8%



<その他>

- ・ 他自治体や民生委員、NPO 等との連携(6)
- ・ 聞き取りによる把握(8)
- ・ 地域リーダー・代表者を通じた把握(3)
- ・ 派遣元の県の方針に基づく対応(3)
- ・ 引継ぎや過去の情報を活用(2)
- ・ 巡回活動による把握(2)
- ・ ホワイトボードや目安箱などの設備を活用(2)
- ・ 受入自治体方針に基づく対応(1)
- ・ 避難者同士で実施していた(1)
- ・ 積極的に確認しなくても問題として把握していた(1)
- ・ 受入自治体実施(1)
- ・ 県が対応(1)
- ・ 分からない(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第 1 位）とは一致しない場合があります。

② (①で「1～15」のいずれかを選択した場合に回答)

育児、介護、女性等の多様なニーズを把握したうえで、どのような対応を行いましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

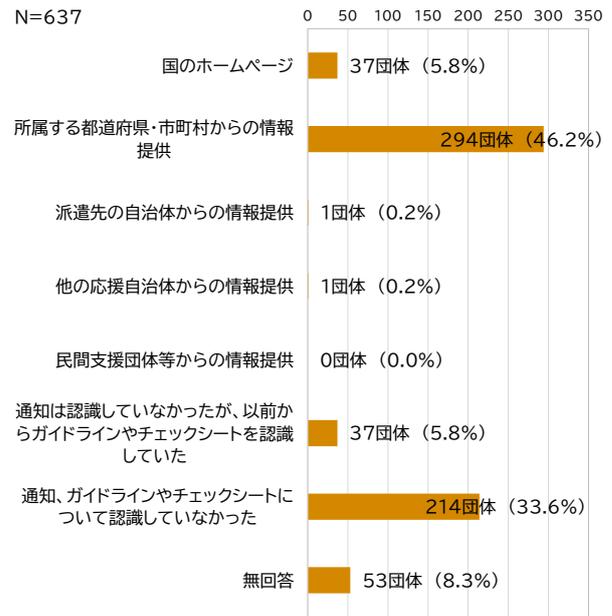
- ・ 女性特有のニーズへの対応(23)
- ・ ニーズに応じた対応(13)
- ・ 高齢者・介護が必要な避難者への対応(13)
- ・ 災害対策本部へニーズを報告(11)
- ・ 育児・子どもに関する対応(10)
- ・ 健康管理・医療対応(8)
- ・ 物資・スペースの提供や調整(11)
- ・ 避難所の地元住民が女性ニーズを把握(4)
- ・ 避難所の運営体制・改善対応(4)
- ・ 避難所の代表者から報告(3)
- ・ 現地職員が対応(3)
- ・ 専門職へ依頼(2)
- ・ 職員ミーティングで情報共有(2)
- ・ 受入自治体職員と調整のうえ対応(2)
- ・ 避難所の代表者から把握(1)
- ・ 巡回してニーズを把握(1)
- ・ ニーズ把握(1)
- ・ NPO 等によるニーズ把握(1)
- ・ 地域の女性リーダーを通じた問題の把握(1)
- ・ 警察が聞き取ったニーズを把握(1)
- ・ ニーズ掘り起こせずとも問題を認識(1)
- ・ 民生委員が避難所を訪問(1)
- ・ 男女両方の職員の配置(1)
- ・ 社協や NPO との連携(1)
- ・ 他自治体への情報共有(1)
- ・ マニュアルに基づく対応(1)
- ・ 地域住民や避難者の女性が中心となって避難所運営(1)
- ・ 被災自治体職員から災害対策本部へニーズ報告(1)
- ・ 町議員と職員でニーズ対応(1)
- ・ 温度調整(1)
- ・ スペース確保(1)
- ・ 自衛隊へ要望し物資確保(1)
- ・ 地元職員が交代で常駐(1)
- ・ 女性用品の収納場所の変更(1)
- ・ 避難所内の区域整理(1)
- ・ 他自治体と相談のうえ対応(1)
- ・ その他の対応(1)
- ・ 不明(3)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問11① どのように通知を受け取り、ガイドライン等について認識しましたか。(該当する番号1つを選択)

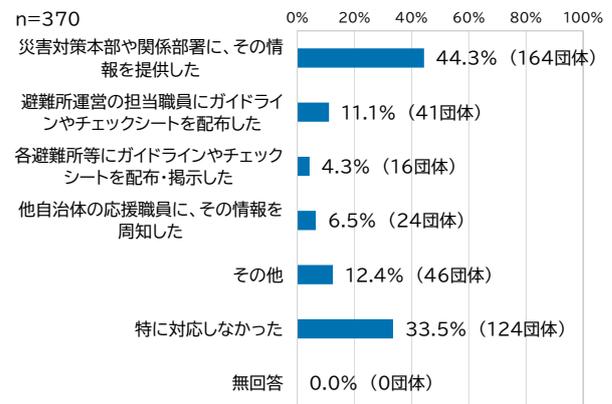
	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 国のホームページ	37団体	5.8%
2 所属する都道府県・市町村からの情報提供	294団体	46.2%
3 派遣先の自治体からの情報提供	1団体	0.2%
4 他の応援自治体からの情報提供	1団体	0.2%
5 民間支援団体等からの情報提供	0団体	0.0%
6 通知は認識していなかったが、以前からガイドラインやチェックシートを認識していた	37団体	5.8%
7 通知、ガイドラインやチェックシートについて認識していなかった	214団体	33.6%
無回答	53団体	8.3%



問11② (①で「1～6」を選択した場合に回答)

通知等を認識したうえで、どのように対応しましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	370団体	—
1 災害対策本部や関係部署に、その情報を提供した	164団体	44.3%
2 避難所運営の担当職員にガイドラインやチェックシートを配布した	41団体	11.1%
3 各避難所等にガイドラインやチェックシートを配布・掲示した	16団体	4.3%
4 他自治体の応援職員に、その情報を周知した	24団体	6.5%
5 その他(具体的に記入してください)	46団体	12.4%
6 特に対応しなかった	124団体	33.5%
無回答	0団体	0.0%



<その他>

- ・ マニュアル・計画への反映(10)
- ・ 現地で避難所運営支援を行っていない(3)
- ・ 県が情報共有・周知(8)
- ・ 防災部門で情報共有・周知(5)
- ・ 現地に対応(4)
- ・ 派遣職員に情報共有・周知(3)
- ・ すでに現地に対応していた(3)
- ・ 県内市町村に情報共有・周知(2)
- ・ 内容の確認(1)
- ・ 派遣元の指示に基づき対応(1)
- ・ 研修・啓発活動(5)
- ・ 地域住民・団体への啓発(2)
- ・ 備蓄品の選定(1)

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 12 (問4で「2. 避難所運営業務」を選択した場合に回答)

貴自治体が支援した避難所の運営において、男女共同参画の視点を反映させるために行った取組や工夫があれば、具体的に教えてください。

<自由記述>

- ・ プライバシーと安全の確保(16)
- ・ ニーズ調査と対応(15)
- ・ 女性の避難所運営への参画(9)
- ・ 性暴力・DV防止啓発ポスター等(8)
- ・ 女性専用スペースの確保(6)
- ・ すでに対応できていた(6)
- ・ 同性による対応(5)
- ・ 女性職員の配置(4)
- ・ 子育てや育児への配慮(4)
- ・ 高齢者や要配慮者への支援(3)
- ・ 入浴時間の調整・受付(3)
- ・ ミーティングによる情報共有(2)
- ・ 設備や物資の改善(2)
- ・ 男女両方の職員を配置(2)
- ・ 女子トイレの巡回(1)
- ・ 専門職の巡回(2)
- ・ 他自治体との情報共有(1)
- ・ NPO 等との連携(1)
- ・ 女性職員が宿泊できる施設があれば派遣が可能になる(1)
- ・ 特になし(82)

問 13 (問4で「2. 避難所運営業務」を選択した場合に回答)貴自治体が支援した避難所で、男女共同参画に関する問題があった場合、その避難所の対象者、特徴、発生した問題等について具体的に教えてください。(分かる範囲で結構です)

<自由記述>

- ・ 固定的性別役割分担(10)
- ・ プライバシーの問題(7)
- ・ 女性職員の不足(7)
- ・ DV 問題(1)
- ・ 避難所代表者が男性ばかり(女性がいない)(1)
- ・ 日中の若手運営者の不足(1)
- ・ 女性更衣室の場所の問題(2)
- ・ トイレ環境(1)
- ・ 離乳食の不足(1)
- ・ 女性用品の配布方法(3)
- ・ LGBTQ の方への対応(1)
- ・ 1月中の支援であったが男女共同参画まで課題が及ばず(1)
- ・ 避難所のスペースに余裕がない(1)
- ・ 生活環境の関係で女性職員の派遣が困難(1)
- ・ 特になし、把握していない(95)
- ・ 不明(3)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 14 在宅避難、車中泊避難、ビニールハウス避難等、避難所運営以外で行った支援で、育児・介護・女性・男性等の多様なニーズに配慮した事例があれば具体的に教えてください。

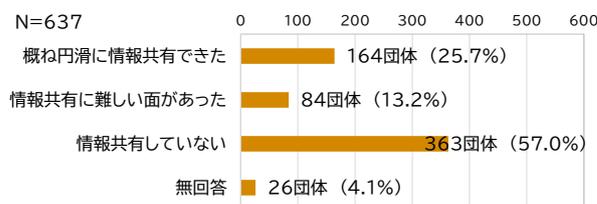
<自由記述>	
・	要配慮者の生活環境への配慮、声掛け(1)
・	心のケアにつなげた(1)
・	職員の生活スペースへの配慮(キャンピングカー)(1)
・	在宅要配慮者への訪問(1)
・	ニーズ調査(1)
・	プライバシーへの配慮(1)
・	食事の提供(1)
・	女性用物資の配布方法への配慮(1)
・	化粧品の配布(1)
・	物資の提供(1)
・	足腰が弱った高齢者が多い(1)
・	不明(1)

問 15 避難所運営以外で行った支援で、男女共同参画の視点から問題や課題が発生したことがあれば、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>	
・	トイレの環境に関する問題(男女兼用、照明)(3)
・	防犯上の不安(1)
・	断水によるトイレの不足(1)
・	交通手段の不足(1)
・	女性職員の不足(1)
・	初期は宿泊環境が整わず女性職員が派遣できなかった(1)
・	生理中の職員への配慮不足(1)
・	特になし(124)
・	不明(1)

問 16① 被災自治体職員と男女共同参画の視点から情報を共有できたか(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	164団体	25.7%
2 情報共有に難しい面があった	84団体	13.2%
3 情報共有していない	363団体	57.0%
無回答	26団体	4.1%



問 16② 民間支援団体と男女共同参画の視点から情報を共有できたか(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	101団体	15.9%
2 情報共有に難しい面があった	71団体	11.1%
3 情報共有していない	429団体	67.3%
無回答	36団体	5.7%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 16③ 被災自治体職員と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できたか(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 十分に連携を図り、実施できた	69団体	10.8%
2 ある程度連携を図り、実施できた	181団体	28.4%
3 連携を図ることができなかった	358団体	56.2%
無回答	29団体	4.6%



問 16④ 民間支援団体と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できたか(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	637団体	100.0%
1 十分に連携を図り、実施できた	42団体	6.6%
2 ある程度連携を図り、実施できた	129団体	20.3%
3 連携を図ることができなかった	426団体	66.9%
無回答	40団体	6.3%



問 17 被災自治体職員又は民間支援団体との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ ミーティングで情報共有・意見交換を行えた(12)
- ・ 被災自治体職員と組むことで、円滑に業務を進めることができた(9)
- ・ 情報ツールを活用して円滑に業務を進めることができた(5)
- ・ 県からの情報提供・調整で、円滑に業務を進めることができた(5)
- ・ 女性の職員・NPO等スタッフによる対応で、円滑に業務を進めることができた(3)
- ・ 被災自治体職員と協力・連携することで業務を円滑に進めることができた(5)
- ・ コミュニケーションを取ることで円滑に業務を進めることができた(3)
- ・ NPO等と連携することで、円滑に業務を進めることができた(2)
- ・ 被災者宅に訪問の際に男女混合の班編成ができた(1)
- ・ 毎日、巡回によるニーズの把握を行った(1)
- ・ 情報共有が円滑に行われていた(1)
- ・ 応援職員交代の際には引継ぎを行い、被災自治体の負担軽減につながった(1)
- ・ 業務に必要な現地情報を共有できた(1)
- ・ 県と情報共有を行うことで、適切に連携できた(1)
- ・ 避難所運営スタッフと情報共有することで、円滑に業務を進めることができた(1)
- ・ 長期間いる職員により円滑に連携できた(1)
- ・ 地元保健師と連携することで、円滑に業務を進めることができた(1)
- ・ 民間企業との連携により物資を供給できた(1)
- ・ 被災地の状況を把握することができた(1)
- ・ 窓口となる職員が固定されていて、円滑に連携できた(1)
- ・ 現場で柔軟に判断して連携した(1)
- ・ 災害対策本部からの明確な指示があり対応しやすかった(1)
- ・ リエゾンの役割を担う自治体により課題が明確になった。(1)
- ・ 幅広い分野の応援職員がいることで、問題を解決することができた(1)
- ・ NPO等の専門性・能力が発揮し支援していた(1)
- ・ 民間団体が所有するキャンピングカーの提供により女性職員の派遣が可能になった(1)
- ・ 県が被災自治体と連携していた(1)
- ・ 複数がシフト制で担当したため、相談しやすかった(1)

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

- ・ 被災自治体職員の負担を軽減できた(1)
- ・ 1 か月半経過した時点では、運営の形ができていたのでスムーズに活動できた(1)
- ・ 意識せずできていた(1)
- ・ 男女の人権に関しては尊重されていた(1)
- ・ 現場の対応状況を直接見れたのが良かった(1)
- ・ 特になし(79)
- ・ 不明(1)

問 18 被災自治体職員又は民間支援団体との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 情報共有・連携の課題(12)
- ・ 人員不足の課題(9)
- ・ 短期派遣の課題(8)
- ・ 民間支援団体との情報共有・連携の課題(5)
- ・ 他応援自治体との情報共有・連携の課題(4)
- ・ 民間企業との情報共有・連携の課題(3)
- ・ 役割分担・効率性の課題(3)
- ・ 混乱時の情報共有・連携の課題(2)
- ・ 被災自治体との情報共有・連携の課題(3)
- ・ ニーズに合った物資の供給(3)
- ・ 災害対策本部からの情報共有・連携の課題(1)
- ・ 業務に精いっぱい連携の余裕がない(1)
- ・ 男女共同参画について考える余裕がない(1)
- ・ 男女共同参画の意識が薄い(1)
- ・ 応援職員の能力(1)
- ・ 運営方針の違い(1)
- ・ 県による情報共有・連携の課題(1)
- ・ 被災自治体職員からの情報共有・連携の課題(1)
- ・ 避難所運営責任者(住民等)との情報共有・連携の課題(1)
- ・ 情報共有・連携の課題(研修の必要)(1)
- ・ 指揮統制の課題(2)
- ・ 民間支援団体の役割分担の課題(1)
- ・ 混乱の中で支援することの難しさ(1)
- ・ 受け入れ体制の課題(1)
- ・ 装備品・服装等の課題(1)
- ・ 被災自治体の対応の課題(1)
- ・ 活動環境の課題(1)
- ・ 発災後数週間以降は、被災自治体職員・避難者・派遣職員との3者による連携が重要(1)
- ・ 応援職員に余裕があり、まだ支援できたのではない(1)
- ・ 受入体制の課題(2)
- ・ 不明(3)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

「男女共同参画の視点からの 令和6年能登半島地震対応状況調査」結果

(3) 男女共同参画センター

配布方法:	都道府県を通じて調査票をメール配布した。
回収方法:	メールにより各団体より回収を行った。
回収数:	255 団体
回収率:	69.1%
調査期間:	令和6年11月1日～令和7年2月3日

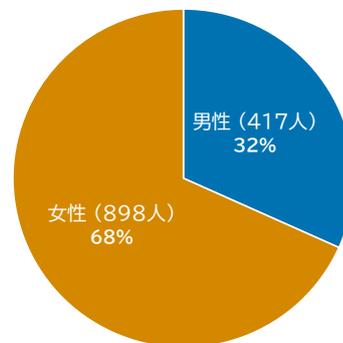
問1① 令和5年12月31日時点の、貴センターの職員体制について教えてください。

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

職員数【常勤】

回答団体数N= 255
有効回答数n= 215
無効回答数n= 40

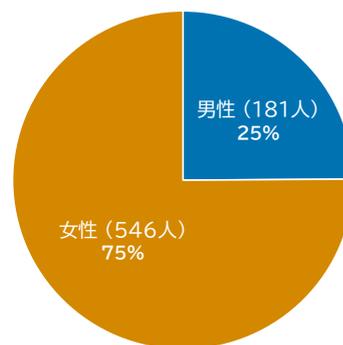
	合計	%
総数	1315人	100.0%
男性	417人	31.7%
女性	898人	68.3%



職員の男女比【常勤】(男女共同参画専任職員数)

回答団体数N= 255
有効回答数n= 163
無効回答数n= 92

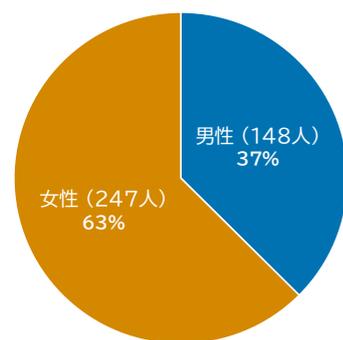
	合計	%
総数	727人	100.0%
男性	181人	24.9%
女性	546人	75.1%



職員の男女比【常勤】(男女共同参画兼任職員数)

回答団体数N= 255
有効回答数n= 103
無効回答数n= 152

	合計	%
総数	395人	100.0%
男性	148人	37.5%
女性	247人	62.5%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

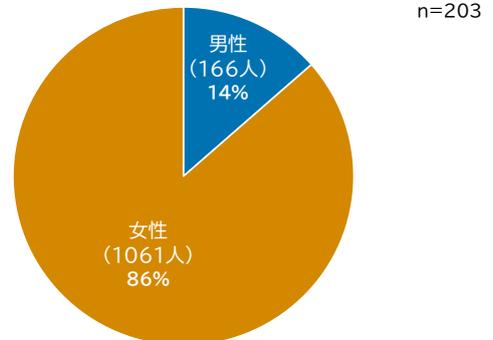
問1② 令和5年12月31日時点の、貴センターの職員体制について教えてください。

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

職員数【非常勤】

回答団体数N= 255
有効回答数n= 203
無効回答数n= 52

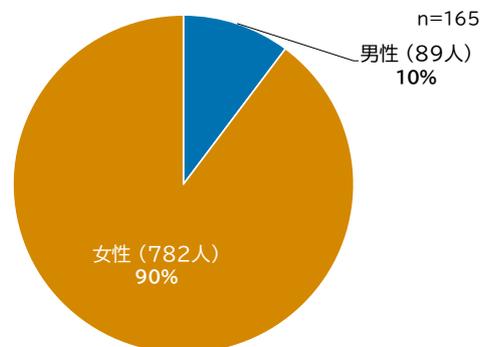
	合計	%
総数	1227人	100.0%
男性	166人	13.5%
女性	1061人	86.5%



職員の男女比【非常勤】(男女共同参画専任職員数)

回答団体数N= 255
有効回答数n= 165
無効回答数n= 90

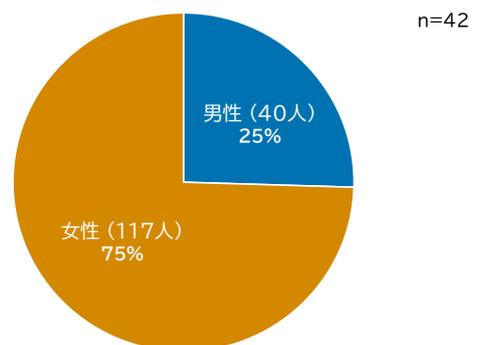
	合計	%
総数	871人	100.0%
男性	89人	10.2%
女性	782人	89.8%



職員の男女比【非常勤】(男女共同参画兼任職員数)

回答団体数N= 255
有効回答数n= 42
無効回答数n= 213

	合計	%
総数	157人	100.0%
男性	40人	25.5%
女性	117人	74.5%



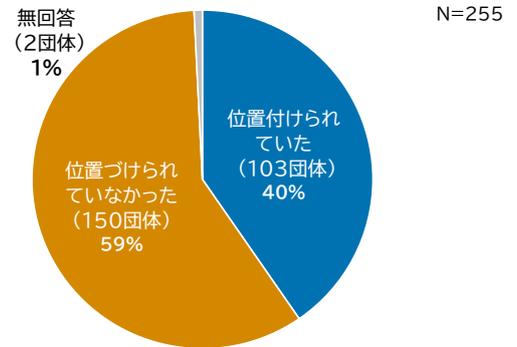
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問2① 令和5年12月31日時点において、発災後の男女共同参画センターの役割について、地域防災計画に位置付けられていましたか。(該当する番号1つを選択)

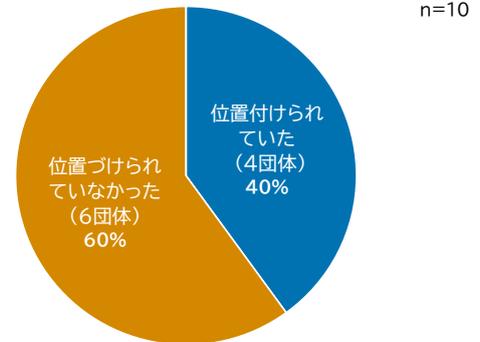
全体

	回答数	%
全体	255団体	100.0%
1 位置付けられていた	103団体	40.4%
2 位置付けられていなかった	150団体	58.8%
無回答	2団体	0.8%



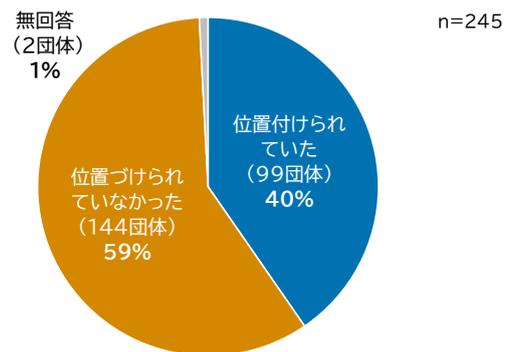
被災地内センター

	回答数	%
全体	10団体	100.0%
1 位置付けられていた	4団体	40.0%
2 位置付けられていなかった	6団体	60.0%
無回答	0団体	0.0%



被災地外センター

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 位置付けられていた	99団体	40.4%
2 位置付けられていなかった	144団体	58.8%
無回答	2団体	0.8%



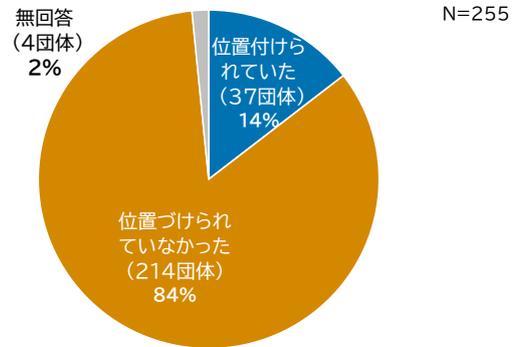
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 2② 令和 5 年 12 月 31 日時点において、発災後の男女共同参画センターの役割について、貴センターが所在する自治体の避難所運営マニュアルに位置付けられていましたか。(該当する番号1つを選択)

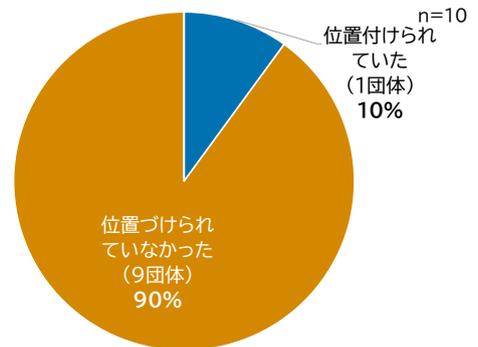
全体

	回答数	%
全体	255団体	100.0%
1 位置付けられていた	37団体	14.5%
2 位置づけられていなかった	214団体	83.9%
無回答	4団体	1.6%



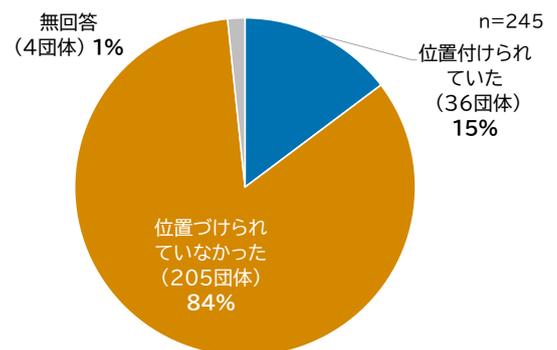
被災地内センター

	回答数	%
全体	10団体	100.0%
1 位置付けられていた	1団体	10.0%
2 位置づけられていなかった	9団体	90.0%
無回答	0団体	0.0%



被災地外センター

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 位置付けられていた	36団体	14.7%
2 位置づけられていなかった	205団体	83.7%
無回答	4団体	1.6%

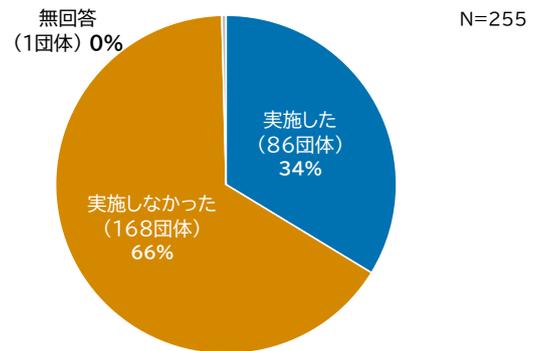


注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

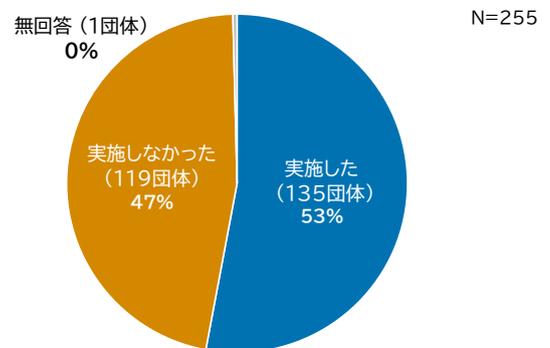
問3 令和5年1月1日～12月31日時点において、貴センター職員に対する防災研修を実施しましたか。

	回答数	%
全体	255団体	100.0%
1 実施した	86団体	33.7%
2 実施しなかった	168団体	65.9%
無回答	1団体	0.4%



問4 令和5年1月1日～12月31日において、貴センター職員の災害時の対応力向上のため、施設内(センター)で行う防災訓練を実施しましたか。

	回答数	%
全体	255団体	100.0%
1 実施した	135団体	52.9%
2 実施しなかった	119団体	46.7%
無回答	1団体	0.4%

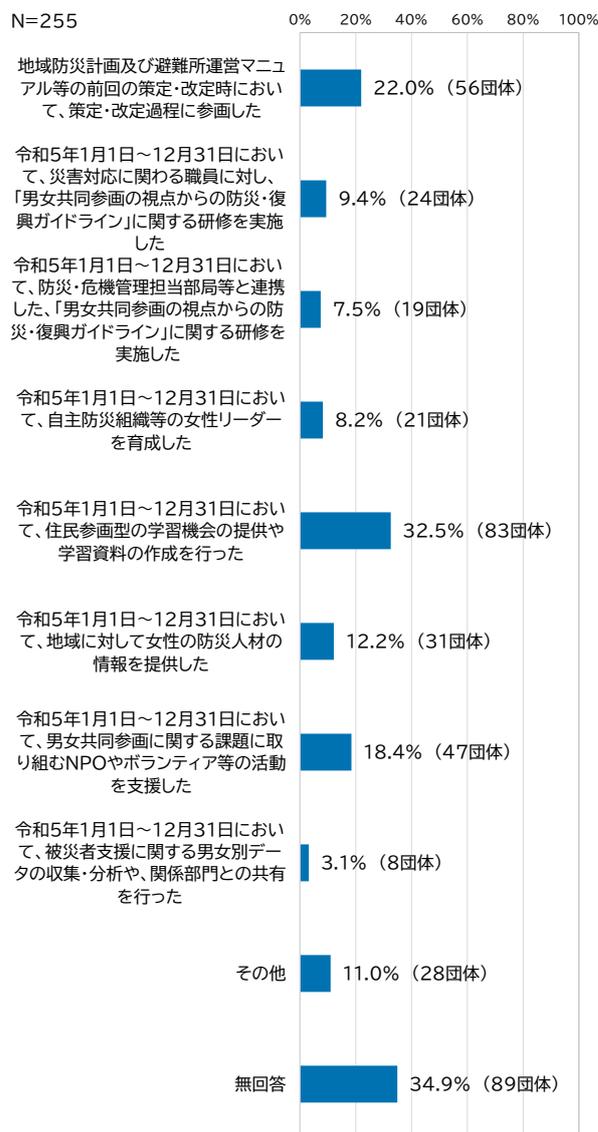


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問5 円滑な災害対応に向け、男女共同参画センターとしてどのような取組を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	255団体	—
1 地域防災計画及び避難所運営マニュアル等の前回の策定・改定時において、策定・改定過程に参画した	56団体	22.0%
2 令和5年1月1日～12月31日において、災害対応に関わる職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」に関する研修を実施した	24団体	9.4%
3 令和5年1月1日～12月31日において、防災・危機管理担当部局等と連携した、「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」に関する研修を実施した	19団体	7.5%
4 令和5年1月1日～12月31日において、自主防災組織等の女性リーダーを育成した	21団体	8.2%
5 令和5年1月1日～12月31日において、住民参画型の学習機会の提供や学習資料の作成を行った	83団体	32.5%
6 令和5年1月1日～12月31日において、地域に対して女性の防災人材の情報を提供した	31団体	12.2%
7 令和5年1月1日～12月31日において、男女共同参画に関する課題に取り組むNPOやボランティア等の活動を支援した	47団体	18.4%
8 令和5年1月1日～12月31日において、被災者支援に関する男女別データの収集・分析や、関係部門との共有を行った	8団体	3.1%
9 その他	28団体	11.0%
無回答	89団体	34.9%



<その他>

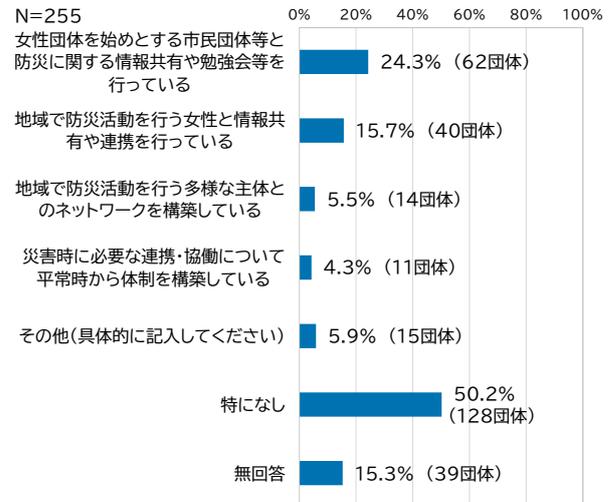
- ・ 啓発・広報活動(9)
- ・ 防災研修・講座(8)
- ・ 相互支援ネットワークへの登録(2)
- ・ 防災の課題に関する調査(1)
- ・ 理事からの地域防災推進の助言・提言(1)
- ・ 女性職員を防災スタッフに登用(1)
- ・ 防災士取得(1)
- ・ 男女共同参画行動計画に位置付けている(1)
- ・ 福祉避難所に位置付けられている(1)
- ・ 特になし(1)

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問6 男女共同参画の視点からの防災に関する取組について、貴センターと市民団体等との連携状況を教えてください。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	255団体	—
1 女性団体を始めとする市民団体等と防災に関する情報共有や勉強会等を行っている	62団体	24.3%
2 地域で防災活動を行う女性と情報共有や連携を行っている	40団体	15.7%
3 地域で防災活動を行う多様な主体とのネットワークを構築している	14団体	5.5%
4 災害時に必要な連携・協働について平常時から体制を構築している	11団体	4.3%
5 その他(具体的に記入してください)	15団体	5.9%
6 特になし	128団体	50.2%
無回答	39団体	15.3%



<その他>

- ・ 防災研修・講座(10)
- ・ 防災ハンドブックの作成(2)
- ・ 活動補助金制度等の支援(1)
- ・ 防災訓練の実施・支援(2)
- ・ 防災イベント(1)

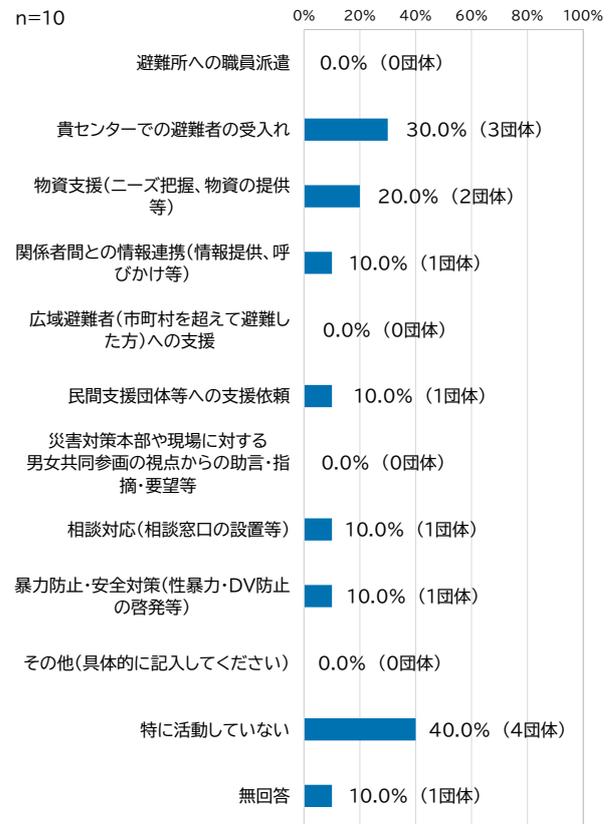
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

【被災地内】

問 7 能登半島地震発生後から 3 月末までの期間に、貴センターでは、どのような災害に関する活動を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	10団体	—
1 避難所への職員派遣	0団体	0.0%
2 貴センターでの避難者の受入れ	3団体	30.0%
3 物資支援（ニーズ把握、物資の提供等）	2団体	20.0%
4 関係者間との情報連携（情報提供、呼びかけ等）	1団体	10.0%
5 広域避難者（市町村を超えて避難した方）への支援	0団体	0.0%
6 民間支援団体等への支援依頼	1団体	10.0%
7 災害対策本部や現場に対する男女共同参画の視点からの助言・指摘・要望等	0団体	0.0%
8 相談対応（相談窓口の設置等）	1団体	10.0%
9 暴力防止・安全対策（性暴力・DV防止の啓発等）	1団体	10.0%
10 その他（具体的に記入してください）	0団体	0.0%
11 特に活動していない	4団体	40.0%
無回答	1団体	10.0%

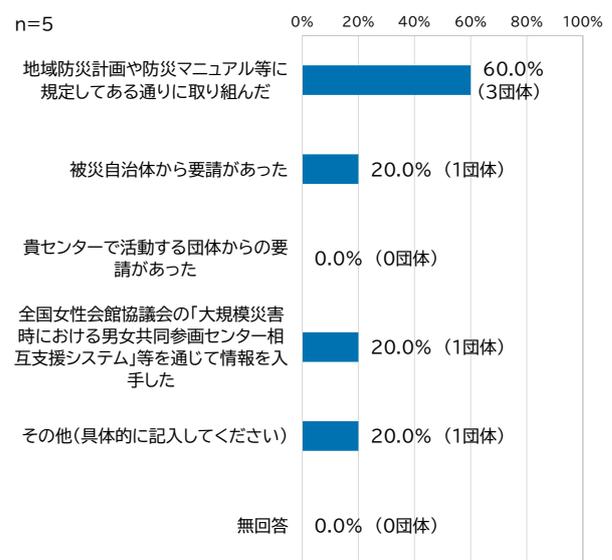


問 8 (問 7 で「1~10」を一つ以上選択した場合に回答)

発災時・避難生活に関する活動状況を教えてください。

問 8① 発災時・避難生活に関する活動に至ったきっかけを教えてください。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	5団体	—
1 地域防災計画や防災マニュアル等に規定してある通りに取り組んだ	3団体	60.0%
2 被災自治体から要請があった	1団体	20.0%
3 貴センターで活動する団体からの要請があった	0団体	0.0%
4 全国女性会館協議会の「大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システム」等を通じて情報を入手した	1団体	20.0%
5 その他（具体的に記入してください）	1団体	20.0%
無回答	0団体	0.0%



注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第 1 位）とは一致しない場合があります。

問 8② 貴センターが行った活動の内容について、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 避難者の受け入れ(2)
- ・ ポスターの掲示(1)
- ・ 物資(化粧品)の搬入(1)
- ・ 支援団体への情報提供(1)
- ・ 応援イベントの実施(1)
- ・ 物資配給スペースの設置(1)

問 8③ 特に、男女共同参画の視点を反映させるために行った取組や工夫があれば、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

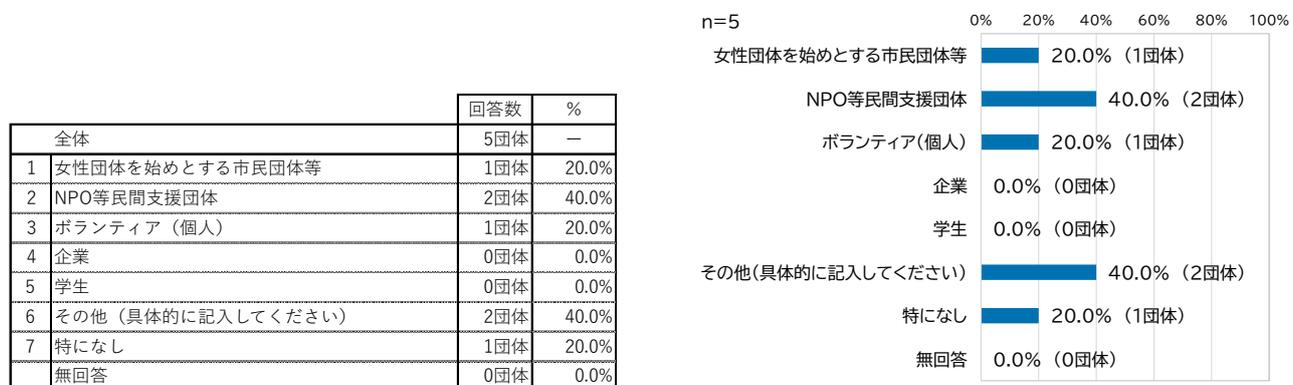
- ・ 男性では気づきにくい、女性の視点での支援を心掛けた。

問 8④ 活動を行っている中で、男女共同参画の視点から問題・課題だと認識したことがあれば、具体的に教えてください。(把握している範囲で結構です)(自由記述)

<自由記述>

- ・ アンコンシャスバイアスが根強く残る地域では、急に男女共同参画の視点を避難所に入れることが難しい。

問 8⑤ 活動する中で、貴自治体内のどのような人・団体等と連携しましたか。(該当するものすべてに○)



<その他>

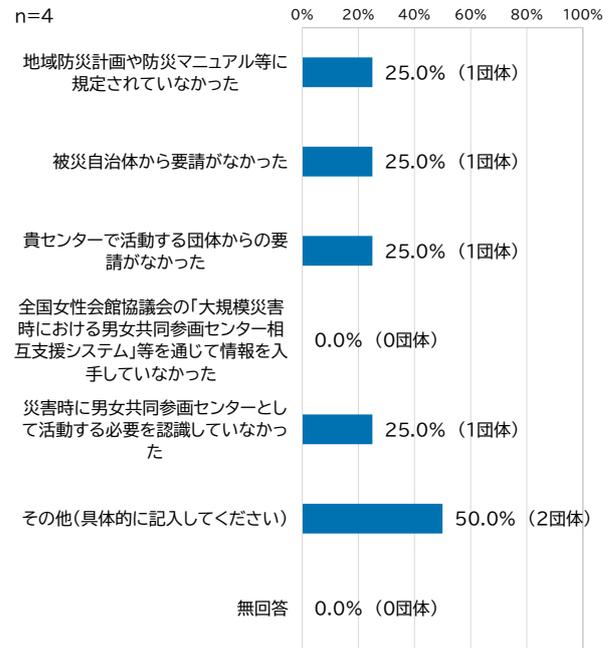
- ・ 地元情報発信事業団体
- ・ 社会福祉協議会

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 9 (問 7 で「11.特に活動していない」を選択した場合に回答)
活動できなかった理由は何だとお考えですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	4団体	—
1 地域防災計画や防災マニュアル等に規定されていなかった	1団体	25.0%
2 被災自治体から要請がなかった	1団体	25.0%
3 貴センターで活動する団体からの要請がなかった	1団体	25.0%
4 全国女性会館協議会の「大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システム」等を通じて情報を入手していなかった	0団体	0.0%
5 災害時に男女共同参画センターとして活動する必要を認識していなかった	1団体	25.0%
6 その他(具体的に記入してください)	2団体	50.0%
無回答	0団体	0.0%



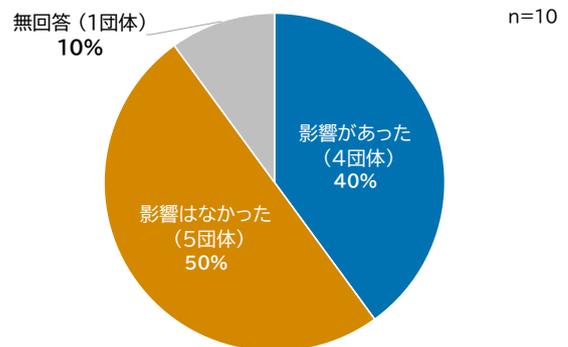
<その他>

- ・ 計画に位置付けられていない(2)

問 10 貴センターの通常業務への影響について教えてください。

問 10① 能登半島地震の発生により、貴センター業務が中断するなど、通常業務への支障がありましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	10団体	100.0%
1 影響があった	4団体	40.0%
2 影響はなかった	5団体	50.0%
無回答	1団体	10.0%



問 10② (①で「1. 影響があった」を選択した場合に回答)

影響を受けた内容を具体的に教えてください(自由記述)

<自由記述>

- ・ 職員の被災(1)
- ・ 施設の利用休止・縮小(2)
- ・ 講座の延期(1)

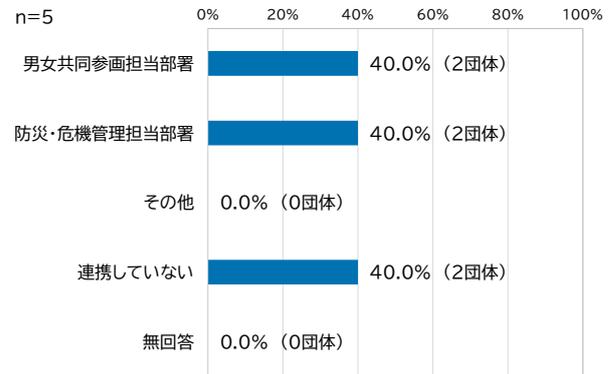
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 11 (問7で「1~10」を一つ以上選択した場合に回答)

男女共同参画の視点から、貴センター職員と連携した被災自治体の職員は、どの部署ですか。

	回答数	%
全体	5団体	—
1 男女共同参画担当部署	2団体	40.0%
2 防災・危機管理担当部署	2団体	40.0%
3 その他 (具体的に記入してください)	0団体	0.0%
4 連携していない	2団体	40.0%
無回答	0団体	0.0%



<その他>

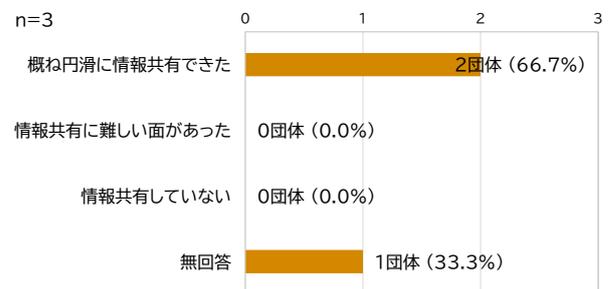
- ・ 回答なし

問 12 (問 11 で「1~3」を選択した場合に回答)

自治体職員との連携状況を教えてください。

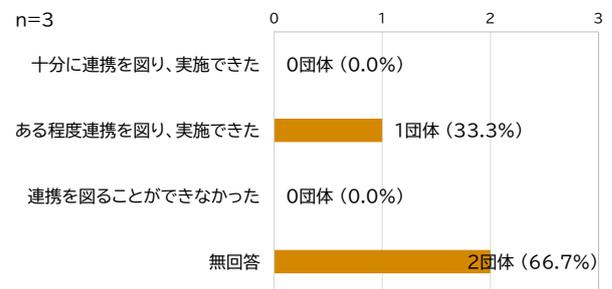
問 12① 連携した自治体職員と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	2団体	66.7%
2 情報共有に難しい面があった	0団体	0.0%
3 情報共有していない	0団体	0.0%
無回答	1団体	33.3%



問 12② 自治体職員と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 十分に連携を図り、実施できた	0団体	0.0%
2 ある程度連携を図り、実施できた	1団体	33.3%
3 連携を図ることができなかった	0団体	0.0%
無回答	2団体	66.7%



注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 12③ 自治体職員との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。

<自由記述>
 ・ 回答なし

問 12④ 自治体職員との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。

<自由記述>
 ・ 回答なし

問 13 (問7で「1~10」を一つ以上選択した場合に回答)
 男女共同参画の視点から、貴センター職員と民間支援団体との連携状況について教えてください。

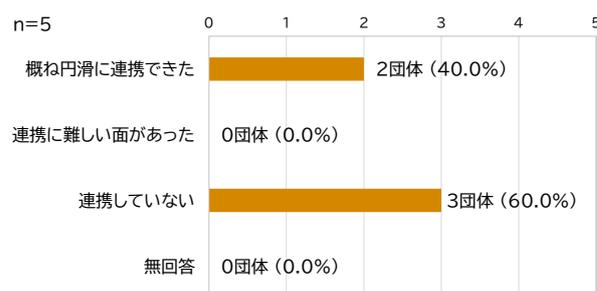
問 13① 貴センターが連携した NPO、企業、大学等の民間支援団体と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	5団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	2団体	40.0%
2 情報共有に難しい面があった	0団体	0.0%
3 情報共有していない	3団体	60.0%
無回答	0団体	0.0%



問 13② 民間支援団体と連携して男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	5団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	2団体	40.0%
2 連携に難しい面があった	0団体	0.0%
3 連携していない	3団体	60.0%
無回答	0団体	0.0%



問 13③ 民間支援団体との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。

<自由記述>
 ・ 日ごろから連携している団体とは、スムーズな情報交換ができた

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

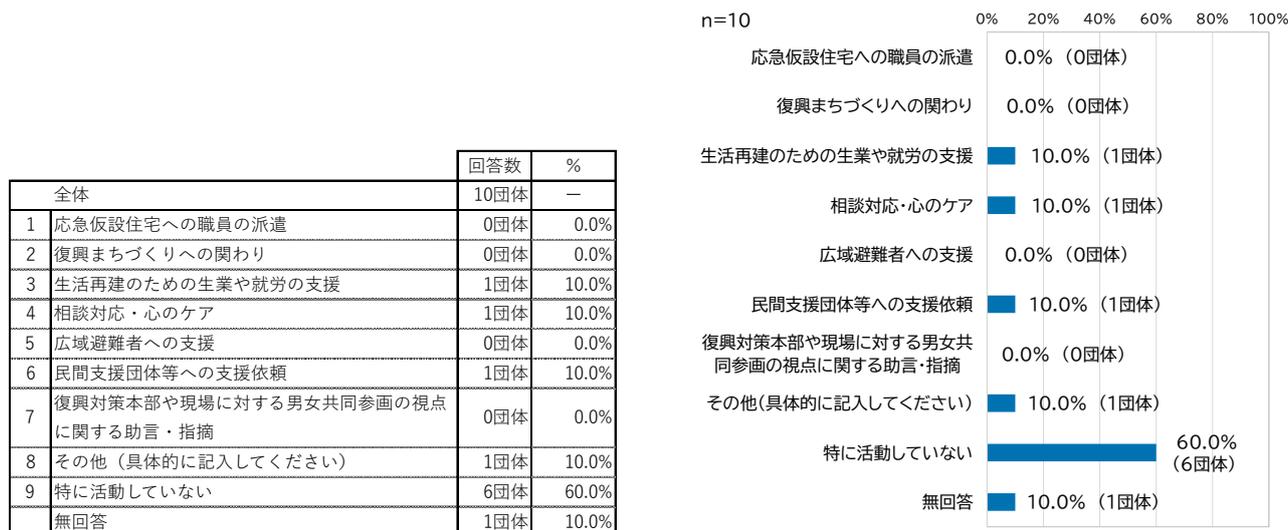
円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 13④ 民間支援団体との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。

<自由記述>

- ・ 県を超えての被災地へ情報をどう届けるか、どう支援するか、センターと民間団体だけでは難しい

問 14 被災地の復旧・復興に対して、貴センターではどのような活動を行っていますか。(該当するものすべてに○)

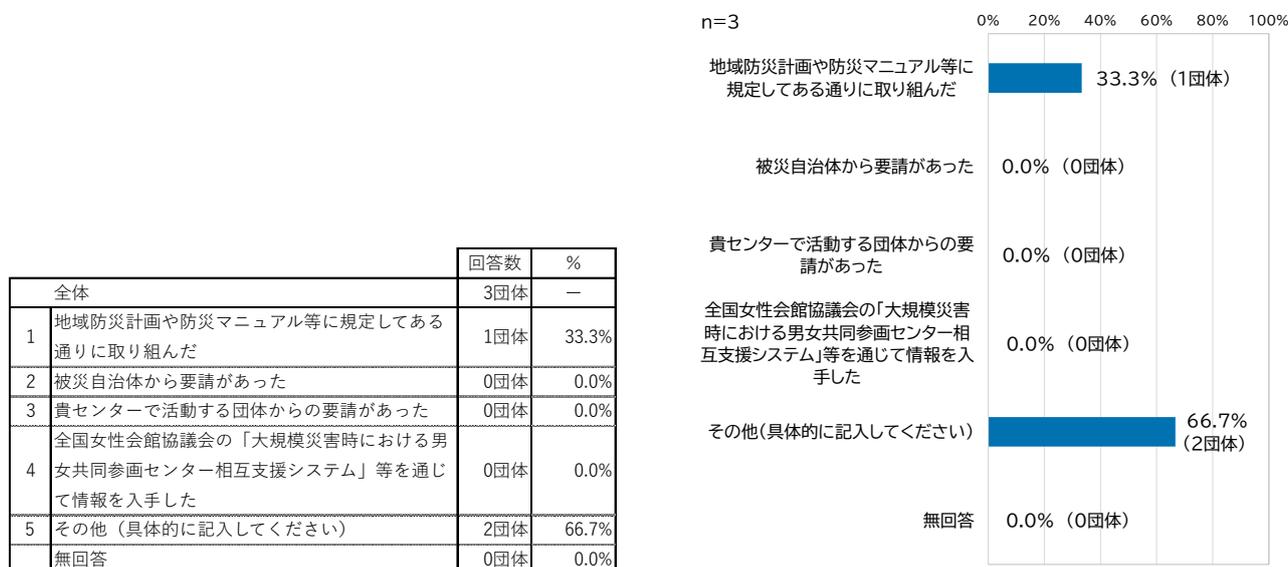


<その他>

- ・ 自治体による地震総合支援窓口の開設に、施設の一部使用に協力
- ・ 自治体後援の被災者就労支援窓口の開設に、施設の一部使用に協力

問 15 (問 14 で「1~8」を一つ以上選択した場合に回答) 復旧・復興に関する活動状況を教えてください。

問 15① 復旧・復興活動を実施するに至ったきっかけを教えてください。(該当するものすべてに○)



注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

<その他>

- ・ これまでの経験や日ごろからのネットワークから、必要だと感じたため。
- ・ 市の施設であり、市からの要請により対応している。

問 15② 問 14 で選択した活動の内容について、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 常設の「こころの相談」において、被災者への相談対応を行っている。(1)
- ・ 就労支援パソコン講座の被災者無償化
- ・ イベントでの能登半島地震復興応援ショップ
- ・ 民間団体への支援金の紹介、被災地支援 NPO との橋渡し
- ・ ホールや会議室等は、市の地震総合支援窓口の開設のため貸館業務を中止し活用している。
- ・ ロビー等は、地震により仕事を失った被災者への就労支援を行う場所として提供している。会場設営やチラシ掲示等にも協力している。

問 15③ 問 14 で選択した活動について、特に、男女共同参画の視点を反映させるために行った取組や工夫があれば、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 女性の就労支援の視点を心掛けた
- ・ 日ごろから女性や妊産婦支援を行っている団体や NPO と連絡をとるようにした

問 15④ 活動している中で、男女共同参画の視点から問題・課題だと認識したことがあれば、具体的に教えてください。(把握している範囲で結構です)(自由記述)

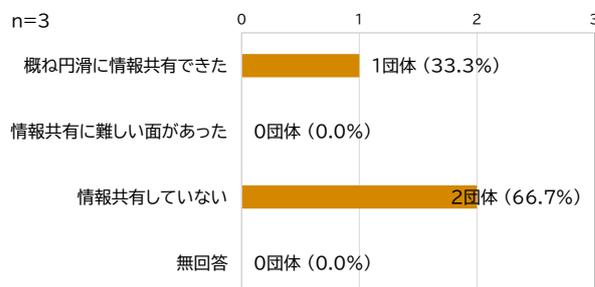
<自由記述>

- ・ 現地や被災者のニーズの情報が入ってこない

問 16 (問 14 で「1～8」を 1 つ以上選択した場合に回答)
自治体職員との連携状況について教えてください。

問 16① 連携した自治体職員と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	1団体	33.3%
2 情報共有に難しい面があった	0団体	0.0%
3 情報共有していない	2団体	66.7%
無回答	0団体	0.0%

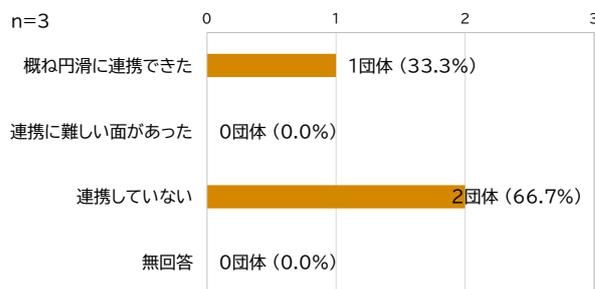


注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第 1 位)とは一致しない場合があります。

問 16② 自治体職員と連携して男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	1団体	33.3%
2 連携に難しい面があった	0団体	0.0%
3 連携していない	2団体	66.7%
無回答	0団体	0.0%



問 16③ 自治体職員との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>
 ・ 回答なし

問 16④ 自治体職員との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

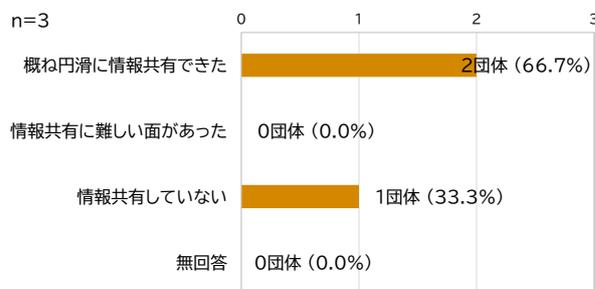
<自由記述>
 ・ 県を越えての支援活動は、自治体では難しい

問 17 (問 14 で「1～8」を1つ以上選択した場合に回答)

民間支援団体との連携状況について教えてください。

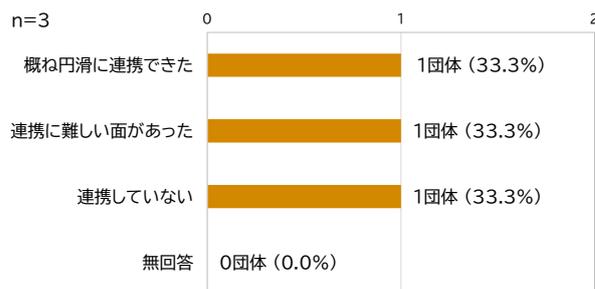
問 17① 連携した民間支援団体と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	2団体	66.7%
2 情報共有に難しい面があった	0団体	0.0%
3 情報共有していない	1団体	33.3%
無回答	0団体	0.0%



問 17② 民間支援団体と連携して男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	3団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	1団体	33.3%
2 連携に難しい面があった	1団体	33.3%
3 連携していない	1団体	33.3%
無回答	0団体	0.0%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 17③ 民間支援団体との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 民間支援団体は柔軟に対応できる。
- ・ 民間団体及びボランティア団体は、これまで培った経験と強度な連携、また迅速な国内への情報発信及び情報共有により、多種大量の支援物資を支援者に届けていた。
- ・ 就労支援では、被災当初から、迅速かつ関係団体と連携した対応により、被災者の安心につながっていた。

問 17④ 民間支援団体との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 県を超えての現地の情報が得にくい

問 18 男女共同参画の視点からの災害対応についての認識を教えてください。

問 18① 貴センターが所在する自治体において、男女共同参画の視点から、よくできた取組があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 自治体で活動を行う防災士会と連携している。
- ・ センター職員が防災士の資格を取得
- ・ 女性防災士が、防災啓発講座を行う際、センター作成の男女共同参画の視点での防災パネルの展示を同時に行っている。

問 18② 貴センターが所在する自治体において、男女共同参画の視点から、実施できなかった取組や、課題があると思われる取組があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 発災時の防災関連部局との連携ができなかった。
- ・ 要請がないとセンターでは公式な活動ができない。

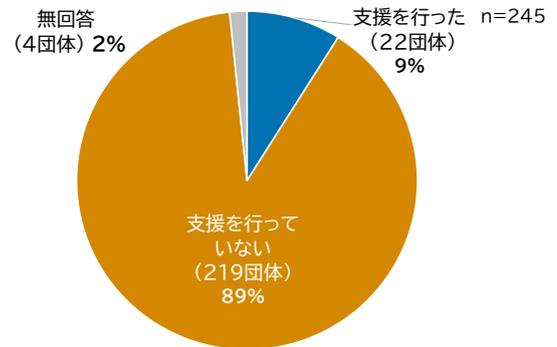
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第 1 位)とは一致しない場合があります。

【被災地外】

問 7 貴センターでは、発災後から 3 月末までの期間に、被災地に対する支援活動を行いましたか。(該当する番号1つを選択)

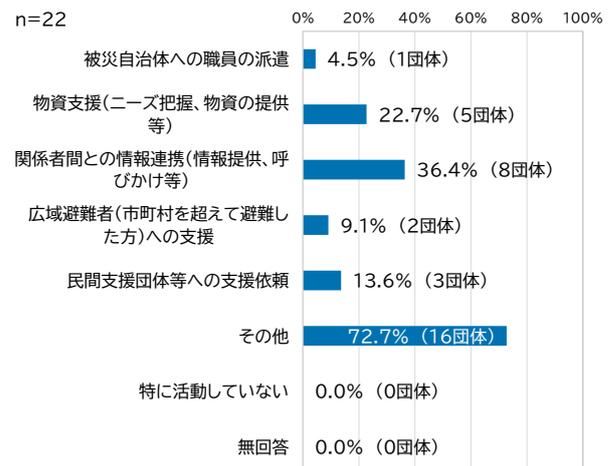
	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 支援を行った	22団体	9.0%
2 支援を行っていない	219団体	89.4%
無回答	4団体	1.6%



問 8 (問7で「1. 支援を行った」を選択した場合に回答) 支援状況を教えてください。

問 8① どのような支援を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	22団体	—
1 被災自治体への職員の派遣	1団体	4.5%
2 物資支援 (ニーズ把握、物資の提供等)	5団体	22.7%
3 関係者間との情報連携 (情報提供、呼びかけ等)	8団体	36.4%
4 広域避難者 (市町村を超えて避難した方) への支援	2団体	9.1%
5 民間支援団体等への支援依頼	3団体	13.6%
6 その他 (具体的に記入してください)	16団体	72.7%
7 特に活動していない	0団体	0.0%
無回答	0団体	0.0%

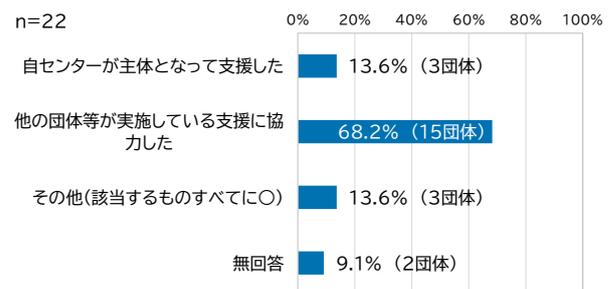


<その他>

- ・ 募金活動(14)
- ・ 物資や設備の提供(1)
- ・ 避難所チェックシートの提供(1)

問 8② どのようにして支援を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	22団体	—
1 自センターが主体となって支援した	3団体	13.6%
2 他の団体等が実施している支援に協力した	15団体	68.2%
3 その他 (該当するものすべてに○)	3団体	13.6%
無回答	2団体	9.1%

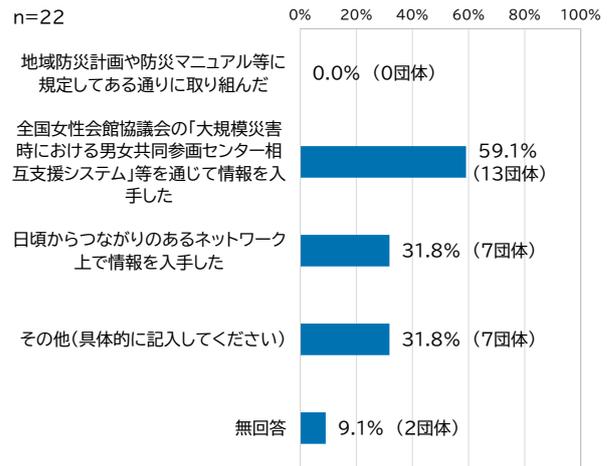


注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 8③ 支援を行ったきっかけを教えてください。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	22団体	—
1	地域防災計画や防災マニュアル等に規定してある通りに取り組んだ	0団体 0.0%
2	全国女性会館協議会の「大規模災害時における男女共同参画センター相互支援システム」等を通じて情報を入手した	13団体 59.1%
3	日頃からつながりのあるネットワーク上で情報を入手した	7団体 31.8%
4	その他 (具体的に記入してください)	7団体 31.8%
	無回答	2団体 9.1%



<その他>

- ・ 義援金での支援が必要と感じたため(1)
- ・ 清掃で使用するタオルの収集(1)
- ・ 全国女性会館協議会のメルマガ(1)
- ・ 指定管理者独自の支援(1)
- ・ 区の実施(1)
- ・ 協力依頼による(1)
- ・ 全国女性会館協議会から呼びかけがあった(1)

問 8④ 実施した支援の内容について、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 募金活動(12)
- ・ 情報共有と広報(7)
- ・ 物資や設備の提供(2)
- ・ 避難所チェックシートの提供(1)

問 8⑤ 特に、男女共同参画の視点を反映させるために行った取組や工夫があれば、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 避難所チェックシートを提供(1)
- ・ 講座の開催(1)
- ・ イベントでの啓発活動(1)

問 8⑥ 活動を行っている中で、男女共同参画の視点から問題・課題だと認識したことがあれば、具体的に教えてください。(把握している範囲で結構です)(自由記述)

<自由記述>

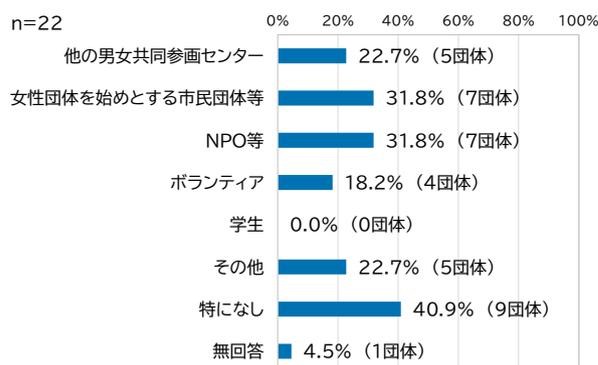
- ・ 平常時からの連携ができていない(2)
- ・ 計画内容にあった予算や職員体制の確保が必要(1)
- ・ 自主防災組織のリーダーが男性であることから、推進のハードルが高い(1)
- ・ (市民団体より)男女の視点を伝えるような余裕はなかった(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 8⑦ 活動する中で、どのような人・団体等と連携しましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	22団体	—
1 他の男女共同参画センター	5団体	22.7%
2 女性団体を始めとする市民団体等	7団体	31.8%
3 NPO等	7団体	31.8%
4 ボランティア	4団体	18.2%
5 学生	0団体	0.0%
6 その他 (具体的に記入してください)	5団体	22.7%
7 特になし	9団体	40.9%
無回答	1団体	4.5%



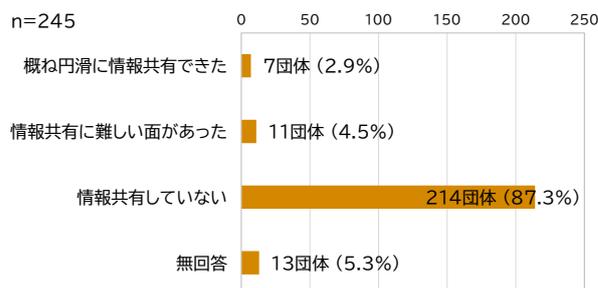
<その他>

- ・ 全国女性会館協議会(3)
- ・ 秘書広報課職員(1)
- ・ 防災専門職団体(1)

問 9 被災自治体の男女共同参画センター職員との連携状況について教えてください。

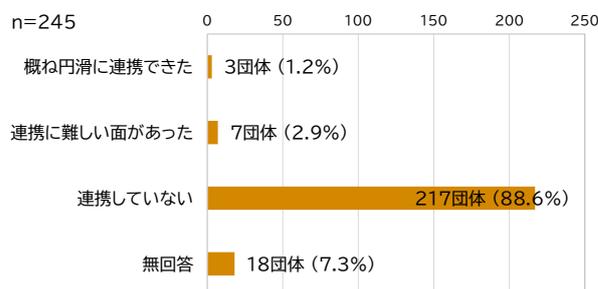
問 9① 男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	7団体	2.9%
2 情報共有に難しい面があった	11団体	4.5%
3 情報共有していない	214団体	87.3%
無回答	13団体	5.3%



問 9② 男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	3団体	1.2%
2 連携に難しい面があった	7団体	2.9%
3 連携していない	217団体	88.6%
無回答	18団体	7.3%



問 9③ 被災自治体の男女共同参画センター職員との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 相互支援ネットワークで情報収集できた(5)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問 9④ 被災自治体の男女共同参画センター職員との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

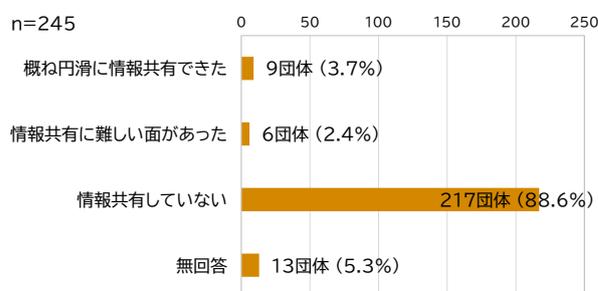
<自由記述>

- ・ 平時のネットワーク・準備不足(6)
- ・ 情報不足と共有の課題(相互支援ネットワーク)(5)
- ・ 遠方や近隣以外の連携の難しさ(3)
- ・ 行政や他組織との連携体制の課題(1)
- ・ 指定管理者のため県の指示が必要(1)
- ・ 情報共有や支援の呼びかけが少なかった(1)

問 10 民間支援団体との連携状況について教えてください。

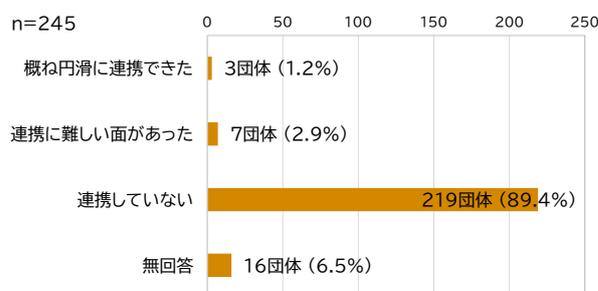
問 10① 民間支援団体(NPO 法人、市民団体、企業、大学等)と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	9団体	3.7%
2 情報共有に難しい面があった	6団体	2.4%
3 情報共有していない	217団体	88.6%
無回答	13団体	5.3%



問 10② 民間支援団体と連携を図り、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	245団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	3団体	1.2%
2 連携に難しい面があった	7団体	2.9%
3 連携していない	219団体	89.4%
無回答	16団体	6.5%



問 10③ 民間支援団体との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 防災セミナーを実施(1)
- ・ 募金の成果が上がった(1)
- ・ 平時からの顔の見える関係ができていた(1)
- ・ 直近の具体的な情報を聞いた(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 10④ 民間支援団体との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 民間支援団体で連携できる団体がない(6)
- ・ 連携できていなかったなので円滑に動けなかった(1)
- ・ 民間支援団体とのコミュニケーション不足(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

「男女共同参画の視点からの 令和6年能登半島地震対応状況調査」結果

(4) 民間支援団体

配布方法: 【社会福祉協議会】に対しては、メールにより新潟県、富山県、石川県、福井県に対して県内の社会福祉協議会への調査票配布の依頼を行った。

【社協以外の民間団体】に対しては、メールにより各対象団体に調査票を配布した。また、「震災がつなぐ全国ネットワーク」からの申し出により、当該団体事務局から会員団体への調査票配布の依頼を行った。

回収方法: すべての団体について、メールにより各団体より回収を行った。

回収数: 39 団体

調査期間: 令和6年11月1日～令和7年2月3日

問1 令和5年12月31日時点の貴団体の体制について教えてください。

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

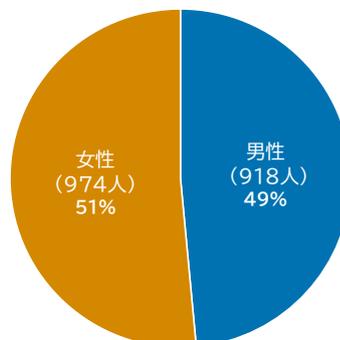
① 職員数【常勤】

回答団体数N= 39

有効回答数n= 29

無効回答数n= 10

	合計	%
総数	1892人	100.0%
男性	918人	48.5%
女性	974人	51.5%



n=29

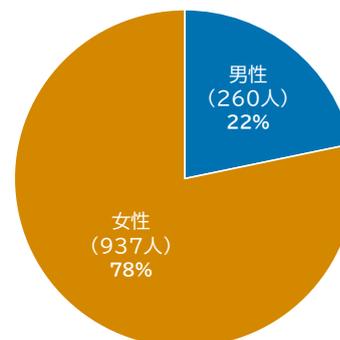
② 職員数【非常勤】(実人数)

回答団体数N= 39

有効回答数n= 26

無効回答数n= 13

	合計	%
総数	1197人	100.0%
男性	260人	21.7%
女性	937人	78.3%



n=26

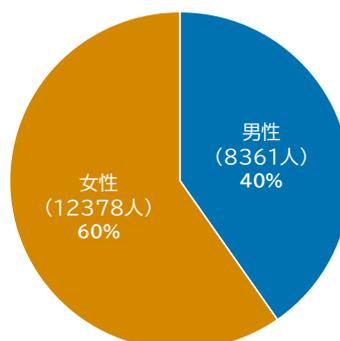
③ ボランティア等の人数(登録人数)

回答団体数N= 39

有効回答数n= 17

無効回答数n= 22

	合計	%
総数	20739人	100.0%
男性	8361人	40.3%
女性	12378人	59.7%



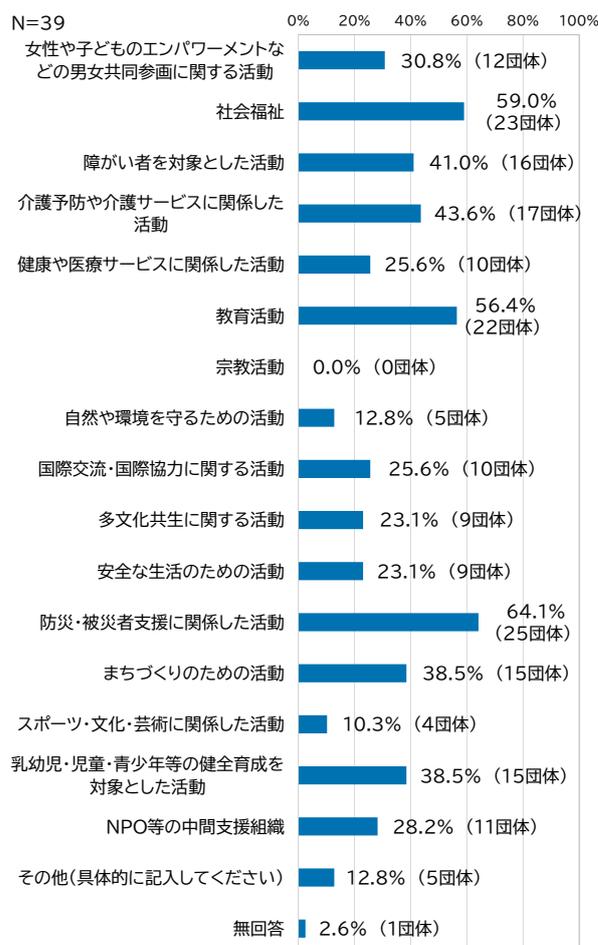
n=17

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問2 貴団体が普段行っている活動内容(分野)について教えてください。(該当するものすべてに○)

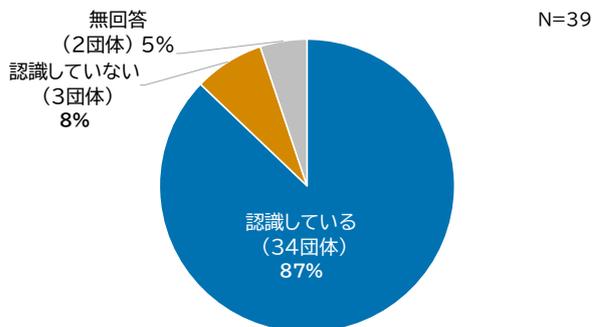
	回答数	%
全体	39団体	—
1 女性や子どものエンパワーメントなどの男女共同参画に関する活動	12団体	30.8%
2 社会福祉	23団体	59.0%
3 障がい者を対象とした活動	16団体	41.0%
4 介護予防や介護サービスに関係した活動	17団体	43.6%
5 健康や医療サービスに関係した活動	10団体	25.6%
6 教育活動	22団体	56.4%
7 宗教活動	0団体	0.0%
8 自然や環境を守るための活動	5団体	12.8%
9 国際交流・国際協力に関する活動	10団体	25.6%
10 多文化共生に関する活動	9団体	23.1%
11 安全な生活のための活動	9団体	23.1%
12 防災・被災者支援に関係した活動	25団体	64.1%
13 まちづくりのための活動	15団体	38.5%
14 スポーツ・文化・芸術に関係した活動	4団体	10.3%
15 乳幼児・児童・青少年等の健全育成を対象とした活動	15団体	38.5%
16 NPO等の中間支援組織	11団体	28.2%
17 その他(具体的に記入してください)	5団体	12.8%
無回答	1団体	2.6%



<その他>

- ・ 災害時県保健医療福祉調整本部において、災害医療コーディネーターと連携し、小児・周産期医療・福祉に関する支援策の立案・調整を行う活動
- ・ 医療
- ・ 会員の現任訓練及び研究、会員の福利厚生、関係機関・団体との連絡調整等
- ・ 保育者の質の向上のための研修会開催
- ・ 国際理解教育、提言・啓発

問3① 貴団体は、男女共同参画の視点の重要性を認識していますか。(該当する番号1つを選択)



	回答数	%
全体	39団体	100.0%
1 認識している	34団体	87.2%
2 認識していない	3団体	7.7%
無回答	2団体	5.1%

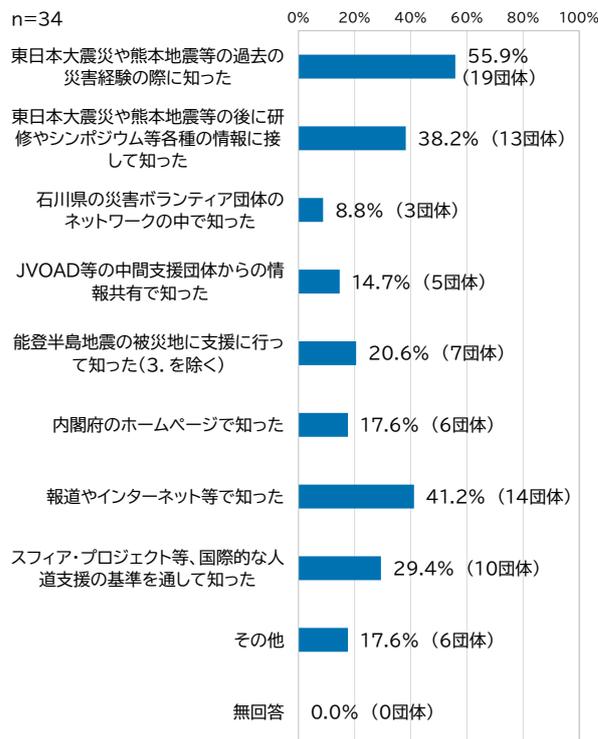
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問3② (①で「1. 認識している」を選択した場合に回答)

どのようにして男女共同参画の視点の重要性を認識されましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	34団体	—
1 東日本大震災や熊本地震等の過去の災害経験の際に知った	19団体	55.9%
2 東日本大震災や熊本地震等の後に研修やシンポジウム等各種の情報に接して知った	13団体	38.2%
3 石川県の災害ボランティア団体のネットワークの中で知った	3団体	8.8%
4 JVOAD等の中間支援団体からの情報共有で知った	5団体	14.7%
5 能登半島地震の被災地に支援に行き知った(3.を除く)	7団体	20.6%
6 内閣府のホームページで知った(下記(参考)参照)	6団体	17.6%
7 報道やインターネット等で知った	14団体	41.2%
8 スフィア・プロジェクト等、国際的な人道支援の基準を通して知った	10団体	29.4%
9 その他(具体的に記入してください)	6団体	17.6%
無回答	0団体	0.0%

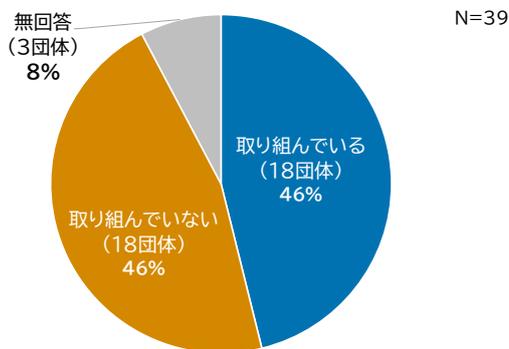


<その他>

- ・ 日々の活動を通して
- ・ 事務の研修
- ・ 「いしかわ男女共同参画推進宣言企業」認定申請時に知った
- ・ 弊団体の活動における重要な視点のひとつであるため
- ・ 阪神・淡路大震災以来認識している

問4① 貴団体では、平常時に男女共同参画の視点を踏まえた防災に関する取組を行っていますか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	39団体	100.0%
1 取り組んでいる	18団体	46.2%
2 取り組んでいない	18団体	46.2%
無回答	3団体	7.7%



注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問4② (①で「1. 取り組んでいる」と回答した場合に回答)

どのような取組を行っていますか。具体的に教えてください。(自由記述)

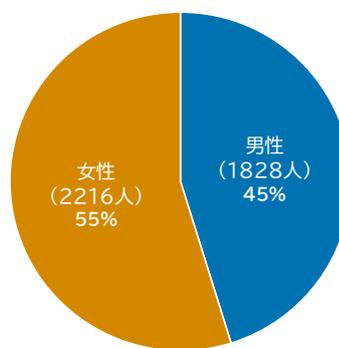
<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> 被災地に派遣するチームのジェンダーバランス配慮(4) 啓発・広報活動(3) 男女双方の視点で防災用具を準備(1) 支援物資の速やかな配布のための準備(1) 避難所等における性被害の防止・緊急避妊薬の配布調整等(1) 災害時の困りごとを理解する学習(1) 防災研修の開催(2)
--

問5① 被災地で活動した職員(有給)の延べ人数(人日)

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

回答団体数N= 39
有効回答数n= 30
無効回答数n= 9

	合計	%
総数	4044人	100.0%
男性	1828人	45.2%
女性	2216人	54.8%

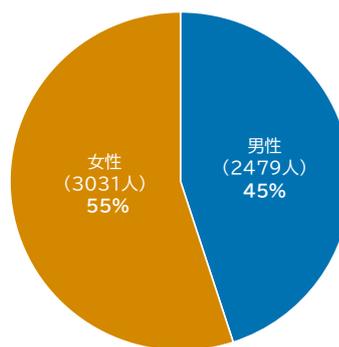


問5② 被災地で活動したボランティア等(無給)の延べ人数(人日)

※本設問において、総数が0人の回答、および総数と男女各数の合計が整合しない回答を無効回答とした。

回答団体数N= 39
有効回答数n= 18
無効回答数n= 21

	合計	%
総数	5510人	100.0%
男性	2479人	45.0%
女性	3031人	55.0%



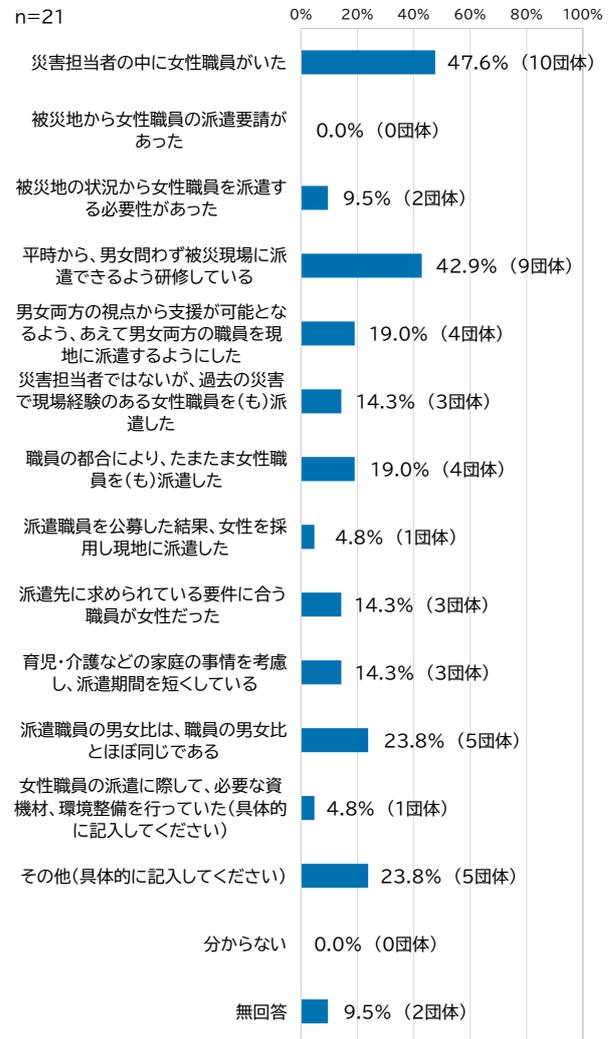
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問6 (問5①で女性が半数以上だった場合に回答)

被災地で活動した職員の女性が半数以上になった理由は何だとお考えですか。(該当するすべてに○)貴団体では、平常時に男女共同参画の視点を踏まえた防災に関する取組を行っていますか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	21団体	—
1 災害担当者の中に女性職員がいた	10団体	47.6%
2 被災地から女性職員の派遣要請があった	0団体	0.0%
3 被災地の状況から女性職員を派遣する必要性があった	2団体	9.5%
4 平時から、男女問わず被災現場に派遣できるよう研修している	9団体	42.9%
5 男女両方の視点から支援が可能となるよう、あえて男女両方の職員を現地に派遣するようにした	4団体	19.0%
6 災害担当者ではないが、過去の災害で現場経験のある女性職員を(も)派遣した	3団体	14.3%
7 職員の都合により、たまたま女性職員を(も)派遣した	4団体	19.0%
8 派遣職員を公募した結果、女性を採用し現地に派遣した	1団体	4.8%
9 派遣先に求められている要件に合う職員が女性だった	3団体	14.3%
10 育児・介護などの家庭の事情を考慮し、派遣期間を短くしている	3団体	14.3%
11 派遣職員の男女比は、職員の男女比とほぼ同じである	5団体	23.8%
12 女性職員の派遣に際して、必要な資機材、環境整備を行っていた(具体的に記入してください)	1団体	4.8%
13 その他(具体的に記入してください)	5団体	23.8%
14 分からない	0団体	0.0%
無回答	2団体	9.5%



<その他>

- ・ 防犯ベルを持たせるなど
- ・ 女性が使用しやすい携帯トイレを準備した。
- ・ 女性のボランティアを募集した
- ・ 女子職員が多い
- ・ 女性職員しかいない
- ・ 1.5次避難所に配置できる保育者を各園に募った結果
- ・ ボランティアが使えるトイレが確保できるか現地に確認した。
- ・ 災害時に動ける人は非正規雇用や時間に融通の利く人であり、日頃の就業環境が影響していると推察する

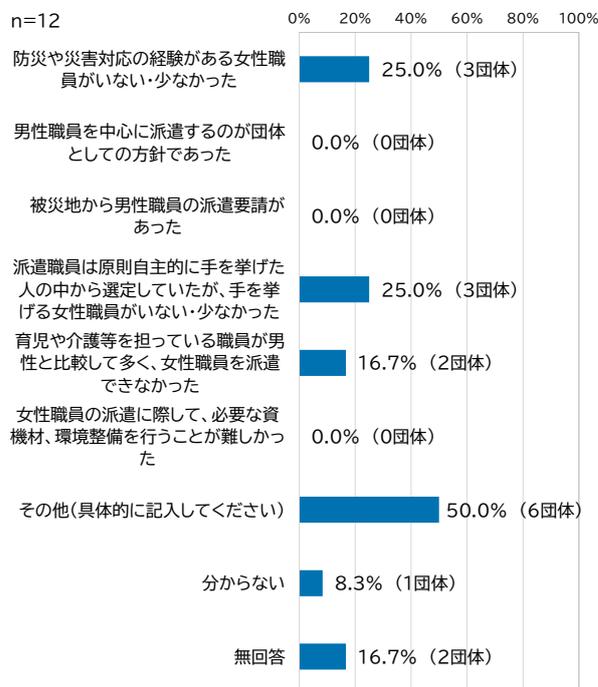
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問7 (問5①で女性が半数以下だった場合に回答)

被災地で活動した職員の女性が半数以下になった理由は何だとお考えですか。(該当するすべてに○)貴団体では、平常時に男女共同参画の視点を踏まえた防災に関する取組を行っていますか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	12団体	—
1 防災や災害対応の経験がある女性職員がいない・少なかった	3団体	25.0%
2 男性職員を中心に派遣するのが団体としての方針であった	0団体	0.0%
3 被災地から男性職員の派遣要請があった	0団体	0.0%
4 派遣職員は原則自主的に手を挙げた人の中から選定していたが、手を挙げる女性職員がいない・少なかった	3団体	25.0%
5 育児や介護等を担っている職員が男性と比較して多く、女性職員を派遣できなかった	2団体	16.7%
6 女性職員の派遣に際して、必要な資機材、環境整備を行うことが難しかった	0団体	0.0%
7 その他(具体的に記入してください)	6団体	50.0%
8 分からない	1団体	8.3%
無回答	2団体	16.7%



<その他>

- ・ 助産師もメンバーに含まれており、母子保健に関する支援を検討する段階では、ニーズがあったと思われるが、平時の病院業務において欠員が許されない状況にあり、支援活動に手が回らなかったため参加できなかった
- ・ 人/日では男性が多かったが、派遣職員の男女差では女性の方が多かった
- ・ 災害担当者が男性だったため
- ・ 長期滞在できる人がいなかった
- ・ バランス良く入れる拠点確保が困難だった。
- ・ 部・チーム内で役割が分かれており、実働で災害対応にあたる人員に男性が多かったことが実態。

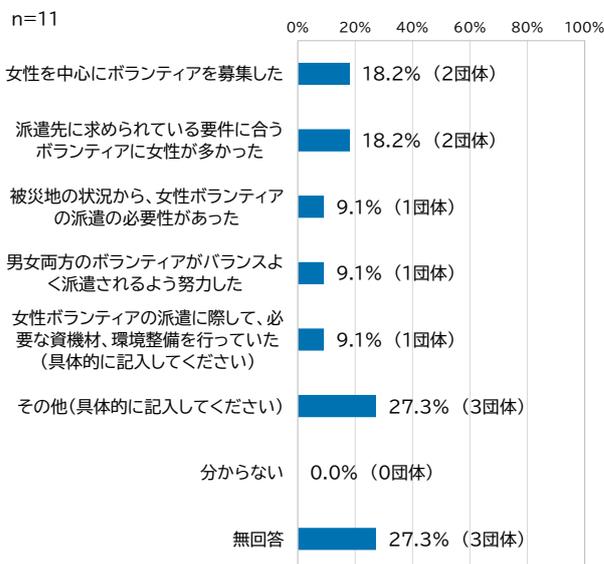
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問8 (問 5②の被災地で活動したボランティア等(無給)が一人以上いる場合、かつ女性が半数以上だった場合に回答)

ボランティア等(無給)の女性が半数以上になった理由はなんだとお考えですか。(該当するすべてに○)

	回答数	%
全体	11団体	—
1 女性を中心にボランティアを募集した	2団体	18.2%
2 派遣先に求められている要件に合うボランティアに女性が多かった	2団体	18.2%
3 被災地の状況から、女性ボランティアの派遣の必要性があった	1団体	9.1%
4 男女両方のボランティアがバランスよく派遣されるよう努力した	1団体	9.1%
5 女性ボランティアの派遣に際して、必要な資機材、環境整備を行っていた(具体的に記入してください)	1団体	9.1%
6 その他(具体的に記入してください)	3団体	27.3%
7 分からない	0団体	0.0%
無回答	3団体	27.3%



<その他>

- ・ 防犯ベルを持たせるなど
- ・ 会員に派遣者の募集を行った際の、応募状況による。
- ・ 男女関係なくボランティアを募集したところ、結果的に女性が若干多くなった。家の片付けなど力仕事でも女性の応募が多かった。
- ・ もともと団体のメンバーの比率が女性が多い

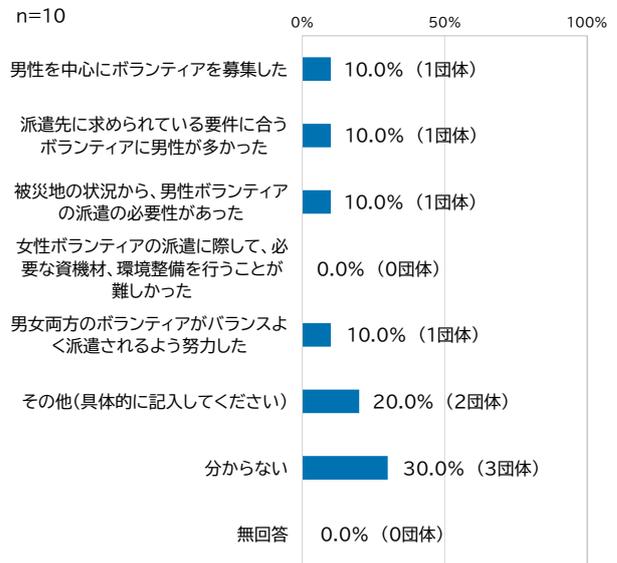
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問9 (問 5②の被災地で活動したボランティア等(無給)が一人以上いる場合、かつ女性が半数以下だった場合に回答)

ボランティア等(無給)の女性が半数以下になった理由はなんだとお考えですか。(該当するすべてに○)

	回答数	%
全体	10団体	—
1 男性を中心にボランティアを募集した	1団体	10.0%
2 派遣先に求められている要件に合うボランティアに男性が多かった	1団体	10.0%
3 被災地の状況から、男性ボランティアの派遣の必要性があった	1団体	10.0%
4 女性ボランティアの派遣に際して、必要な資機材、環境整備を行うことが難し	0団体	0.0%
5 男女両方のボランティアがバランスよく派遣されるよう努力した	1団体	10.0%
6 その他(具体的に記入してください)	2団体	20.0%
7 分からない	3団体	30.0%
無回答	0団体	0.0%



<その他>

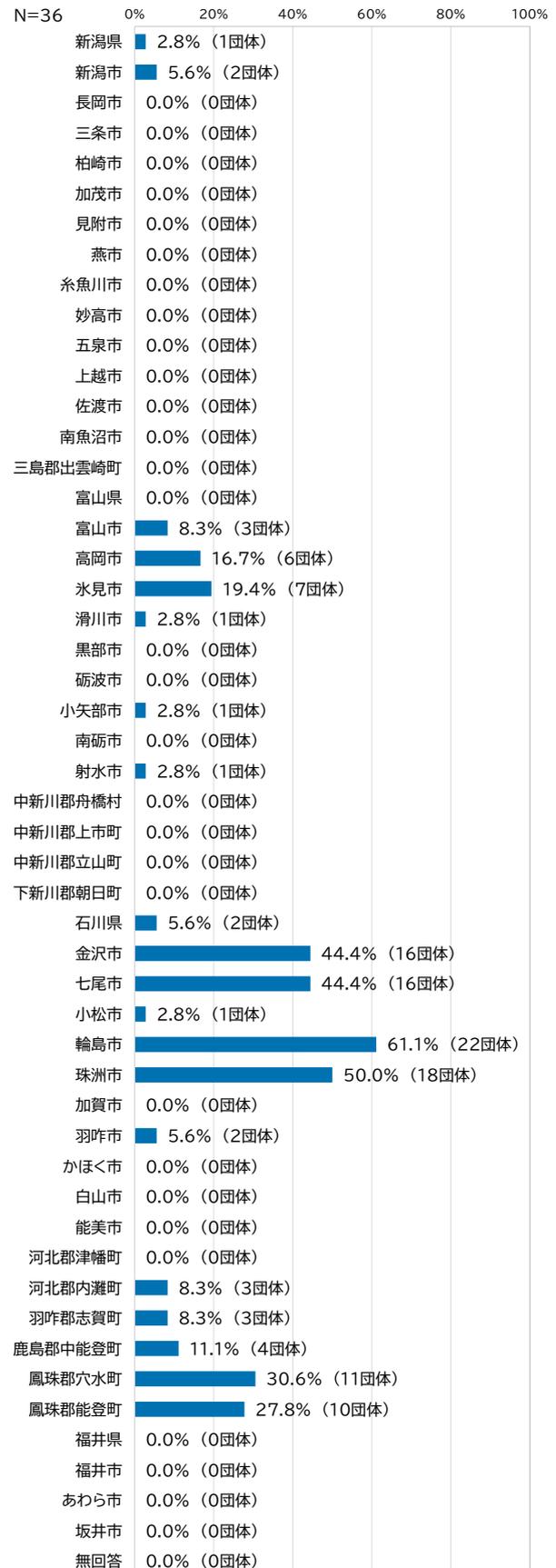
- ・ 発災当初の瓦礫撤去や井戸掘りなど重機を使うような作業は男性が多い印象だったが、同じように子供の居場所や寄り添いボランティアでは女性が活躍していた。
- ・ 当会では男女の指定はしていない。
- ・ ボランティアとして手を挙げた人が男性の方が多かった

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問10 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)
職員やボランティアが活動した県・市町村はどこですか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	36団体	—
1 新潟県	1団体	2.8%
2 新潟市	2団体	5.6%
3 長岡市	0団体	0.0%
4 三条市	0団体	0.0%
5 柏崎市	0団体	0.0%
6 加茂市	0団体	0.0%
7 見附市	0団体	0.0%
8 燕市	0団体	0.0%
9 糸魚川市	0団体	0.0%
10 妙高市	0団体	0.0%
11 五泉市	0団体	0.0%
12 上越市	0団体	0.0%
13 佐渡市	0団体	0.0%
14 南魚沼市	0団体	0.0%
15 三島郡出雲崎町	0団体	0.0%
16 富山県	0団体	0.0%
17 富山市	3団体	8.3%
18 高岡市	6団体	16.7%
19 氷見市	7団体	19.4%
20 滑川市	1団体	2.8%
21 黒部市	0団体	0.0%
22 砺波市	0団体	0.0%
23 小矢部市	1団体	2.8%
24 南砺市	0団体	0.0%
25 射水市	1団体	2.8%
26 中新川郡舟橋村	0団体	0.0%
27 中新川郡上市町	0団体	0.0%
28 中新川郡立山町	0団体	0.0%
29 下新川郡朝日町	0団体	0.0%
30 石川県	2団体	5.6%
31 金沢市	16団体	44.4%
32 七尾市	16団体	44.4%
33 小松市	1団体	2.8%
34 輪島市	22団体	61.1%
35 珠洲市	18団体	50.0%
36 加賀市	0団体	0.0%
37 羽咋市	2団体	5.6%
38 かほく市	0団体	0.0%
39 白山市	0団体	0.0%
40 能美市	0団体	0.0%
41 河北郡津幡町	0団体	0.0%
42 河北郡内灘町	3団体	8.3%
43 羽咋郡志賀町	3団体	8.3%
44 鹿島郡中能登町	4団体	11.1%
45 鳳珠郡穴水町	11団体	30.6%
46 鳳珠郡能登町	10団体	27.8%
47 福井県	0団体	0.0%
48 福井市	0団体	0.0%
49 あわら市	0団体	0.0%
50 坂井市	0団体	0.0%
無回答	0団体	0.0%



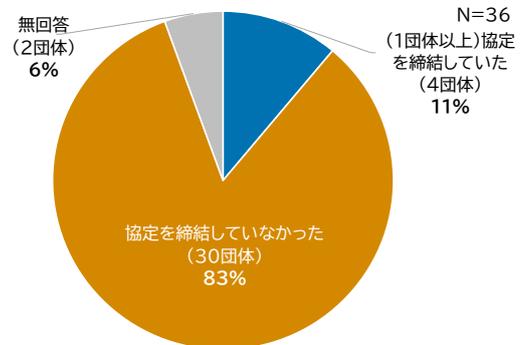
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問 11 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

問 10 で回答した貴団体が支援に入った県・市町村とは、事前に協定を締結していましたか。(該当する番号1つを選択)(1 団体でも協定を締結していれば「1. (1 団体以上)協定を締結していた」と回答)

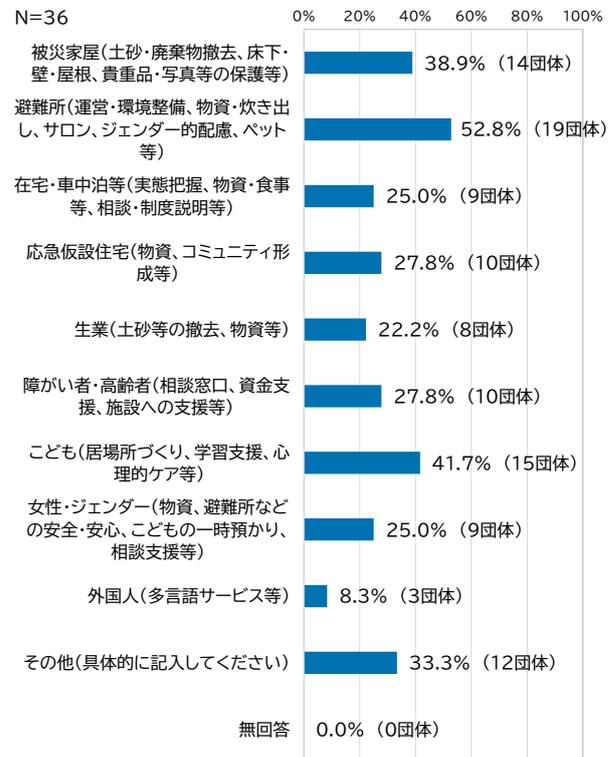
	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 (1団体以上) 協定を締結していた	4団体	11.1%
2 協定を締結していなかった	30団体	83.3%
無回答	2団体	5.6%



問12 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

派遣先の県・市町村では、どのような支援活動を行いましたか。(該当するものすべてに○)

	回答数	%
全体	36団体	—
1 被災家屋 (土砂・廃棄物撤去、床下・壁・屋根、貴重品・写真等の保護等)	14団体	38.9%
2 避難所 (運営・環境整備、物資・炊き出し、サロン、ジェンダー的配慮、ペット等)	19団体	52.8%
3 在宅・車中泊等 (実態把握、物資・食事等、相談・制度説明等)	9団体	25.0%
4 応急仮設住宅 (物資、コミュニティ形成等)	10団体	27.8%
5 生業 (土砂等の撤去、物資等)	8団体	22.2%
6 障がい者・高齢者 (相談窓口、資金支援、施設への支援等)	10団体	27.8%
7 こども (居場所づくり、学習支援、心理的ケア等)	15団体	41.7%
8 女性・ジェンダー (物資、避難所などの安全・安心、こどもの一時預かり、相談支援等)	9団体	25.0%
9 外国人 (多言語サービス等)	3団体	8.3%
10 その他	12団体	33.3%
無回答	0団体	0.0%



<その他>

- ・ 災害ボランティアセンター運営(7)
- ・ 被災地の女性グループの活動支援(2)
- ・ 保健医療福祉調整本部(1)
- ・ アレルギー患者のサポート(1)
- ・ 社協事務支援(1)
- ・ 児童館業務(1)
- ・ 学校再開支援(1)
- ・ 会員保育施設職員を対象としたサロン(1)
- ・ 被災者のニーズ調査(1)

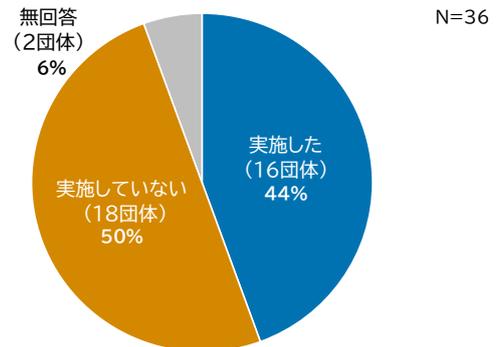
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問13① (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

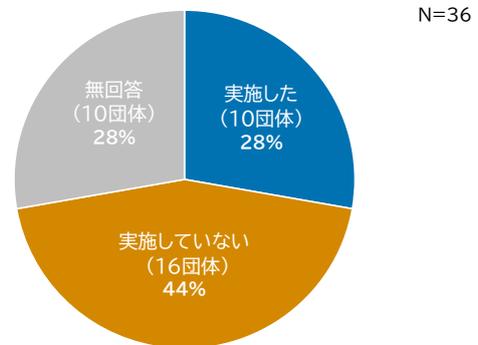
被災地に派遣する職員に対し、活動に関する説明会を実施しましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 実施した	16団体	44.4%
2 実施していない	18団体	50.0%
無回答	2団体	5.6%



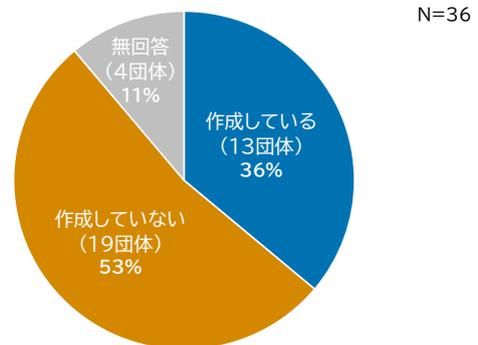
問13② 被災地に派遣するボランティアに対し、活動に関する説明会を実施しましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 実施した	10団体	27.8%
2 実施していない	16団体	44.4%
無回答	10団体	27.8%



問13③ 職員向けに、派遣者用のマニュアル等を作成していますか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 作成している	13団体	36.1%
2 作成していない	19団体	52.8%
無回答	4団体	11.1%



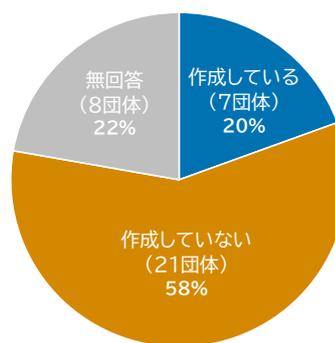
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合 (小数第 1 位) とは一致しない場合があります。

問13④ ボランティア向けに、派遣者用のマニュアル等を作成していますか。(該当する番号1つを選択)

N=36

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 作成している	7団体	19.4%
2 作成していない	21団体	58.3%
無回答	8団体	22.2%

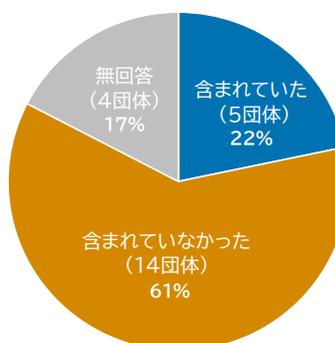


問13⑤ (上記①から④のいずれかで「1」を選択した場合に回答)

災害派遣に関する説明会や派遣者用のマニュアルの内容に、男女共同参画の視点を踏まえた事項が含まれていましたか。(該当する番号1つを選択)

n=23

	回答数	%
全体	23団体	100.0%
1 含まれていた	5団体	21.7%
2 含まれていなかった	14団体	60.9%
無回答	4団体	17.4%



問13⑥ (⑤で「1. 含まれていた」を選択した場合に回答)

男女共同参画の視点を踏まえた事項を反映させるための工夫等の内容を具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 母子保健にかかわる支援、医療的ケア児の支援、アレルギー食や液体ミルク、新生児・乳児用オムツの支援物資調整なども業務に含まれている。
- ・ 派遣スタッフに対し、災害時の子どもの居場所づくり(CFS)、心理的応急処置(PFA)について説明を行った。その中に様々な配慮事項のひとつとしてジェンダーの観点も含まれている。
- ・ 町の復興計画をもとに、高齢者、障害者、女性等を含む一人一人の意見が反映されるよう環境整備に努めた。
- ・ 平時から男女共同参画の視点の必要性について話し合いや研修訓練を実施していた。派遣においては、それらを踏まえ、フェーズごとに内容を検討した。
- ・ 管理スタッフの配置、多様な属性の方を踏まえた物資の選定など
- ・ 現地での活動や滞在中の生活において留意事項を説明した。大浴場の利用を控えたい場合に、個室のシャワーがある場所の案内を行った。

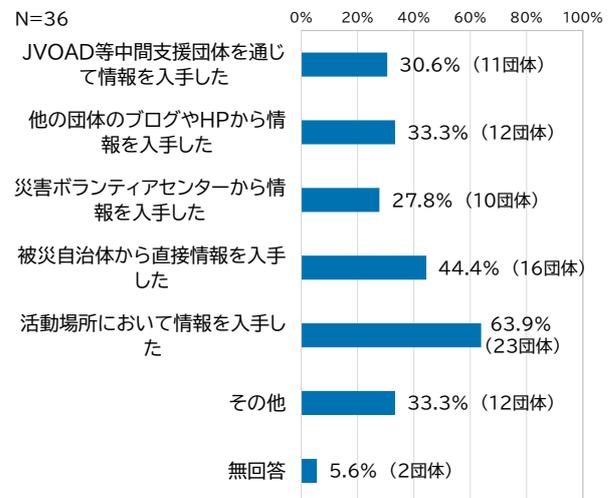
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問14 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

被災地で活動する中で得られた被災地の情報(被災地のニーズ、通行できる道路など活動上有効な情報等)をどのように入手していましたか。

		回答数	%
	全体	36団体	—
1	JVOAD等中間支援団体を通じて情報を入手した	11団体	30.6%
2	他の団体のブログやHPから情報を入手した	12団体	33.3%
3	災害ボランティアセンターから情報を入手した	10団体	27.8%
4	被災自治体から直接情報を入手した	16団体	44.4%
5	活動場所において情報を入手した	23団体	63.9%
6	その他(具体的に記入してください)	12団体	33.3%
	無回答	2団体	5.6%



<その他>

- ・ 各医療機関からの情報や本部に集まる情報、D24H、J-SPEED、EMIS、PEACE などの情報データベース
- ・ 災害ボラセンの立場で入手
- ・ 助成団体が情報をあげてくれる
- ・ 被災地にいる会員から入手
- ・ 住民や、連携する NPO からの直接情報を入手した。
- ・ 県社協経由
- ・ 東北の支援者との協力によって、過去の災害での被害や体験をもとに活動を行った。
- ・ 他団体の方より聞き取り等
- ・ 金沢大学鈴木瞬准教授から直接
- ・ 災害支援団体のミーティングへの参加やグループラインで情報収集した。
- ・ 県社会福祉協議会から
- ・ 県社協から

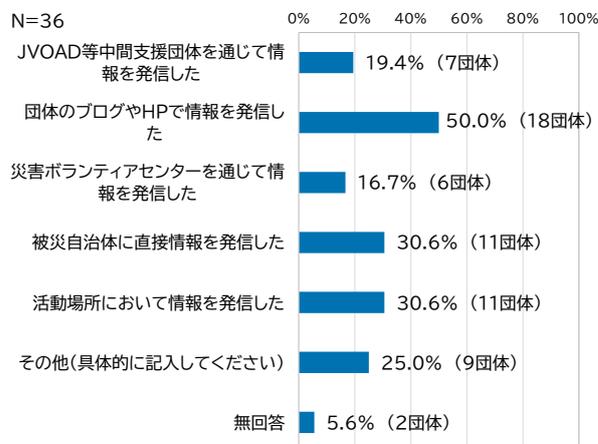
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問15 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

被災地での活動する中で得られた被災地の情報(被災地のニーズ、通行できる道路など活動上有効な情報等)をどのように発信していましたか。

		回答数	%
	全体	36団体	—
1	JVOAD等中間支援団体を通じて情報を発信した	7団体	19.4%
2	団体のブログやHPで情報を発信した	18団体	50.0%
3	災害ボランティアセンターを通じて情報を発信した	6団体	16.7%
4	被災自治体に直接情報を発信した	11団体	30.6%
5	活動場所において情報を発信した	11団体	30.6%
6	その他(具体的に記入してください)	9団体	25.0%
	無回答	2団体	5.6%



<その他>

- ・ スタッフ間でラインによる発信
- ・ 女性のニーズや声については「彩りあふれる能登の復興へ」として報告書にとりまとめた。
- ・ 団体がマンスリーオンライン報告会を行い、団体会員や関係者と情報共有。
- ・ 県社協に還元
- ・ 会の会議等にて報告
- ・ 金沢市保育部会理事会・金沢市保育士会理事会・石川県保育士会広報誌
- ・ 活動した日ごとに活動内容や被災した地域の人々や区長(地域の代表)から直接聞いた情報をfacebookで毎回発信した。
- ・ マスコミ等で情報発信した。
- ・ 他団体が情報発信の場を提供してくれた(報告会、研修など)
- ・ 市のホームページより発信

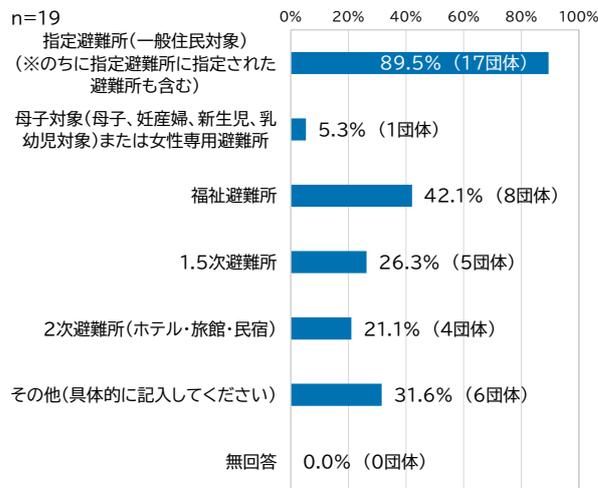
注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問16（問12で「2. 避難所」を選択した場合に回答）

① 貴団体が支援に入った避難所の種類についてご記入ください（該当するものすべてに○）

		回答数	%
全体		19団体	—
1	指定避難所（一般住民対象） （※のちに指定避難所に指定された避難所も含む）	17団体	89.5%
2	母子対象（母子、妊産婦、新生児、乳幼児対象）または女性専用避難所	1団体	5.3%
3	福祉避難所	8団体	42.1%
4	1.5次避難所	5団体	26.3%
5	2次避難所（ホテル・旅館・民宿）	4団体	21.1%
6	その他（具体的に記入してください）	6団体	31.6%
	無回答	0団体	0.0%

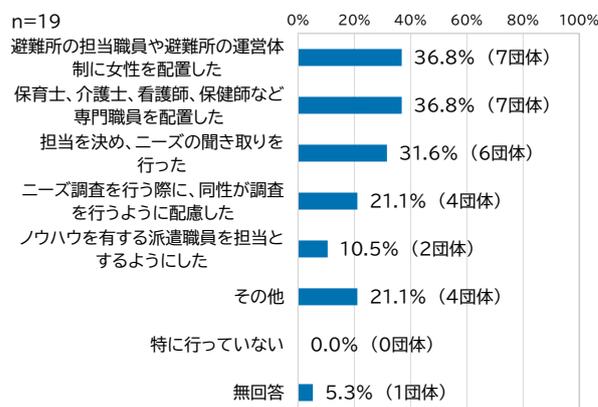


<その他>

- ・ みなし避難所 賃貸住宅入居者
- ・ 助成団体の活動として、指定避難所での炊き出し、2次避難先における寄り添いボランティア、罹災証明手続きお手伝いなどありました。
- ・ 避難者やボランティアに開放している民間施設
- ・ 自主避難所

② 貴団体が支援に入った避難所では、育児、介護、女性等の多様なニーズをどのように把握していましたか。（該当するものすべてに○）

		回答数	%
全体		19団体	—
1	避難所の担当職員や避難所の運営体制に女性を配置した	7団体	36.8%
2	保育士、介護士、看護師、保健師など専門職員を配置した	7団体	36.8%
3	担当を決め、ニーズの聞き取りを行った	6団体	31.6%
4	ニーズ調査を行う際に、同性が調査を行うように配慮した	4団体	21.1%
5	ノウハウを有する派遣職員を担当とするようにした	2団体	10.5%
6	その他（具体的に記入してください）	4団体	21.1%
7	特に行っていない	0団体	0.0%
	無回答	1団体	5.3%



<その他>

- ・ 助成団体からの情報提供から把握していた。加えて支援団体同士の情報交換もあった。
- ・ 食事の提供を通して住民女性らとの関係づくりを行い、継続的な関係を築き、変化していくニーズをその時ごとに聞き取った。
- ・ 戸別訪問等で聞き取りをした。
- ・ 足湯などを実施しながら、ニーズ等を伺った。
- ・ 助成団体により支援の事例有

注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合（小数第1位）とは一致しない場合があります。

③ (②で「1～6」のいずれかを選択した場合に回答)

育児、介護、女性等の多様なニーズを把握したうえで、どのような対応を行いましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 女性・子ども用物資の提供(3)
- ・ 生活環境づくり(3)
- ・ 専門職につなげる(5)
- ・ 適切な団体に声がけ(1)
- ・ 他機関との連携(1)
- ・ 自治体へ女性特有ニーズへの配慮の必要を伝える(1)
- ・ ニーズ収集(1)

④ 貴団体が支援に入った避難所で、男女共同参画の視点を考慮した取組や工夫があれば、具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 穴水町では避難所では男女分け隔てなく当番制
- ・ 穴水町ではセントラルキッチン制度
- ・ 福祉避難スペースの開設・運営
- ・ 女性専用の物資配布場所の設置
- ・ 避難所を回り女性から直接ニーズ把握
- ・ 炊き出し支援で女性の負担軽減
- ・ DV 防災ポスターを掲示
- ・ 避難所の役割分担やルール決定時のファシリテート
- ・ 女性リーダーと信頼関係を気づき、相談を受けたり、共に活動
- ・ 意識せずとも結果的に男女共同参画になっていた

⑤ 貴団体が支援に入った避難所で、男女共同参画に関する問題があった場合、その避難所の対象者、特徴、発生した問題等について具体的に教えてください。(分かる範囲で結構です)

<自由記述>

- ・ 女性のみが炊き出しに駆り出される(4)
- ・ 男性の女性用品に関する知識の少なさで必要物資の入手が困難(2)
- ・ 避難者がある中で不適切な動画を見る男性避難者がいた(1)
- ・ 協定締結先の福祉施設が被害により受入不可になった(1)
- ・ 女性用品の配布方法が悪く物資をとりにくい状況(1)
- ・ 性犯罪履歴のある男性と同じ部屋(1)
- ・ 避難所内でのつきまとい(1)
- ・ 女性リーダーが意見を言えない状況(1)
- ・ 仮設住宅でごみ処理について男性に聞けない状況(1)
- ・ 避難所で疲弊した母親が、虐待になりかねない状況に追い込まれた(1)
- ・ 福祉避難所で職員の人手不足により十分な対応ができなかった(1)

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問17 在宅避難、車中泊避難、ビニールハウス避難等、避難所運営以外で行った支援で、育児・介護・女性・男性等の多様なニーズに配慮した事例があれば具体的に教えてください。

- <自由記述>
- ・ 食物アレルギーの食材提供・情報提供
 - ・ 物資の仕分け、配布への配慮
 - ・ 支援団体への女性
 - ・ 世帯構成にあった物資の提供
 - ・ 車中泊高齢者の広域避難支援
 - ・ クリニックを女性に開放
 - ・ こどもの集いの場
 - ・ 同性介助
 - ・ 女性用品や介護用品の物資配付
 - ・ 住環境整備

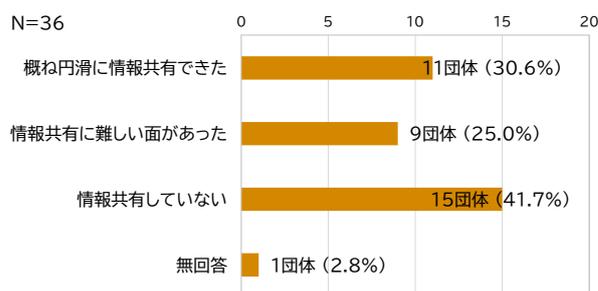
問18 避難所運営以外で行った支援で、男女共同参画の視点から問題・課題だと認識したことがあれば、具体的に教えてください。(把握している範囲で結構です)(自由記述)

- <自由記述>
- ・ 地域医療に関わる産婦人科医療提供体制の問題(奥能登地区の婦人医不足)
 - ・ 要配慮者のいるみなし避難者の苦労
 - ・ 女性専用スペースの必要
 - ・ 男性の女性の身体等に関する知識不足
 - ・ 女性のニーズと合わない物資提供
 - ・ 地域の代表である区長は全員男性
 - ・ 家庭内の不和が増えた
 - ・ トイレの確保
 - ・ 障害のある女性への配慮

問19 (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

① 被災自治体職員と、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	11団体	30.6%
2 情報共有に難しい面があった	9団体	25.0%
3 情報共有していない	15団体	41.7%
無回答	1団体	2.8%

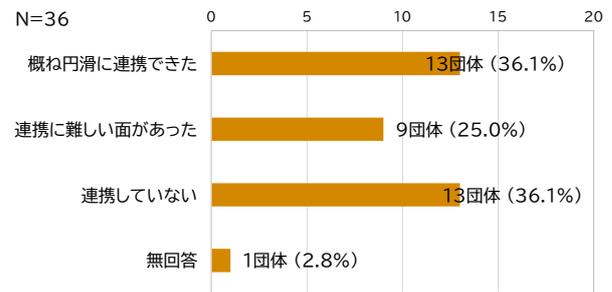


注) 端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問19② 被災自治体職員と、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	13団体	36.1%
2 連携に難しい面があった	9団体	25.0%
3 連携していない	13団体	36.1%
無回答	1団体	2.8%



問19③ 被災自治体職員との連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ アレルギー患者への支援の必要性が共有できた
- ・ 女性の職員や先生と連携がしやすかった
- ・ 定期的なミーティングで情報共有できた
- ・ 女性職員の協力を得られた
- ・ 地元職員と避難所運営を協働で行った。
- ・ 地元の支援団体等との情報共有等により地域の事情を共有できた
- ・ 自治体職員と信頼関係を気付けた
- ・ 世帯ごとのニーズを把握し対応

問19④ 被災自治体職員との連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 疲弊しているため遠慮してしまった
- ・ 医療機関への情報開示は個人情報の関係で実現困難であった。
- ・ 男女共同参画の視点での課題を解決するための連携が困難
- ・ 課題解決につながったかの確認が必要
- ・ 男性職員の男女共同参画に係る理解不足
- ・ 応援職員は短期派遣のため連携が困難
- ・ 被災自治体の人員不足により優先順位が下がった
- ・ 他社の意見を聞かない
- ・ コミュニケーションが困難な状況
- ・ どこに支援が必要か自治体職員も把握できていない状況で優先順位が下がった
- ・ 自治体職員と専門チームを繋ぐ団体が必要
- ・ 被災自治体が被災者支援に集中出来るよう調整が必要

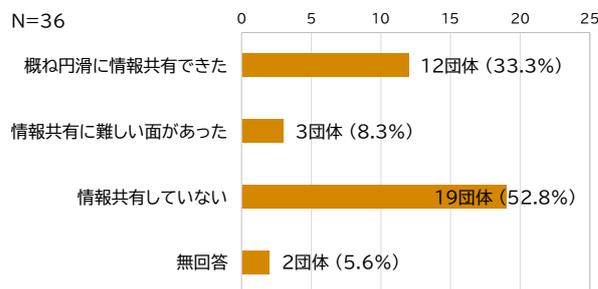
注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。

問20① (問5①②で活動した職員またはボランティアが一人でもいる場合に回答)

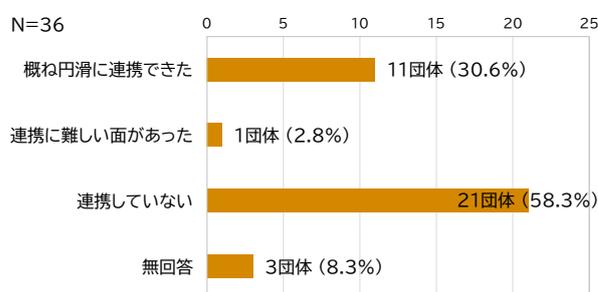
災害ボランティアセンターと、男女共同参画の視点から情報を共有できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 概ね円滑に情報共有できた	12団体	33.3%
2 情報共有に難しい面があった	3団体	8.3%
3 情報共有していない	19団体	52.8%
無回答	2団体	5.6%



問20② 災害ボランティアセンターと連携して、男女共同参画の視点から被災者支援等を実施できましたか。(該当する番号1つを選択)

	回答数	%
全体	36団体	100.0%
1 概ね円滑に連携できた	11団体	30.6%
2 連携に難しい面があった	1団体	2.8%
3 連携していない	21団体	58.3%
無回答	3団体	8.3%



問20③ 災害ボランティアセンターとの連携において、良かった点があれば具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ 活動を理解してくださりとともに動くことができた
- ・ それぞれの体力等に見合った作業分担を行った
- ・ 毎週の定例 MTG に参加
- ・ 訪問活動時にボランティアセンターのチラシを手渡した。また毎日、訪問活動終了時に市役所と情報を共有し、ボラセンで対応できる者はつなぐようにした。

問20④ 災害ボランティアセンターとの連携において、どのようなことが課題とお考えになりましたか。具体的に教えてください。(自由記述)

<自由記述>

- ・ キーマンが少なすぎて、忙しくて回り切れない状況がボラセンにも、当方にもあった。
- ・ トイレや更衣室は男女を別々に確保する必要がある。
- ・ 支援に入る際にそもそもコミュニケーションすることが困難な状況が多くあった。

注) 端数処理のため、合計が 100%にならない場合があります。

円グラフ内の割合は整数で表示しており、表の割合(小数第1位)とは一致しない場合があります。